京城日報
夕刊（三）
發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社

京城日報

露支協定調印

日露兩國民に促がす

一度は強烈なる曙光を投げんとし、その後僅かに伴頓して暗雲低迷再び更に影を深く殘してゐた露支交渉は、突如として非常なる進捗を示現し、その協定並に宣言書は三十一日午前十時外交部に於て、顧外交總長とカラハン氏とに依つて調印されたと北京發電は報じて來た、而して北京政府は露支協定調印の大總統令を同日付を以て發布するに至つたのである。

本協約及び宣言書は、露支將來の國交關係の基礎を爲すもので、兩國の權利と利益とを保護さるべく深甚な注意が拂はれ、猶本協約及び宣言書は、兩國の完全なる自由意志に依りて作成されたものであり、且つ一ケ月に亘り意見交換の結果は完全なる一致點を發見するに至つたとのことである、思ふに今回の調印は、日本との交渉が甚だしく有望なるを聞き、顧維鈞氏が秘密裡に交渉を開始したるや勿論にして、從つてその日露交渉に與ふる所のものは極めて多いのである、然しながら、日本側の出拔かれたるの感あるは否定すること出來まい。

然るに北京に於ける日露交渉は、どうか、客月二十四日の芳澤カラハン兩氏の會見を最後として依然として休會を續けてゐる、その兩國全權は固く一切を秘密に附して居り、外務省に於ても殆んど何等の内容に觸れた説明を與へて居らない、從つて事實何故に休會したのか今如何の程度に達してゐるものか、凡べて是等は外間の推測を許さぬ狀態におかれてゐる譯であるが、一日東京發電に依ると、休會繼續裡にある日露會談の案件中利權問題に就いては、我外務省の調書が既に發送され　六月一日までには全部芳澤公使の下に達する見込であるから　會談は六月二日から再開され急速なる進展を如實するであらうと報じてゐる。

これに依ると、日露の交渉は今が最も大切な尤もデリケートな道程を辿りつゝあるものと察せられる、強いて言へば一脈の花信に接したるの感がないでもないが、露支協定成立の結果が日露交渉の前途にいかに影響するかも考へさせられるのである、ソレは露支交渉とはその質性に大に異にしてゐるものがあればである。

吾人は敢て日露兩國民に促がす現在に於ける芳澤カラハン兩氏の交渉を不調に終らしめんか、次の機會の到來するは至つて豫想外にあるべきことを考慮せねばならぬ況んや露支協定の成立せるに於ておやである、此際日露兩國民は兩國の國交恢復がいかに急務なるかを悟らねばならぬ、と同時に日露國交の恢復は極東平和の必要條件であることを思はねばならぬ、宜しくこの際日露兩國民は斷じて我慢と下らぬ感情論とは捨てることだ、そしてお互が當局者を激勵鞭撻して邁進せしめねばならぬ。

我が對米抗議書

「日本政府は全く[illegible]なる友誼精神から本覺書を[illegible]」と附言して

埴原大使[illegible]國務卿へ提出

【東京電報】大統領クーリッヂ氏が署名し七月一日より實施せらるゝ新移民法案に對する抗議書公文は三十一日ワシントンに於て埴原大使から國務卿ヒューズ氏と會見の上手交した埴原大使は豫じめ本覺書を出すのは日本政府が全く虚心坦懐の友好的精神に出でたるものであるから米國政府に於ても同樣精神を以て接受されたき旨を附加した右對米抗議要項につき我外務省は左の如く發表した

凡そ國際間の差別待遇が其形式又は事項の如何を問はず假令純然たる經濟上の理由に基く場合に於ても正義公平の原則に背反することを得ざるは敢て言説を要せず然るに今や米國新移民法は人種差別待遇の規程を設けたり、日本人は到底米國の生活及理想に同化するものにあらずとの説は、以外米國に於て、この種の差別的措置を辯護せんが爲めに屡々唱へられたる所なるも人種の同化力につき日本人と歸化權を有する外國移民とを比較して斷定的判斷を下すは早計に失するものと思考す

飜つて日米間に於ける通商條約を考察するに日本國政府は米國政府が日本人に對する何等差別的の法律規程なきを保證せるに信頼したり日本政府の念頭を終始離れざりし一點は移民に關する合衆の國差別的立法に對し本邦人を擁護するにありたる如き自から明白なり、事情斯の如くなるを以て千九百二十四年移民法第十三條c項の規程と千九百十一年條約の規程との牴觸及其の牴觸の範圍に關する專門的法理問題の提起は他日の機會に保留するも新立法が有條約締結の根底たる精神並に經緯を全然無視せるものなることは茲に日本政府の指摘せんとする所なり

次に所謂紳士協約なるものを考察するに同協約は千九百八年より實施せられたるが爾來着々其の効果を發揮せり然るに不幸にも日本人に對して差別待遇を設くる新法律の規程は遂に日本國に於て紳士協約に依る責務の繼續承認を不可能ならしむるに至れり依つて日本政府は茲に千九百二十四年の移民法に包含せらるゝ差別的條項に對し嚴肅なる抗議を持續しこれを記録に留め且米國政府に對し差別待遇除去のため一切の適當なる措置を採られんことを要請するを責務と思考す

米國の議員連は日本の態度に感銘

然し抗議の効果は薄からう

【華盛頓三十一日發電】國務長官ヒューズ氏は埴原大使から交付された抗議文を發表した、此抗議も今となつては既に議會の決定を取消させる役にはたたないが米國民一般の感情の上に或程度の影響を與へ得るであらう、殊に紳士協約を廢棄した點を特に強調した點は米國に於ても一般に急所を狙つたものとして承認されて居る但其直接の效果に乏しい點は免れない日本の立派な上品な態度は議員連に深く感銘を與へてゐる

國務省はどう反駁するか

【華府三十一日發電】官邊側では日本の形式抗議に關し全然沈默を守つてゐるが日本政府が排日移民法の實施に對し之れ日本に對する特殊の差別的待遇であると爲し千九百十一年の日米通商航海條約違反に對する交換を論難としてゐる事實に對し國務省の反駁は日本は米國が移民を選擇し認むる方法で移民を制限する自由を放棄したとの想像をなすは全然理由の無い事であると指摘するにあるは確實である

米國行船客を貨物船を振向けて

大々的に輸送する計畫　北米關係の各汽船會社奔走

【大阪電報】排日移民法實施期が一ケ月に接近し定期船では運び切れない渡米者が神戸港灣に蝟集三千名以上と報せられ居り政府當局が備へ郵船會社の三島丸東洋汽船の波斯丸を臨時船として派遣する許可を與へても其一部の乘客を輸送するに過ぎないとあつて神戸の商業會議所會頭瀧川氏が主唱者となり北米航路に關係ある國際、山下、勝田、帝國、大洋海運、辰馬、橋本、三上等の各船會社の賛同を得て特殊貨物船を臨時配船せしめる事に決定し取敢ず外務遞信兩當局の諒解を求める爲め勝田銀次郎氏は三十一日夜東上した

埴原大使

【東京電報】駐米大使埴原正直氏は米國政府に抗議の手續を了したるを以て一先づ段落を告げたるを機會に近く歸朝する旨電報があつた（寫眞は埴原大使）

急進黨を勸誘

【巴里三十一日發電】エリオ氏は社會黨領袖レオンブラム氏に聯立を求めて共和黨社會黨と共に内閣を組織さん事を勸誘した

佛大統領が辭表をたしたとの說

新下院開會に先だつて

【華盛頓三十一日發電】佛國新下院は召集されたピナール議員は開會劈頭に演說し『前下院は佛國が戰爭で勝つたのは聯合國の援助に依ることを忘れた、佛國は聯合國の援助なくして勝つて賠償金を得た事はない、故に佛國は國際聯盟承認の下に聯合國と協調を遂げねばならぬ』と說いた右新下院開會に先だちミールラン氏は其の個人的政策が引續き大統領の職にあることを許さずとて辭表を捧呈したと報ぜらる

佛内閣總辭職

（巴里一日發電）ポアンカレー氏は大統領ミールラン氏に對して正式に辭表を提出した

内閣を投出したポアンカレー氏

孫内閣の動搖原因

【北京三十一日發電】孫内閣の動搖の原因は金佛案、獨逸借款、鹽務行政代理、國務員等の問題に關し閣員との間に意見の疎隔を來した結果であつて總理より總辭職の意志を表明したものであつたが閣員の同意するところと成らず總理は[illegible]に潜却した

農務省案はきまらぬ

一日の臨時閣議

【東京電報】六月一日臨時閣議に於て決定事項左の如し

一、大正十三年度追加豫算額二億三千八百四十四萬八千圓

一、大正六年勅令第二百二十號拓殖及び森林事務に從事せしむる爲め北海道廳に臨時職員增設の件中改正の件

尚本日の閣議に於て農務省の獨立案を決定せらるゝ筈であつたが農務省の獨立は局課の範圍其他に於て意見の一致を見なかつた

追加豫算決定

各省別（大藏省發表）

【東京電報】一日の臨時閣議にて決定した大正十三年度追加豫算は經常部五千八百三十六萬九千圓臨時部一億八千三百六十四萬四千圓合計二億四千二百一萬三千圓にて之を各省別にすれば左の通りである（單位千圓）

外務省	八十六萬五千圓
内務省	八千八百二十萬九千圓
大藏省	二千百三十一萬圓
陸軍省	一千二百二十一萬三千圓
海軍省	七百七十八萬七千圓
司法省	四百十三萬六千圓
文部省	二千二百十六萬二千圓
農商務省	一千百九十九萬九千圓
遞信省	七千三百五十九萬八千圓
合計	二億四千二百一萬三千圓

總辭職は幾分遲れる

【東京電報】閣内一部の傳ふる所に依れば六月六日總辭職と云ふ事はあるまいと云つて休會明け議會に臨む事もあるまいが辭職の時期は數日遲れるであらうと

前總理秘書園公訪問

【京都電報】前總理大臣秘書官加藤正義氏は一日午前京都田中村の西園寺公を訪問し會談暫時に及び辭去した

政本提携運動

漸く露骨となつた　さつき會あやめ會の謀計

【東京電報】政友本黨中堅の提携運動は一層露骨となり特に政友會のあやめ會に對し本黨のさつき會組織され兩者は頻りに策應を通じて極力政友會を中心とする聯立内閣の企てを阻止しあはよくば此際政本提携の實現に依り時局の轉換を計らんとの策を弄し政本兩黨共自黨員三人に秘策を巡らし憲政會以上の黨數を得て第一黨となり大命降下を待たんと計畫し居るも聯立内閣たる今日實現不能ならんも政治の機微として注目されて居る

革新政務調査會

【東京報電】革新倶樂部では一日午後二時より本部に政務調査會を開き午後四時散會

[illegible]は絶えず此際種々の宣傳や小策略を弄ねであらうが左樣な小問題に拘はれてゐては却て大方針を誤る虞があるから大義名分に從ひ何處迄も三派の協定に依り憲政の意味を徹底させようと云つてゐる

合同はできぬ

復歸は差支ない　政友幹部の意向

政友會の一部があやめ會を造り本黨の一部が卑月會を造つて政本合同又は提携を策しつゝあるが政友會幹部は一日午後會合し合同や提携は出來ない併し茲に復歸するならば敢て拒絶はしないと云ふ事に一致した

憲政會は平氣

【電報】憲政會側にも政本合同の噂が蔓延してゐるが同會では同の[illegible]

三派結束を誓ふ

憲政の政革領袖招待會

【東京電報】憲政會幹部は政革二派幹部を一日午後五時から加藤總裁邸に招待し懇談會を催した先づ口氏が主人側を代表して『政局は國民の判斷に依り基礎確立したに拘らず昨今種々の流言蜚語を放ちて離間中傷を試みて居る者がある、依つて此種の會合を催し三派協調の鞏固なる方法を示すは時局安定の有力なる方法と存じます』と述べ之に對し政友會の岡崎邦輔氏は『近來政本の合同宣傳が頻りに報道されますが幹部は左樣な考へは毛頭ない事は先日三派會合に於て申上げたる如くで三派の間には此場合何んの智略も何んの策謀も之を用ふる事を許さぬ、若し私共の措置に些の御疑念あらば御遠慮なく指摘されたい』と述べ和氣靄々裡に午後十時散會した

本黨有志懇談

【東京電報】政友本黨では政友會のあやめ會に策應するため一日午前十時帝國ホテルに有志出席、政本提携問題を中心にして種々の懇談をなし午後二時散會した

新規水利事業

未墾十一ヶ所個人水利十七ヶ所

補助額は約三十五萬圓

湯村土地改良課長語る

總督府に於ける本年度新規水利事業は漸く左の如く決定を見たが右に就き湯村土地改良課長は語る

水利事業と云つても大體に於いて總督府は之を三段に分つて居る、即ち水利組合による水利事業と官有未墾地を貸下げて居るものに水利設備をなす所謂未墾地水利と、更に個人が所有する土地に其地主が水利施設をなす所謂個人水利との三つがそれである而して前記の内水利組合によるものは之を内務局で許可し、補助は之れを殖産局で行つて居り、後者の未墾地水利と個人水利とは之れを許可、補助とも殖産局で行つて居るのである。

所で内務局に屬する水利組合の方は豫算關係があるので本年度どの程度新規補助をなすかは決定して居ない模樣で目下盛んに調査中の樣であるが殖産局に屬する未墾地と個人水利だけは略其範圍の決定を見たので近く發表するだけに運んで居る。然し發表前に之が詳細の發表は出來ないが、大體本年度に於ける水利事業で既に認可濟のものは五、六十件に上つて居るのである。然しながら此五、六十件の事業を全部着手するとしても豫算の關係上到底豫算の許すべきものではないから此の内最も有望であり、有利であるものから事業に着手せしむる心算で充分調査を行つた結果、未墾地水利が約十一個所、個人水利が約十七個所合計二十八個所に對し新規補助をなす事となつた。此の補助額は規定による二割乃至三割のものであるが、其補助總額は三十四、五萬圓になる

前記の通り

未だ決定を見ないので、要するに七十萬圓の豫算中前記三十四五萬を除いた外は此の水利組合の新規補助と繼續事業との補助に宛られる譯である。而して繼續事業で本年度完成の見込になつて居るものは水利組合十一ヶ所、個人水利二十個所其他未墾地の幾分を合せ約三萬町歩に達するのである。して見ると一段歩假りに二石の收穫としても本年度水利事業の完成で朝鮮は

約六十萬石

の米穀增收と云ふ事になるのである。然しながらこれを總督府の産米增殖計畫から見ると大正十二年に七十萬圓、大正十三年度に於て追加豫算を入れても僅に二十萬圓の各豫算削減を行はれて居るので、計畫遂行上から云へば非常に遲れて居る譯であつて元來から云へば本年度の如き前記五、六十件の水利事業の如きは全部之を着手したい所であるが然るに豫算の關係上それが出來ないのは遺憾であるが、之もまた已むを得ない事である云々

日支鐵道連絡會議

第一日は出席者の顏合

第十二回日支鐵道連絡會議は豫定の如く二日午前十時朝鮮ホテルに開會された、各鐵道滿鐵中華民國鐵道代表委員及出席者全部出席し[illegible]會議に入る、一同席定まつて先づ滿鐵理事大藏公望氏開會の辭を述べ支那側代表[illegible]氏答辭を述べ會議の進行に關し大藏理事議長推薦を諮り賛成を得て京城鐵道局長安藤又三郎氏を推す[illegible]長席に就き挨拶し討議に關する打合せを行ひ第一日は各委員出席者の顏合せを行ひホテルローズカーデンで記念撮影を行つた午後は各委員の自由行動として午後六時よりホテルに於ける安藤京城局長招待の晩餐會に列席した

有功章授與式

帝國水難救濟會

【東京電報】帝國水難救濟會では一日午後一時三十分より伏見宮御殿に於て左の通り有功章其他の授與式があつた

一等有功章　永田東京市長外十名

二等有功章三等有功章　各數十名

鴨綠江岸に水上警察增設

【奉天電報】奉天省長は安東縣知事は鴨綠江岸航行船が支那馬賊の爲め被害頻々の狀況に鑑み之が防止策を講究中であつたが之が一着手として各要所に水上警察設置に決し安東縣の江口に水上分局を設置し所要の準備をして居ると

カラハン抗議

白鳳丸退去要求

【北京一日發電】カラハン氏は芳澤公使に左の如き抗議書を提出し松井外相に傳達方を依頼した

日本汽船白鳳丸（三五〇噸）は捕鯨船と稱しながら多數軍人及び技術者を乘せカムチャッカに在る、日露國交が恢復以前に斯の如き事は主權侵害である即刻退去を要求する

因に右白鳳丸は純然たる捕鯨船であるが何かの間違ひであらう

齋藤總督歸城

一日より昌原に保養の爲め滯在中であつた齋藤總督夫妻は二日午後六時五分列車で歸任した

公會私會

◇京畿刑事講習　京畿道警察部に於ては既報の通り六箇月卒業の刑事養成講習會を開催し二日午前九時巡查教習所に於て閉所式を舉行し馬野警察部長より訓示があつたが講習生は管内各署より選拔せる警察官二十一名である

◇法規整理委員會　二日午後一時三十分より第一會議室に於て法規整理委員會開會

◇鳥取縣人會　今般山陰線全部を採とし鳥取縣鮮滿實業視察團を組織し四日午前入城に付き同日午後六時京城倶樂部に鳥取縣人會を催し歡迎すべきが平井商工課長の講演ある由二日迄に申込の上會費三圓當日持參の事

人事消息

▲有吉政務總監　七日朝鮮に歸任の豫定

▲古谷傳一氏（第二高女校長）支那學事視察中の處二日朝歸任

▲石川登盛氏（保安課長）一日午前十時三十五分發新義州より歸城

▲スミス博士（監理派監督）一日午前四時三十分開城より歸城

▲原靜雄氏（土木部長）一日午前八時十五分發元山へ出張

▲申錫麟氏（新任龍仁郡守）三日午前十一時五十分發列車にて赴任

▲吉村貫之氏（不動小學校長）同日歸任の途に就く

▲辻本嘉三郎氏（會議所評議員）二日午前十一時大阪東京方面へ

▲雅樂林氏（支那東三省陸軍步兵第十三旅第九團第三營副官）以下將校及同學生二十九名外家族三人計三十二名と共に一日午前八時五分發北行

▲松江市營年賀泉家朝鮮視察團　六月十日京城着の豫定

▲松山市滿鮮視察團　一行十名は六月四日午後七時京城着の筈

茶話

▲排日移民法に對する帝國政府の正式抗議書は卅一日華盛頓で埴原大使から米政府に送致した▲米國政府が帝國の抗議書に對して如何なる措置を講ずるかは今の處未知數である▲しかしながら若しも何等帝國政府の抗議が徹底されぬとしたら日本及び日本國民はその誤解を除くるまで永遠に抗議を持續すべきである▲と同時に一方世界に對つて米國が國際信義を蹂躙した極めて非禮な振舞をその輿論に愬ふることだ▲そして世界の輿論によつて國際信義を維持し世界の平和を保つことに努めねばならぬ▲種々な國際會議に依つて世界平和の保障と云ふもので軍艦の制限をやつても米國のやうに戰爭以上に平和攪亂の爆彈を投ずるものがあつては駄目だ▲戰爭の形式や方法や武器をいかに制限してみたところが戰爭の禍因を絶滅せぬ以上極めてヘンナものになつちまふ▲何も理窟は要らぬ米國のこんどの排日法を見ることだ▲既に世界の平和を希求し戰禍を避けんとするならば戰禍の手段方法の制限と云ふことよりもつと根本を除かねばならぬお互世界の各國はウント深く考へねばならなくなつてきた。

天氣豫報（三日）
曇一時晴

	攝氏	華氏
二日正午	二六度三	七九度三
一日最高	二九度二	八四度六

本日夕刊八頁

不渡手形增加　[illegible]

日本米穀大會申込　[illegible]

廣告
大分縣人　佐藤秀雄
右者當支社には何等の關係無之依て當支社の名義を以てなしたる行爲に關しては當支社には責任無之候に付縣人諸彦に於て注意申上候也
京城黄金町三丁目　大分新聞朝鮮總支社　電話本局三一五四

開業廣告
謹啓仕候時下初夏の候各位益々御清榮の段奉賀候陳ば今回左記の處に和洋御料理開業仕候間何卒御愛顧御引立の程偏に懇願奉候尚開業祝として三日より向ふ二週間は二割引にて勉強可仕候
京城長谷川町二番地（殖産銀行前）
和洋御料理　東洋軒

上海定期航路開始　客貨兼備
使用船　釜山丸
初航　六月六日午後釜山出帆
朝鮮郵船株式會社

縮緬　羽二重　銘仙　各完染
通信販賣
『四ツ井屋の商品は確實で安心して買へる而かも値段が安い』と評判を立てゝ頂く樣に最善の努力を致します
京都市猪熊出水上る　四ツ井屋

株券無効公告
[illegible]
大正十三年五月　朝鮮皮革株式會社

内科　小兒科　外科　花柳病
仁川宮町　松本醫院

家庭副業
三圓
友榮商會

記念賣出し
月賦提供
特價壹百圓
榮商會

店主高杉昇儀旅行中於て内地大阪に於て發病療養中の處藥石効なく五月三十日午后三時死去致候此段謹告仕候
大正十三年六月一日
高杉キク
高杉釀造場
高杉出張所
三横商店
親族一同
友人一同

本協會長高杉昇殿五月三十日午后一時御逝去相成候間此段謹告仕候也
大正十三年六月一日
仁川穀物協會

宮中大饗宴（第二日）
一千餘名を召されて　いとも榮ある午餐會

宮中饗宴の第二日（今二日）は御婚儀の日にも増して宮中豐明殿は云ふも更なり千種の間、南溜、東溜の三殿をも併合した大午餐會で御召者は實に一千餘名に上つた豐明殿前中庭の芝生には百名から成る陸軍戸山學校の軍樂隊が吹奏樂の準備を整へて待つ程にさきに饗宴第一日に御召を受けた皇族、大勳位、前官禮遇以上同夫人の內本日の午餐會に再び御召しを受けた百餘名（第一日の晩餐の御召しを受けた者の內各國大公使並に外交團を除外これを三分して午餐會の三日間に割り當て再びお召しを受ける事になつて居る）の外この午餐會の主賓側たるべき伯、子、男爵有位華族宮內奏任官同待遇、貴衆兩院議員同勳一等以上の夫人（これも全員の三分の一、殘る三分の二は前二日に亘る御饗宴に順次御召を受ける事になつて居る）中約一千餘名は何れも大禮服の裝ひも晴れやかに參內午前十一時二十分迄には夫々所定の位置に參集した

此の日東宮同妃兩殿下には午前十一時東宮假御所御出門妃の宮には海水色のデコルテを召させられ東宮殿下は陸軍中佐の御正裝で御同列にて參內一先づ大奧に入らせられ國母陛下に御對顏あらせられたが程もなく君が代の吹奏樂は朗かに響き渡つてやんごとなき御親子は宮中正殿へと出御遊ばされた、こゝにはさきに參內した伯、子、男爵貴衆兩院議員等約一千餘名が御出迎ひ申上たが一同は列立の上いとも畏き謁を賜はつた

天籟の響を傳ふ
妙なる軍樂隊の奏曲　兩殿下御機嫌麗し

かくて正午近くともなれば國母陛下並に東宮同妃兩殿下には秩父宮殿下を初め各皇族殿下を從へ豐明殿に出御あらせられこゝに第二日の御饗宴は開かせられた拜しまゐらすれば兩殿下には御機嫌殊の外麗しく千餘の文武官が豐明殿を初め千種間、南溜、東溜の間を埋める盛宴を打ち眺めさせられ御滿悦の態に拜されたかくて御宴は正に一時間餘に亘り其間東京樂隊が奏する『[illegible]』……それに引續いて各國の名曲は殷然天籟の響きを傳へ參列者一同は此歡喜と諧調の中にひたつた、春草の匂ひ芳しき食卓には數々の饗が盛られて御宴も漸く終りに近くなれば最後に『[illegible]進行曲』が一しきり高く響いて國母陛下並に兩殿下は千種の間に入御遊ばされ、續いて起る『君が代の曲』を後に大奧に入らせられこゝに第二日の御饗宴を終らせられた、時に午後一時十分參列者一同は第一日に御召を受けたものと等しく記念として御紋のボンボニーを下賜された

無官の浪人　頭山滿翁が
午餐の御召に預る

無位無官の浪人頭山滿翁を三日の

攝政宮が「當選お芽出たう」
と高橋氏に御言葉を賜はる

三十一日夜宮中豐明殿に於ける饗宴第一夜の事である三百餘の召された人々が豐明殿に並んで威儀を正してある中に前大臣待遇を賜はる高橋、加藤、犬養の三總裁も列んでゐた、軈て午後七時大奧から輝くと晴れやかな而も御元氣な東宮殿下が出御になり最敬禮中の高橋氏に御目を止めさせ給ひ御親しく『當選して芽出度ふ』と居る人々にはつきり聞ゆる樣に仰られた高橋氏は夢にも思はぬ光榮に恐惶として只感激の涙に咽ぶのであつた、これは當の高橋氏は一言も語らなかつたが一日夜三派領袖會合の席上で加藤高明子が詳しく物語り『實に高橋君は昨夜一大面目を施した』傍に居た吾々も涙が出る程だつた』と吾輩の樣に語したのも床しかつた（東京電報）

鮮展入場者
初日は二千五百

一日鮮展最初の公開日は朝から押すな／＼の盛況で入場者二千五百名に達した尚料金二十錢子供十錢學生軍人團體五錢等で撥出は六七日頃から始めるさうで係より通知ある筈

蠅の展覽會
非常な盛況

京畿道衞生課主催の蠅展覽會は豫定の通り六月一日より鍾路五丁目勸業場に於て開催されたが第一日招待日の觀覽者は四千餘名に上り夜間は於義洞公立普通學校庭に於て衞生活動寫眞會を開き七千餘名の觀覽者があつた、展覽會は第二

國母陛下　皇太子妃に　御教訓を
御振舞や御物語の裡に授け給ふ

東宮御成婚後國母陛下には多く御我が皇太子妃にとりては百千の御事にあらせられ時折御用務の爲め遊ばされる外御對顏の御饗會の御資格を遊ばす點との生し御地の少きも御物語りの際は二時間三時間にも亘らせられ其御模樣は側近者とても拜する事を得ざるも洩れ聞くに御談話の中には何一つ御教訓の御心事らしき御言葉こそなけれ御心事の機微は誠に御深くして而も御暖い御中に陛下自然の御振舞御物語りの裡に物も及ばぬ未來の國母陛下として御資格を築ふ御生は不斷實行の好模範を示され又御教訓を授けられ實に陛下の御衷心より陛下が私淑さるゝは昭憲皇太后陛下の御日常の御事跡にて歷代國母陛下が傳統的に我が國母の大道に則らるゝ事は國民たる者感泣せざるはなし（東京電報）

列車に投石
小供の惡戲か

一日午後九時三十五分京城驛上り第二列車が蓬萊橋下に差掛つた際何者か列車をめがけ投石し三等客車の窓硝子三枚を破壞したが乘客には異狀がなかつた、一說に依れば其刹那異樣なる音響を發し猛烈な勢ひで硝子を破壞したので乘客は鐵砲か拳銃を以て狙撃したものだと言つて居る、犯人は不明であるが本町署並に西大門署では下手人は小兒の惡戲だと言ふ目星をつけて捜査中である

料理屋や券番の宿弊を廓清する
不正の者は刑法で處罰　焦れ氣味の本町署

新町遊廓の時間制度に改正と同時に遊妓の線香値下を行ふべく本町署では目下頻りに勸告中であるが當業者側は言を左右に託して容易に承諾しさうもないので本町署では聊か焦れ氣味となり此際當業者を屈伏させる手段として又一面には料理屋が花代を惡用し誤魔化しがちの形跡ある點等從來あり來つた弊害を一掃し大いに廓清したいと言ふ意見から近く料理屋乃至妓樓に就き實地調査を行ふことになつた而してその際不當な點を發見した場合には刑事事件としてどし／＼處罰するのであると

時間制は
遊客に便利だ　鈴木本町署長の辯明

遊廓の時間制度改正に就て安くなるよりも却て高くつくと言ふので客側の不平あるに對し鈴木署長は『それは考へ違ひだと思ふ、從來の狀況のみを調査してた結果一般遊客の便利を思つてしたことで決して誤まつて居ないと信じるるが今の場合それを少しも認めてない、若し事實さう言ふ場合には相當の制限を設けて調節を計ることにしたら問題はなからう』

副領事收賄

【華盛頓三十一日發電】前加奈陀晩香坡駐剳副領事チウイス、ケル氏は米國に興行せる支那人に對し旅行券を發給する決定を左右するため金錢を受納したと自白した

駒井猛打の一刹那（二回目に三壘打を飛ばしたところ）

蹴殺した死體を人力車に乘せて
聯隊の裏門に棄つ

二日午前二時頃府外漢江通治町二丁目丸田組の車夫朴春成（三二）が飲酒中同組の車夫崔興基（三〇）が酒に醉つぱらひやつて來てくだをまき出したので朴が怒鳴つたのが事の起りとなり其場に取組格鬪中朴が足で蹴つたのが急所にあたり崔は其場に悶絕したので朴は驚き早速同人を車に乘せ病院に擔ぎ込み手當を加へたが遂に死亡した爲め死體を前龍里火葬場に運び火葬に附さうとして許可證が無い爲め斷はられ引返して來る途中怖ろしくなつたものか同人は崔の死體を龍山步兵七十八聯隊裏門前に置き去りにした儘姿を晦ました本町署では目下同人の行方を搜査したが未だ不明である

支那紙幣僞造犯人
被害全鮮に亘る

西大門警察司法係で檢擧しつゝある支那紙幣僞造犯人は既に安弘植、張樂植、李容誠、徐丙克、李永九外一名都合八名に上つたが大體犯人の檢擧は之で一段落ついたらしい、而して僞造紙幣は全鮮に亘り通用されて居るので之を檢擧するに困難し又犯人が頗る巧妙な方法を以て企てて居る爲めに其本據を衝き證據物件を押收することは非常に至難の業であるが其誤認が頗る大々的のものである爲めに同署では引續き嚴探中である

佛機北京出發

佛機は二日午前五時十五分北京を出發奉天着は午後二時三十分の豫定である（北京電報）

鮮人馬賊と警官隊の交戰
賊は死體を殘して潰走

平北渭原署搜查班十二名の一隊は五月三十一日午後七時頃渭原郡崇正面財興洞に於て鮮人馬賊七名發見銃火を交へたるが賊は密林中に逃走其蹤跡を晦ましたるを以て搜査班は賊の通路と認むべき同面の只山下に張込み居たるに六月一日午前三時頃再び該賊と遭遇約一時間銃火を交へ賊は多數の死者及び負傷者を出すや忽ち密林中に逃走目下追跡中なるが賊よりモーゼル式銃器彈藥盒一個外九三十發民家其他證品多數押收し我に被害なし

朝鮮人の內地渡航　禁止解除
就職決定せる者に限り

震災以後鮮人の內地渡航が禁止されて居たが時局も安定したので總督府警務局から內地の關係當局へ交涉の結果六月二日から解禁することとなつた、昨年一月から本年五月迄の一箇月間に於ける平均渡航者は六千二百餘名で臨時渡航者は五千八百餘名であつた、勿論この數字は震災を機して大激減があつたものを平均して算出したのであるが渡航禁止によつて渡航希望者は大なる不便を忍んで居たのであるが今回の解禁によつて渡航者は勿論激增するであらう、しかし當局としては此際無方針で漫然と內地に渡航することは却て渡航者を窮地に陷し入れる虞れがあるので一定の就職口を求め得たものに限つて渡航を許す方針である、渡航者は所轄警察署の渡航證明を受ける方が安全であると

盲人の自殺未遂

府內竹添町三の一九盲人崔正敏（二〇）は二日午前六時四十分頃自宅前の路傍で遽かに苦悶し打倒れたので家人が驚き早速セブランス病院に擔ぎ込み手當を加へた右は盲人で身體の自由が利かず生計不如意なるより悲觀し洗濯ソーダ五匁を水に溶かしたのを呷り自殺を計つたのであるが一命は取止めるらしい

詐欺常習犯

西大門警察署司法係刑事は府外小門町一二四の無職三犯姜斗燮（二八）を捕へ目下取調べて居るが同人は文明社醫院詐欺師の常習者で昨年八月[illegible]を生命保險に加入せしめ保險金百二十九圓を詐取し外に去る五月十六日茶屋町の金麟燮方からビール七十箱サイダー百八十五箱を取引し現品を直に南大門通りの吉川方に七百三十六圓で賣却したもので代金は全部飲食に費消したものである同署では右の吉川及び池泥酔店等を取調べて居る

大學對抗競技

旅順工科大學對滿洲醫科大學對抗競技は一日奉天で開催され圓盤、砲丸百米二百米四百八百千五百、マラソン、ハードル、フットボール等の競技並に野球、籠球、排球、柔道等の試合があつたが工科軍の應援團四百名は應援旗、太鼓を携へて奉天に乘込み氣勢を添へた

り三十一日國境視察の[illegible]を視察されたが[illegible]二名の內[illegible]名付露國領事ア・トロツキー氏とサイドカアの形狀を視察した

葡國飛行家　廈門到着

【印度アラハバット十一日發電】廈門に向つて飛行中葡萄牙飛行家二名は惡天候より飛行を中止したが新機を購入れ飛行を繼續し廈門に到着した

寄附好きのお婆さん　勳三等に叙せらる
今日まで投出した金が百六十萬圓

三十一日の御饗宴第一日に公共事業の功勞者として勳三等瑞寶章を授けられた市內西區立賣堀北通り六丁目の林家を訪へば當の蝶子未亡人（七〇）は語る『まだ正式に通知はありません我は生來の寄附好で主人が世を去ります時お前の思ふ樣に寄附をしてくれと遺言されましたので米騷動の時一萬圓を住吉神社に寄附し食堂の爲めに又大阪外國語學校新設費に一萬圓を寄附しました其他各方面へ合して約百六十萬圓の寄附をしました現在ではまだ何等の計畫も持つてゐません』（大阪電報）

馬、少年を轢く

卅一日午後一時五十分頃西大門外峴底洞卅二番地附近の道路で

自動車運轉手
小學教師が第一番で合格

京畿道保安課で五月八、九、十の三日間執行された自動車運轉手試驗は志願者八十八名の內學科試驗合格者四十二名で此の內實地試驗にも合格せる者十八名となり

汽船海州丸
大敷網で掛る

元山港碇泊中の朝鮮郵船海州丸（二六九噸）が五月二十八日午後九時新浦を發し元山へ向け航海の途中午後十時頃新浦沖に於て折柄敷設しあつた大敷網を推進器に卷き付け大損害を生じて航海する事が出來ぬ爲め水夫を潛水せしめて繰網及び網綱を切斷し約三時間の後漸く續行して航行を續けたが元來大敷網は豫め許可を得て敷設し夜間は必ず燈火を點ずべきもので海運業者へも通告し置くことになつて居るのに何等の措置も施さず遂に航路筋に敷設した爲め右の事故を生ずるに至つたもので何れ相當の處分を受けるであらうが海運業者として大に遺憾とする處であるので一般に注意を要する事である海州丸の損害は約三千圓の見込みである

砂糖泥棒

一日午前十一時頃府內龍山鍊兵町三ノ五加藤藥舖方で鮮人が白砂糖一袋（二十七貫）を賣却せんとするを認め龍山署に引致し其出所を追究したが所持品に包み切れず自白した、同人は濟州島生れ金致七（三〇）で三十日午後四時頃仁川寺町濟州汽船の荷積所で砂糖五斗入一俵を竊取し汽車便に託送して龍山に持ち込み賣却せんとしたのであつたが發覺したものである

社稷洞の小火

府內社稷洞百番地の金福甲方から一日午後二時頃出火したが僅かに草根の一部を燒失したのみで鎭火した

植松氏初老賀

府內本町パイン商行主植松貞之助氏は本年初老に達したので[illegible]氏の發起で一日正午より京喜久に於て祝賀會を開催、發起人總代[illegible]氏、來會者代表田中半四郎氏の祝辭に對し植松氏の謝辭ありそれより宴に移り來會者六十餘名で實業界の知名士を殆んど網羅してゐた

人蔘湯

◇新町遊廓の時間制度改正を標榜して改正した新町遊廓の時間制は[illegible]◇[illegible]

二三の競技を除く外　悉く朝鮮記錄を破る
奉祝オリンピック大會【二日午後】
總督カップは高工橫山選手に

奉祝オリンピック大會第二日午後の部は少年百メートル決勝から始まつた六月の陽が照り過ぎて少からず暑さを覺えたが風は殆どなく網干、福山兩君の活躍を始めとして驚く程の好記錄が現はれ、二三の點の外は鮮內運動界の稀に見る盛況に堪えない

トラック

▲千五百米決勝
一著　平良日露史（醫專）　四分五十一秒五分の一
二著　西　哲夫（京師）　[illegible]一秒五分の四
三著　東　晋（培材）
（朝鮮記錄四分五十四[illegible]）

則違反で惜しくもオミットされた
（一著は朝鮮の新記錄）

▲百米決勝
一著　田中　博（師中）　タイム十一秒五分の三
二著　坂口　正清（滿鐵）　十一秒五分の四
三著　北島　興（淸州）　十二秒五分の一

滿鐵の網干がハードルとリレーに全力を注ぐ爲め第二豫選で棄權したので淋しく思はれた

▲八百米決勝
一著　金　殷　玟（京師）　タイム二分十九秒五分の四
二著　遠藤竹三郎（光州）　二分二十秒
三著　朴　永　桂（滿道）

醫專の平良最初よりトップを續けそのまゝ決勝點に入つたが規則違反で除外さる

▲ハイハードル決勝
一著　網干　宗一（滿鐵）　タイム十七秒五分の一
二著　喜田　勁（滿鐵）　十九秒五分の四
（何れも新記錄）

▲二百米決勝
一著　田中　博（師中）　タイム二十三秒五分の二
二著　重田　武雄（大豫）　二十三秒五分の四
三著　鍋非　淺雄（滿鐵）
（一二著共に朝鮮記錄を破る）

▲千六百米リレー
一著　全京中　タイム三分五十二秒五分の二
二著　滿鐵　三分五十五秒五分の一
（何れも朝鮮新記錄）

最後の滿鐵宮川、京中山中を拔いたが第一コーナー附近で靴の紐が解け惜しくも敗らる

▲ローハードル決勝
一著　網干　宗一（滿鐵）　二十七秒五分ノ一
二著　喜田　勁（滿鐵）　二十八秒五分ノ二
三著　坂口　正清（滿鐵）　三十秒
（何れも朝鮮の新記錄）

▲四百米リレー決勝
一著　滿鐵　四十八秒五分ノ四
二著　京中　四十九秒五分ノ三
（一著は朝鮮記錄を破る）

フキルド

第一日の八百米リレーには全京中に敗られ千六百米リレーに又京中軍の爲め敗を取つた滿鐵には石に噛り附いても勝たねばならぬ勝負でそれだけ總ての人を熱狂さした

▲ハンマー抛決勝
一等　野田　春一（高農）　二七米四五
二等　泉　淺太郎（京師）　二七米二二
三等　井上　進（京師）

▲ホスジャンプ決勝
一等　橫山　英勝（高工）　一三米一九
二等　山中　勇（京中）　一二米三三
三等　澁谷　淸太（京師）
（一等は朝鮮記錄を破る）

五種競技
一等　橫山　英勝（高工）　二六九三點八九五
二等　山之內管夫（京師）　二八三點一七九
三等　澁谷　淸太（京師）　二二六五點一六二
（何れも朝鮮記錄を破る）

競技は六時に終り時實知事臨席の閉會の辭があつて賞品授與式に移り總督カップは五種競技の橫山君に野中カップは千六百米リレーの全京中に又大朝カップは棒高跳の泉君に授與された

▲少年百米決勝
普通學校一著　尹　基　錫（仁現）　タイム十三秒
尋常小學一著　立川　幸夫（東大）　タイム十三秒五分ノ四
高等小學一著　松田　隆吉（仁川）　タイム十三秒五分ノ三

▲少年二百米決勝
普通學校一著　金　福　吉（校洞）　タイム二十七秒五分ノ三
尋常小學一著　鵬松　周一（日出）　タイム三十秒五分ノ四
高等科　一著　保住　昂諄（三坂）　タイム二十八秒

少年四百米リレー
普通學校一著　附屬普通學校　タイム五十五秒五分ノ四
高等科　一著　仁川小學校　タイム五十七秒
尋常科　一著　東大門小學校　タイム五十九秒五分ノ四

少年走幅跳決勝
普通學校一等　白　潤　文（校洞）　四米七六
高等科　一等　內田　秒一（仁川）　四米四五
尋常科　一等　立川　幸夫（東大）　四米〇九

少年砲丸抛
普通學校一等　金　興　碩（附普）　一〇米二四
高等科　一等　野口　正（仁川）　一〇米六八
尋常科　一等　山本　啟行（櫻井）　八米九一

門鐵軍大勝
9對3で　京鐵軍屠らる

門鐵對京鐵の野球試合は一日午後二時半から京鐵グラウンドに於て擧行された。遠征軍門司鐵道局は九州に覇を唱ふる猛者であり殊に前法政の主將稻垣が三壘を固め、原口投手、向坂捕手等の活躍が大なる期待を以て迎へられた。京鐵軍は駒井を一壘に網干（弟）を二壘に森元をプレートに立て、貞具を捕手として元氣一振に敵軍を屠破せんとの策戰に出でた。絕好の野球日和に加へ日曜なので觀衆も亦外柵を繞つて素晴らしい景氣である。安藤京鐵局長の始球式があつて試合は門鐵先攻、中丸（球）石原（壘）兩氏審判の下に開始されたが後半に至つて京鐵軍振はず門鐵軍着々記錄を現はして結局九對三の記錄を以て門鐵軍大勝、京鐵軍慘敗した。

試合經過

▲第一回（門）稻垣一壘邪飛、西村中堅安打、大岩三飛三浦三匍△（京）今岡中飛、網干四球、原田四球、園谷三振、駒井三匍に刺さる（兩軍零）

▲第二回（門）栗栖三振、向坂（弟）三振、向坂（兄）遊飛失に生き原口左飛△（京）駒井劈頭中左間の二壘打に出で千葉四球、鍋島三飛したが一死にして二者三二壘に在り道具の犠打に駒井生還して最初の一點を擧ぐ、千葉三進、森元遊撃ゴロを拔く本壘打を飛ばし千葉森元生還本間四球に出たが網干三振（門零、京三）

▲第三回（兩軍零）

▲第四回（門）大岩劈頭左翼線上の二壘打に出で三浦の遊撃ゴロ打に大岩生還、三浦二進、栗栖四球、無死にして二走者あり向坂（弟）の犠打に二者進壘、向坂（兄）四球に出で一死滿壘となる原口投手越の安打に三浦生還、原田バントを過つて投飛となり二死にして稻垣二壘に據る、西村遊前に京鐵向坂（弟）續いて生還、原口三壘の危機を脫したが門鐵四點を入れて一點を勝ち越し意氣揚る△（京）千葉死球、鍋島バントを過つて捕手に殺られ千葉離壘して一壘に重殺を喫す道具四球森元三振（門四京零）

▲第五回（門）大岩四球三浦左飛栗栖一左翼越の二壘打に大岩生還、向坂（弟）左飛、向坂（兄）三遊間を拔く安打に栗栖生還、原口の三匍を園谷暴投して走者三二壘に據つたが原田投前に止む△（京）今岡三飛、網干中飛失に出で原田四球園谷の遊ゴロに原田二壘に封殺駒井投前に好機を逸す（門二京零）

▲第六回（門）稻垣遊撃安打に出で、二盜西村バントに出で大岩の三匍三振、稻垣本壘を襲ふて生く、栗栖遊撃安打に西村生還、向坂一飛に終つたが門鐵更に二點を加ふ△（京）千葉四球、鍋島中堅前安打、道具投飛、森元二併に封殺、網干二壘に封殺、森元二壘を襲ふて斃さる

▲第七回門軍振はず

▲第八回門鐵振はず△（京）園谷左翼安打、駒井左飛千葉遊間、鍋島四球に出で、道具三振に[illegible]

▲第九回（門）向坂（兄）遊撃安打に出で原口中左間二壘打に續き[illegible]向坂（兄）生還、大岩中飛△（京）三越安打に出で今岡投匍、網干二飛に森元三進、原田右飛に萬事休し九對三のスコーアを以て京鐵軍敗る

門鐵		打數	得點	安打	二壘打	犠打	三振	盜壘	四死球	失策
5	稻垣	6	1	2	1	0	2	1	0	0
4	西村	6	1	2	0	0	0	0	0	0
7	大岩	4	2	1	1	0	0	0	2	0
6	三浦	5	1	1	1	0	0	0	0	0
9	栗栖	4	2	2	0	0	1	0	1	0
2	向坂弟	4	0	0	0	1	2	0	0	0
3	向坂兄	4	2	1	0	0	0	0	1	0
1	原口	5	0	2	1	0	0	1	0	0
8	原田	5	0	0	0	0	1	0	0	1
		43	9	11	4	1	6	2	4	1

殘壘　門鐵十二　京鐵七

京鐵		打數	得點	安打	三壘打	本壘打	犠打	三振	盜壘	四死球	死球	失策
8	今岡	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
4	網干	4	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
9	原田	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
5	園谷	4	0	1	0	0	0	1	2	0	0	1
3	駒井	4	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0
6.1	千葉	1	1	0	0	0	0	0	1	2	1	1
7	鍋島	3	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1
2	貞具	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
1.6	森元	4	1	2	0	1	0	1	0	0	0	2
		[illegible]	3	5	1	1	1	4	4	8	1	5

概評

勝つて兜の緒を締めよといふことはすべての競技に適用すべき言葉である京鐵軍は三回目に三點を入れてから敵軍組し易しと見たものか、攻擊に際しては、戰法が頗る粗雜に流れた嫌があり、出しながら牽制球に引懸つたり打法を誤つたりして二三回も好機を逸した。之に反して門鐵軍は急かず焦らず巧みにチャンスを摑んで行つた。京鐵軍では森元もF瑞も決して出來が惡いといふ程ではなかつたが、味方のタイムリーエラーが多かつたのと、全軍の意氣が沮喪して居たので頹勢如何ともすることが出來なかつた。門鐵は危機に強く決してアガラず原口投手と向坂捕手の呼吸がピッタリと合つて居た。殊に向坂捕手の走者牽制は實に巧いものであつた。

對米大會
發會式擧行

小泉又次郎、頭山滿、內田良平氏等各方面の名士を網羅して國民對米大會が組織され一日午後一時赤坂武德殿で發會式を擧げられた尚來る五日國技館に於て發會式を行ふ筈なるが三十一日對米問題に憤慨自殺した國士の靈前も此大會に安置する筈（東京電報）

抗議書の內容
米國政府より發表

首相邸に
司法官招待

裁判所長同檢事正等百餘名を官邸に招待し大要左の如く一場の訓示的挨拶を述べ午後一時過ぎ之を終[illegible]

なかつた之は要するに裁判所と[illegible]方官吏の[illegible]意志疏通し又各位が克く主務大臣の訓令を信じ行されたる事に據るものと信じ[illegible]

『さつき』會

[illegible]友會との提携問題に就き一日午前十時半より帝國ホテル[illegible]會合出席[illegible]石大氏の二十三名[illegible]通、寺田市正、小林躬次、牧山耕藏、長島隆二、[illegible]、柏田忠一、井口延次郎、大[illegible]

氣象日報　二日

二日朝高氣壓は北海道方面より北鮮地方に亘り[illegible]

地方評言

檢穀所員の責任

群山不正米問題に就ては曩に本欄に於て論議警告する所があつたが最近に至りて事件は擴大し、檢事局の大活動となり其結果、米穀商店主及店員並に檢査所員數名檢擧されしとかの事で右に就ては更に社説子が二日附夕刊の社説で論じた通りである、されば同問題に就て喋々と此處に論議するは蛇足を加ふる嫌ひがあるので避くる事とするが唯檢査に就て聊か一言所感を述べて見たいと思ふのである。」

◇不正米問題の起つた時先づ第一の頭腦に或種の衝動を與へたものは檢査員の行爲如何といふ事であつた、併し其時は檢査所長の辯明ある釋解と同情を喚起するに足るべき證明とがあつた爲之が不正事件は大方奸商の行爲に依るものであるとは思つてみたが心中檢査員の行爲に對し幾分疑惑の念を抱かざるを得ぬものがあつた。然るに最近の事情は叙上の如く果して檢査所員數名の檢擧を見るに至つたとの事を報じて來た、尤も檢擧の理由は目下取調べ中で不明であるから正不正に就て茲に斷定は許さぬが風聞の事情より推して何等か其間に靈犀一點相通ずるものがあるやうに想像されるのである

◇群山に米穀檢査所が正式に設立されたのは今から十三年前だと記憶する、當時某有力者は記者に「此の檢査といふものは獨り米に限らず、酒でも何でも中々六ケ敷いもので時に依ると忌まはしい問題を惹き起すものである、何も檢査其の者が六ケ敷いのではなく、ツマリ不正商人の好手段並に檢査員に對する奸商の誘惑等がそれである、であるから檢査員は飽迄嚴正公直であらねばならぬ、檢査員と雖も神でなく人間である以上中には奸商の誘惑にかゝるものがないとも限らぬ、此所が六ケ敷いところだ」と語つたことがある。

◇奸商對檢査員の誘惑問題は能く獄事件を世に暴露することがある事でこれが爲めには隨分大疑獄もある、併し奸商は何時の世にもあるのであるから之れが監視取締りは何うしても檢査員の嚴正公直なる措置に俟たねばならぬ、檢査員の手を經ての失態又は不正事件は檢査員其責を負ふが當然である、ツマり奸商の不正行爲は徳義の問題で檢査員の措置如何は職務に對する責任問題となるのである、況や奸商の誘惑に乘ぜらるゝに於てをや、されば斯かる場合檢査員に對する制裁は奸商と同樣否事件に依つてはそれ以上罪を加へて然るべきである、檢査員の上に更に檢査員を置くやうになつては世間は暗である、記者は今回群山の事件に就て檢査所員の行爲の如何なるものであつたかは取調べの結果に徴することゝし希くは其身邊に不正の點がなく唯一時取調べ上證據に召喚された位に止まらんことを祈るものである。

我大御代のみさかえを 祝へ祝へもろともに
湧き返る各地の御慶典奉祝

釜山 釜山に於ける皇太子殿下の御結婚奉祝式は六月一日正午前十時三十分より龍頭山神社に於て擧行式を終へ夫より大廣場に設けたる奉祝宴を開く小西府尹の發聲にて天皇皇后兩陛下皇太子同妃兩殿下の萬歳三唱にて乾盃したるが來會者は三千餘名であつた此日朝來より夜間に亘り百餘發の煙火は釜山の天空を焦がし各町洞の催しに依る屋臺は夜間に亘り市中を練り歩き午後七時よりは豫定の榮町入りにて各中學校府民一萬餘の提灯行列は府廳大廣場を基點に電車通りを迂回し龍頭山頂にて萬歳を三唱し十一時過ぎ散會したが釜山空前の大盛況であつた

光州 三十一日の御成婚奉祝第一日は朝來天氣快晴にて誠に御成婚日和とも申すべきか午前十時公園より打揚ぐる煙火は奉祝氣分を一層高め午前十一時より光州小學校講堂に於て光州官民の奉祝會あり出席者堂に溢ち先づ國歌合唱後市民代表發起者を代表して開會の辭を述べ次で元知事は皇太子殿下同妃殿下の萬歳を三唱し閉會之に和して乾盃を擧げた市内各學校約四千の生徒は各受持教師に引率せられ手に手に國旗をふりかざし數組に分れ光州神社參拜いづれも奉祝歌を高唱し乍ら市中を練りまはつた市中は今日の御慶典の盛儀を祝さんと國旗を掲げ幔幕を張り軒燈をつるし萬國旗を以て飾り思ひ思ひに店頭裝飾をなし各町に數個の奉祝門を作り又商店通りの奉祝塔は數百の電燈を以て飾られて中空高く聳へ又光州市内には作り人形と當日の餘興の數々を待つ舞臺を作り光州商店街の大提灯等は特に人目を引いた午後よりは消防組の屋臺は同組の組人をそろへ北門通りの四十七義士行列西門通りの屋臺は北門町の藝者を主とし南門通りはゆたか樓の藝者を主とし不老町の稚兒姿は南町の甲種乙種妓生を主として各戸一名以上之に附從ひ花岡町の高砂の尉と姥、敎友會の龍踊共に光州日報の催しこし西光山町の飛行機と連隊其他團體行列等あり假裝者は三々五々市中を練り廻り夜に入りては一層の人出を増し十二時過ぐる迄賑はひて大正四年御大典以來の賑ひを呈した

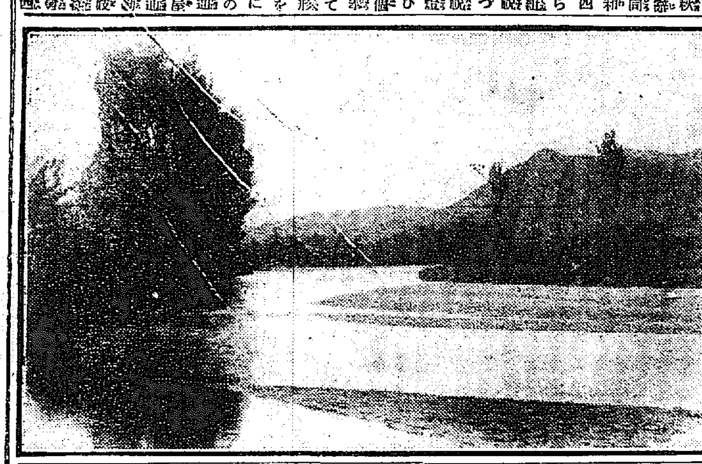
鎭海 御慶典奉祝は先づ小學校に於ける祝賀の宴が終ると各町洞に催しものを飾り神社前通りに町洞に引出し午後八時の鐘を合圖に提灯行列を先頭各區順を追ふて鼓太鼓で打ち鳴き老松通りから羽衣町に下り岩戸町を廻つて榮通りを北上し南辻公園から中辻大樓に出て此所からは皆々自由行動となつたのであるが各區の催しものは西へ東へ或は北へ或は南へ低くに山車や假裝の群が四通八達の道に溢れ全市沸つて火の海人の潮と湧き返つた斯くして殆ど徹宵に至つた

海州 三十一日は海州市民の待ちに待つた東宮殿下御成婚大禮奉祝の日である當日は海州神社の祭典であるので奉祝の第一日に尚一層の色彩を添へた前夜三十日夜は神社の特祭の事とて邑内各路通り外四つ辻には萬國旗に『イルミネーション』をしつらへ神社境内にては花火を打揚げ三十一日邑内の祝氣はと見れば各商店は千載一遇の今日の佳き日を記念せんとて思ひ〳〵に意匠を凝して飾り物を施した中にも中島商店の商品陳用の二見ケ浦は當日の呼物で河野洋家具店の高砂木村時計店の飾裝飾列等は一際目立つたかくて全市を擧げての其熱狂的奉祝振りは實に至れり盡せりといふ有樣である海州神社にては神官奉仕の式をあげ午前十一時頃より神輿の渡御あり續いて少年の海軍神輿消防組が非とになつて擔ぐ大神輿其後に續いて町内を練り歩き道廳前に於て御食を餘り本町通りを經て午後五時頃神社に還御した一日奉祝第二日は學生二千八百餘名の旗行列提灯の屋臺假裝行列等を出して一層の賑ひを見せた

清州 清州市民は道廳の御成婚奉祝宴に對し奉祝を以て奉祝すべく前日來おさ〳〵準備をなしつゝあつたが卅一日は軒頭の國旗や造花と趣向を凝らした角行燈とで全市を飾り立てた午前十一時の花火の合圖で公私立學校三千の生徒が奉祝歌を歌ひながらの國旗行列は數町に續き微風に飜りて日の丸の波を現出した午後一時よりの市民奉祝宴は小學校講堂に催され會衆三百人君が代合唱と萬歳三唱で祝杯を傾け餘興には東京オペラ團のダンス及獨唱を演じ三時より校庭に全清州及オペラ團との野球試合があつた料理屋組合では二臺の花屋臺を出して市中を練り廻り街の隅々までも賑はした夜は臨時取付のアーク燈が燦として輝き戸毎の行燈と共に白晝の如く九時より道教化部の御成婚其他の野外活動を觀覽に供した一日は延期になつた清州神社の祭典を施行し終日人引きも切らず道廳コートでは午後各課職の試合があつた

江景 江景の奉祝は上下内鮮一致誠意赤心を披瀝し居れるが金基殷君の長白號は市街上の低空飛行をなして祝意を表し一日の如きは市日に相當せるを以て隣邑各村よりの見物人にて市中は稀有の人出を見頗る雜沓した尚市内は軒燈裝飾アーチ提灯行列等にて不夜城を呈した

開城 開城に於ける皇太子殿下御成婚奉祝會は五月卅一日午後三時の煙火を合圖に一同開城神社前廣場に集合せる會員無慮四百名主催者松元府長の開會の辭あり一同開宴内鮮藝妓の酌間を斡旋するあり宴酣にして山内郡守の發聲にて天皇皇后兩陛下並に皇太子同妃兩殿下の萬歳を三唱和氣藹々裡に午後四時過ぎ解散せしが當日午前九時より市内公立普通學校生徒の旗行列あり午後八時より開城公普校に開城學堂生徒の提灯行列あり市内各町共色々の催しありしが西本町の大鯛の作り物大和町一丁目の七職人の船遊び競爭も人目を惹き近來になき人出にて一般に熱狂的に奉祝しつゝあり六月一日以後三日間共鮮人相撲其他餘興にて人出多からん



◇初夏の東萊　＝溫泉場附近＝

信川 黃海道信川に於ける三十一日の奉祝會は午前中小學校普通學校生徒一千餘名の旗行列を催し近郊稀有の人出であつたが又溫泉では附近一帶青年の大運動あり數日前から猛練習を行つただけに自轉車競爭其他總ての競技實に目ざましきものあり之亦大盛會裡に御慶事無事終了した

咸南畜產狀況

【咸興】咸鏡南道に於ける畜牛は昨年末の調査によれば牡六萬六千六百頭、牝十萬六千五百頭計十七萬三千百七十四頭で馬は牡三千四百頭牝二千六百頭計六千九十三頭であるが豚は十四萬八千六百五十頭内改良種一萬九千六百三十六頭鷄は四十三萬八千八百八十一羽内改良種四萬八千九百五十三羽である而して前年に比し畜牛は四千十三頭を減じ豚は五千七百頭鷄は九千四百二十八羽を增加した

群山商議改選は 二大黨派の勢力爭ひ
兩派競爭で候補者の擁立

【群山】獸々の中に鐵砲を鳴らしつゝあつた群山商議所議員選擧戰は數日來漸く動き出した米穀商側の活動に促され風雲愈々急を告ぐるに至つたが卅九日夜も殆ど徹宵の勢ひを以て立候補に關心した米穀商側では決議の結果を卅日の總會に譲り漸く左の通り候補者を發表するに至つたが其指名は

都宗太郎、迫間泰藏、安植直右衛門、信託會社（代表者平春富藏、清水喜作、金洪斗、稲葉義の七氏で尚一名鮮津三郎氏の立候補を見る筈であるが同氏は目下内地旅行中にて未だ確定には至つて居ない

之れに對する所謂株式派の陣容は尚全く秘密に附せられてあるが少くとも十名以上の立候補を見るにあらざれば敵派との對抗力に缺くる處あるを以て是か非でも七名以上の候補者を繰くるに腐心して居る樣であるがされが結束には米穀商側に比し幾多の困難あり相當立候補者を認へて居る模樣であるが

森田重興氏 赤松繁夫、牛尾正一、增田直次 板谷城之助、上田勝、神林松吉

氏等の立候補は動かざるべく此の外新進氣鋭の新人物から更に三四人を物色するに於ては都合十人乃至十一人を出し得べく此外中立候補として樋口虎三、西村又三郎、松本市五郎三氏の出馬は動かざる處にて結局十八名の定員に對し廿二三名の立候補を見るに及んで競爭激甚を極むる事は火を睹るより明かに豫想し得る處であるが從來の行き掛上今回の選擧戰は斷然二大黨派の爭ひとなつて居るので戰機の熟するにつれ曾てなき白熱戰を演出すべく觀測されて居る。

形勢混沌

【群山】群山商議選擧戰は既報の如く逸早くも陣容を備へた米穀商側の態度に刺戟せられ非常なる緊張を來し株式派に於ても之が對策につき赤松、牛尾氏等を中心として極秘裡に策を進めて居たが三十一日夕刻より東洋軒に會合最後の協議を重ねた結果左の十二名を候補者として推薦する事に決定

森田重興、牛尾正一、板谷城之助、上田勝、香原助太郎、赤松繁夫、增田吉次、神林松吉、藤田文一、千須賀一、弘田吉三郎、渡邊俶哉

の十二氏を立候補とする事に決定し掛鞭時して爾々相下らざるの陣容を示すに至つたが既然株界に一勢力を形造つて居る米穀商側は地盤に於て一歩の勝味を示して居るが株式派の背後にも多數策士の後援ありて勢力の擴張に努めつゝある模樣なれば兩派の形勢は容易に逆睹すべからざる狀態にあり四日迄の選擧期日を一期として正に兩派の雌雄を決せんとして戰機に瀕るの觀を呈して居る

慶北優良部落　盈德興海大津洞

【大邱】慶北盈德郡興海面大津洞の第二區は海岸の一小漁港であつて區民は勤勉より節儉の美風あり區長の寄附に依り大正六年中區長金斗鎭氏の主唱により住民九十名を以て會を組織し金區長の報酬料として受くる賦課の一部の收入を一會員より金四十錢の會費を徴收して合計金千六百五十圓を基本金として年々貧民救濟改良費其の共同購入、貧民病院の補助、私設學院の補助等を施行して來て居るが其成績は非常に優良である、其中心人物となる人は大津洞第二區長金斗鎭氏で大正十一年中には私立興南學院を設立した同洞附近の未就學兒童約五十名を收容して其成績も佳良である同區長は曾て道知事より表彰せられた事もあるが亦近く何分の御沙汰があるであらうとの事である

清津小學に 保護者會成立

【清州】清津公立尋常高等小學校では去る二十九日全校兒童の保護者を召集し新に保護者會なるものを成立せしめ、評議員二十二名へ内學校組合議員十二名、十名は府内有力者一般父兄中より推薦）を選擧したが、近く評議員會を開いて、役員（會長、副會長、會計等）を選定する筈、最初の内は主として簡易なる兒童學用品の統一と金部又は一部の給與を試みんとするもので、基金の增加に伴つて事業を擴張する筈、會費としては兒童一人につき一日十錢（必ず一日以上）を積立つるものであるが、此の日の來會者は四百名に達し盛況であつた

超過保險問題 解決
正當の價格を以て契約する事　違反者は代理店の解約を警告

【釜山】超過保險契約問題に對し釜山地方會と京城地方會では二十八日會合協議の結果左記の申合せをなした

一、契約締結に當り正當の價格及保險契約の有無を調査し契約を締結する事

一、若し超過保險契約を締したる代理店ある時は釜山地方會に報告し委員會において調査の上超過契約と認めたる時は當該代理店に警告を與ふる事

一、警告後代理店に於いて之を改めざる時は京城同業代表に報告する事

一、之を受けたる保險者は適當の處置に依り其保險會社に對し代理店解約の警告をなし其同業者は一切當該代理店に代理店を委囑せざる事

纏足風習打破
支那教育會から　東邊道尹公署に提出

【安東縣】安東縣の支那教育會では近來縣下各縣の纏足の風習を矯正し一般無料纏足の爲め無料治療所を開設する等種々新しい試みを爲してあるが今回更に同會長李郁文氏を中心として會員一同團結し支那固有の弊習である婦人の纏足の風習を打破すべく長文に亘る建白書を東邊道尹公署に提出したが公署側に於ても目下其處置に就き協議中であるとの事であれば近く取締規定を東邊道内に配布するに至るだらうと

汽動車試運轉

【新義州】安東と新義州の兩地連絡機關は從來鐵道以外は人力車以外には頗る不便なる有樣だと云ふ見地から鐵道安東驛長、鐵道事務所が考究の結果京城仁川間で使用した汽動車を利用して一日六回宛安義間を運轉せしめ樣といふ計畫は愈々實現され一日午後安義の官民有力者新聞記者を招待これが試運轉をなしたが之れは從來の汽動車に更に三等ボギー車一輛を連結し定員一百名を乘車し得られる設備で一日六回運轉新義州荷扱所（舊新義州驛）から新義州驛前一區同驛から沙河鎭驛迄一區と三區に分ち一區五錢の割にて六月一日から實施となつたが斯くなれば兩市民の便利此上もなく加ふるに冬期は持つて來いの運輸機關となる譯である因に三十日の試運轉には新義州側より生田道知事、藤谷府尹、張間內務、竹內警察部長初め道廳警察署其他の主なる役人多田榮吉氏初め民間有力者等三十餘名安東側は西澤領事、金融組事、南滿醫長等の外支那側官憲を加へ之等三十餘名は安東驛構內で祝宴を催し席上佐藤鐵道事務所長の挨拶あり生田知事西澤領事は共に謝辭を述べ前途を祝福し一同乾杯をなし頗る好成績に終了した

浦項青年會發會式

【浦項】浦項居住内地人青年會組織に就ては多年來の懸案で一般から頗る要望されつゝあつたが種々な關係で今日迄組織されなかつたが今回一部有志の間で漸く具體化して來る四日午後三時より浦項公立小學校に於て浦項內地人青年會の發會式を行ふ事に決定した

全大邱 全釜山 對抗庭球試合
釜山軍優退四組を殘して挑つ

【釜山】全釜山と全大邱との庭球試合は豫定の通り一日午後一時より第一小學校コートに於て擧行したが當日大邱軍の選手は揃はず第一アーで惜敗した第一陣の會則組が鈴木大邱軍の鍛鍊に敗れ又山木組を一對三で破つたのは大手柄であつた又釜山軍の鈴木組は南鮮の覇者と逐はれた大邱の大田組を二對三で破つたのは目覺しかつた勝敗左の如し

大邱軍			釜山軍
野田小島	三	一	鈴木吉川
長澤淵	二	三	關根吉川
永井柳本	二	三	高平松村
朴徐	〇	三	杉山室
酒卷中村	三	一	中村浦田
牧元都倉	二	三	曹林
岡田飯山	二	〇	松野松浦
駒井山本	一	三	鈴谷倉重
千田中	一	三	早田森原
加藤岡田	二	三	小川大東

江景軍大捷す
對公州庭球試合で

【江景】公州鮮人青年庭球戰は汲

全北名勝地廻り（九）
本多博士に随行して
全州支局　西本生

高敞邑は城山と云つて自然の公園に人工を多少加へた公園的に出來てある城壁が周圍を巡らしてある跡を止めてゐるが全く閑靜な山の麓に存して半は山部に屬し半は平野に屬して居る住心地の好い邑で最近數個の公立普通學校及又私立ではあるが高等普通學校がある程の施設として物產陳列場郡設の農會は頗る蕃殖とし隆盛して居る學校生徒に對し公園で一場の話があつて十二時過ぎ出發した一路は向ふた扶安から二里餘扶安郡山の高敞西里間の道路は頗る上等に出來上がつてゐるは蓋し此の地方民が少からも多少の補助をしてだのであるが矢張り郡廳と各面の努力の結晶である扶安邑は郡民が夜業に行き一ケ月で茲迄に仕上たと云ふ事である扶安に至る間には茲に森林保護に成功した居る同所で中食をなし夫れから高敞邑から約一里の所にあつて邑の後方遠くに古刹開巖寺を見ることにした一同は今朝五時から歩いたので〳〵になつて居る同所には非常な期待が多い寺に至る途中の樹相が美しい期間に亘つて處女林と稱するモミの林が見事である

寺は一千四百八十年の建設で今迄見た中でも第一等の古刹であるが大雄寶殿は殊に見事である又周圍の風致も非凡である、歸途本多博士は種々樹相の研究をしたり珍しい樹木を見付けながら山を降りかけた時モミの樹が數丁續く中を蜒々と捲蛇の如く博士を先頭に續く今度は元來た山路は頗らず下道を廻つて森林會出張所へと引返した。自動車は扶安に向ふ其處で一行を聞き誰やらが一大發見の手柄であると云ふ扶安郡の下西里の海は遠淺で海水浴場に白砂青松と云ふので絶好の海水浴場候補地として適當であると賞讃した位で是非一度は知事閣下の御觀覽を仰ぎたいと關係地方では懇望してみたのでこの序に紹介して爾士の御批判をも仰がうと云ふ處から神祭日程を變更して同海岸に向ふ事にした

驚いて聞いてゐた賀田農場が邊山の麓に見付け出した廣漠な干潟地の拂下げを受けて夫れを開拓して一大農場を經成しやうと取掛つた仕事であるが其希望は成功を見ぬ中に矢張依然と干潟地になつてゐるこの干潟地には秋になると無數の鴨が住むと云ふことで名を知られて居る賀田金次郎氏の經營に係る一大農場にも立寄ることにはなつてゐたが時間の都合で其儘邊山の裏の海水浴場候補地に向つたこの道も一兩日前に完成した新道路で道路は延々として線山廻道路で牛出來上つて居る後は一二年の中に全部竣工を告げるさうだ

鎭南浦野球決勝戰　商工軍優勝

【鎭南浦】鎭南浦體育協會主催の春季野球大會決勝戰は既報の通り一日午前十時五十分商工會議所と銀行團の二チームによつて開始されたが商工側が始終優勢で第八回裏までに十一點を獲たのに對して銀行團は終始々絕好のチャンスを得て敵軍に肉薄しながらも遂に力及ばずして結局十一對四で今回も商工會議所に優勝旗を與へた兩軍のメンバーは次の通りである

商工　二　遊　右　捕　中　左　一　投　[illegible]
銀行團　二　中　遊　投　捕　三　一　左　右　[illegible]

大田庭球大會

【大田】湖南日報社カップ爭奪第三回大田庭球大會は一日午前十時から朝鮮製藥會社コートに於て開催したが出場十二團體三十六組に達したが殊に我社南鮮庭球大會の前途の爭と追日の猛練習に一段の緊張振りを示し盛會を極めたが二回戰に打死しLABCが敗退戰に優勝カップ獲得した東拓軍が二回戰に中學校が鐵道と必死を期して戰ひ辰巳神谷組の奮鬪と森川組の奮戰も遂に田中組の爲めに敗れた事は殘念であつた斯くて午後七時二十分鐵道軍大捷して散會

決勝戰

鐵道團			教員團
白井島田	二	三	荒木細谷
田中田中	三	〇	荒木細谷
田中田中	三	一	佐藤馬場
白石大島			井上林

送別庭球試合

【新義州】新義州郵便局庭球部では三十日送別庭球試合を催し夕刻から茶話會を催した當日のスコアは左の如し（新義州）

紅軍　白軍
×佐川　伊地知　◎×波木井　金
×原田　白石　○片山　鶴田
×○岡田　田　×山本　山
×金岡　役部　○◎佐藤　島
◎小武　林本　×金三　付
　　　　　　　×山川　手

庭球大會選手派遣

【清州】清州體育協會に於ては今般大田に開催の湖南庭球大會に三組の選手を出場さす事に決定した多分吉田村、佐野、白、上野、林權聖を推すであらう

武道大會出場者

六月十五日京城に於ける全鮮警察官武道大會へ出場すべき咸北の選手は左の諸氏で何れも來月一日より道廳警察部道場にて猛練習を開始する事となつた

會寧　牛島　慶興　喜多
羅南　柴崎　西水羅　梶原
雄基　大崎　清津　農村
驛務部　吉田　鍾城　宮原

引率者は出崎、保安課の兩警部で外に北茂山署長三嶋警部補も三段の佐藤巡査部長も出席する筈である（清津）

木材商支那視察

【安東】木材界が現在の窮境を打破し新活路を開拓すべく上海、天津、北京方面に新販路を求むべく協議の結果南北支那視察團を組織して調査を遂ぐる事となつたが愈々三十一日午前十一時發列車にて木材商の村上四郎、原田、藤原の三氏出發、大連より汽船にて天津に赴き約二週間の豫定で同地方の視察を遂げ歸安する由（安東縣）

貯金獎勵活動寫眞

【平壤】平壤郵便局では遞信局から貯金獎勵の活動寫眞を借り受け平安北道管内を巡回し殊に鴨綠江流域地方を巡廻するさうであるが其場所及び日割は左の通りである

寧邊六月八日、軍隅里九日、熙川十一、二の兩日、江界十四、五の兩日、滿浦鎭十六、七の兩日、中江鎭、十九廿の兩日の高山鎭廿四日、渭原廿六日、楚山廿八九の兩日、碧潼七月一日、昌城三日、朔州五日、義州七日

パイン萬年筆

萬年筆界の最高權威者

綫出式　甲 四、八〇〇　乙 三、八〇〇　丙 二、八〇〇
吸入式　甲 三、八〇〇　乙 二、八〇〇
實務用　甲 二、九〇〇
インキ止實用　甲 四、八〇〇　乙 三、八〇〇　丙 二、八〇〇
學生號　甲 一、九〇〇　乙 一、五〇〇
送料　一本　拾六錢

京城日報社代理部
電話光 一四〇〇番 二五〇〇番 三〇〇〇番
振替京城

魚釣網具　投網

朝鮮水產共進會銅牌受領
朝鮮副業共進會銀牌受領

京城永樂町二丁目
吉備商會
電話本局四三一四番
振替京城四三二八番

頭痛 即妙

頭痛と齒痛に　一回一錠服め　夢の如く痛を忘る

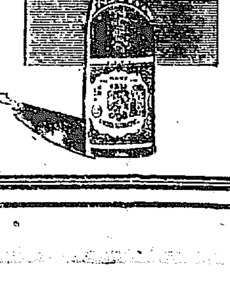
頭痛 クーン錠

白色 快錠 作用
偏頭痛、齒痛、耳痛、神經過勞、睡眠不足、二日醉、船車醉、感冒頭痛
定價卅錢、五十錢、一圓　各藥店にあり
東京京橋區弓町　中南定太郎藥房

資本金　壹億五千萬圓
本店　東京市麴町區永樂町
頭取　安田善次郎
副頭取　結城豐太郎
株式會社　安田銀行京城支店
支店長　渡邊勇次
電話長本局五八番一一九五番　振替口座京城一一三番

爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲緖一般の業務は最も御便利に御取扱可申上候

サクラ正宗



山邑酒造株式會社
京城支店

朝鮮電氣事業界紹介（其の二）

朝鮮に於ける電氣事業の狀勢

朝鮮電氣協會 會長 武者錬三

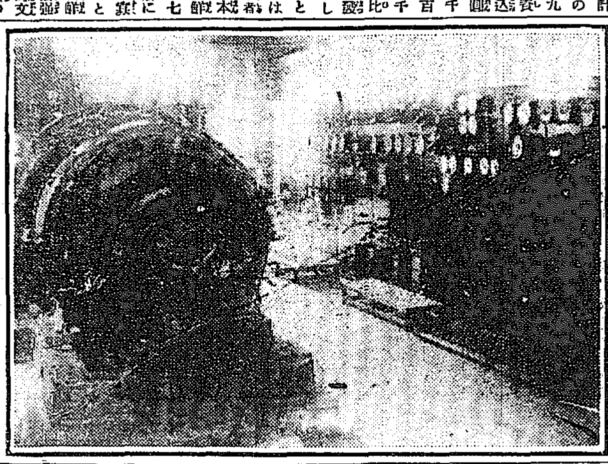
朝鮮に於ける電氣事業は今を去ること三十七年前即ち明治三十年に米人コールブラン氏が韓國皇帝の特許を受けて漢城電氣會社を創立し三十二年四月に西大門淸凉里間約四哩の電氣軌道を開通したのが初めで續いて同年十月から電燈營業をも開始し一般に燈火を供給するに至つたものである超えて三十九年に仁川と釜山とに於て電燈會社が邦人の手に依つて創設せられたが其他の地方で中々さういふ計畫も起らず進歩の跡遲々として見るに足るものがなかつた然るに日韓併合の大業成り鮮內諸般の施設着々として整備を見るやうになつてから俄に彼の地此地に事業者が起り今日に於ては鮮內重要の都市に電氣の燈火を見ない有樣となつたのである。今最近の統計に據つて見ると鮮內電氣事業者の總數は自家用電燈を除き三十九で此電氣事業を經營するもの三資本金總額三千百三十二萬圓內拂込三千七十萬圓借入金六百四十萬圓といふ多額に達し其固定資產二千百二十三萬圓發電力一萬三千九百キロワット電燈總數三十二萬四千燈で朝鮮に於ける事業としては比較的整頓で又將來非常見込のあるものを內地の狀態に比較して見るとまだ〱非常な距離があるといはねばならぬ即ち內地の電氣事業者の總數は四千八百四十で此總資本金三十二億七千五百萬圓即ち朝鮮の七十六倍に當り發電力亦二百七十四萬キロワット我百三十二倍に達するのである之は勿論人口の多い少い土地の廣い狹いにも依ることではあるが內地の面積は朝鮮に比べて僅に二倍弱人口は三倍弱に過ぎない然し朝鮮に於ては尙文化の程度低く交通の便開けず諸種の工業勃興が振はない結果に外ならぬのである

然しながら斯樣な狀態であるからといつて之を以て直に朝鮮の電氣事業其物の將來に見込がないと悲觀するのは早計であらうと思ふ何となれば朝鮮に於いては利用すべき水力も尠くないのみならず西海岸には潮力の利用すべきものもある又燃料としては無煙炭褐炭は非常に豐富で其の多くは今日まだ殆ど採掘に手を附けられてゐない狀態で鐵道の布設延長と共に斯樣な燃料が廉く又豐富に供給せられ得るのであつて電力の根源には決して乏しくないのである

斯の如くにして將來開拓せらるべき電力に不自由がないとすれば此處に起るべき問題は之を消化する需要があるかないかといふことである由來朝鮮は農業國で人口一千七百六十一萬人中其七割は農業に從事するものと見られ得る而して土地は今後水利灌漑の便を開いて美田と化し得る處が甚だ尠くない是等多數の人々の精神的物的に經濟的努力の經濟的利用と未開墾地開發の上よりして地方僻遠の水力電氣を農事に應用し其進歩改良と生產力の增加とを謀らば益〻朝鮮の富力は今日に倍加せんこと容易ならんと信ずるのである

更に地方の開發に最も緊要必要である所の交通機關に對してもまた電力の利用と普及を圖り得るのであるから其將來の方面に今後電氣の應用が年と共に廣く且深く加はつて行くのは明かな事實で一國文化の高低は電力利用の量を以て測定することが出來るといふのは誤りない觀察であらう

要するに朝鮮に於ける電氣事業は今日猶甚だ幼稚の域にあるものといはねばならぬ將來の發展と改善は今後に俟つべきものであつて吾人は朝鮮文化向上の爲め地方產業開發の爲め斯業の益〻榮え發達して半島一千七百萬人の福利を增進せんことを切に期待するのである



京城電氣株式會社　鐵路變電所配電盤

幾多の迂餘曲折を經て正に盛運境に到達せる 鎭南浦電氣株式會社

鎭南浦は朝鮮に於ける新興都市として興隆の機運漲りたるものがある、而して鎭南浦電氣株式會社は此の機運に釀成せられ要求に應じて生れ出たもので、明治四十三年八月二十日創立認可翌四十四年六月廿五日から營業を開始してゐる然し同社の經營も亦決して平坦なる過程を辿りたるものにあらず、幾多の迂餘折曲を經て今日の盛運境に到達してゐるのである。今同社の經過沿革を略述すれば、鎭南浦府民の多年熱望せる所謂同府三大事業の一なる鎭南浦鐵道は、明治四十三年十一月工事竣成して盛大なる開通式擧行せられ、同時に總督府は鎭南浦港灣及鐵道改良經營事業の計畫を決定し、茲に大鎭南浦建設の準備全くなるに及び此の時代の趨勢と必要とに應じて創業せられたものである、然し創業當時に於ける營業狀態は必ずしも良好なりとは言ひ難く、電燈需要數の如きも僅に六百戶二千餘燈に過ぎざる有樣で、營業第十一期迄は殆ど無配當の狀態であつた。此十一期間が同社としての試練時代で之れに處した當事者の苦心は想察に餘りある、而して第十二期に至つて初めて年五分の配當を決行し、爾來極めて堅實且順調に發展して最近は常に年一割の配當を持續して居る、創立當時に於ける發電設備は吸入瓦斯エンジン百六十馬力發電機百十キロボルトアンペーア各二臺を据付け、電燈需要の如きも前揭の通り六百戶二千餘燈に過ぎなかつたのであるが爾來益々需要激增して大正八年下半期に於いては千六百戶六千餘燈を算するに至り、其後電燈は勿論各種工場の新設に依り動力の需要又激增して到底會社設備の發電力のみにては需要に應じ切れざる狀況を見るに至つたので、大正十年九月在平壤朝鮮電氣興業株式會社と協定し電力の供給を受くる事となり、現在にては電燈需要家二千三百五十戶八千二百燈（十燭換算すれば一萬六百燈）動力需要家二十五戶五百三十二馬力を示せるの盛運となり、資本金十五萬圓の內十萬五千圓の拂込みを了し前途に運轉して、茲に鞏固なる社礎全たく確立したのである。

試みに大正十一、十二兩年度に於ける電燈及動力の供給增減狀況は左の如くで電燈に於ても十燭換算にして約四百の增加を示し動力又約二百馬力を增加して居るのは、同社の底力ある發達を最も雄辯に物語るものである

電燈

種別	十一年度	十二年度	增減
戶數	二,四三〇	二,三三八	減八
電燈個數	八,三四四	八,五〇九	[illegible]
十燭換算	一〇,一七七	一〇,五四一	[illegible]

動力

種別	十一年度	十二年度	增減
戶數	一四	一六	增二
馬力數	一三九	一五六	增一七

斯くの如くであつて、其多難であつた十一期間の無配當時代を切り拔け、今日の盛運を見るに至らしめた當事者の苦心はさる事ながら其甚大なる効績は同社の存立する限り不滅であらねばならぬ、創立當時の首腦者は社長中村展五郞、取締役早川省三、新井新藏、馬場嘉藏、西崎鶴太郞、長谷一之助、原田熊策、監査役五島榮藏、岩本直太郞、支配人村上寅一、主任技術者倉田俊生の諸氏で、現在の首腦者は社長西崎鶴太郞、取締役富田儀作、柴田虎太郞、川添種一郞、五島榮藏、川本竹松、監査役白石福吉、澁田三太郞、支配人川本竹松、主任技術者成田鐵郞同代理士礒六兵衞、營業主任佐多々羅淺吉の諸氏である。

如上現狀既に營業狀態頗る順潮に社礎既に確立を見たるも、尙鎭南浦と電氣事業の將來を見るに、一般財界不況の影響を受けし從來同社電燈供給區域內に於ける休燈數現在約三千の多きに達して居るが、財界一度回復するに至らば之等多數の休燈も總て再び點燈すべきのみならず、新規點燈又大に增加すべく、若し夫れ動力に至つては最近久原鑛業所事業の復活並に新工場の設立及既設工場の擴張等に依り近く約三百馬力餘の需要增加を見るべく其他既設水道及精米所等の動力にして早晚使用すべき必然性あるもの約二百馬力餘あり、同社の供給電動力一千馬力以上に達するも茲一、二年の近き將來にあるべく社運の前途益〻洋々と光明とに滿ちて居る。

百折不撓の意氣を以つて奮鬪しつゝある 晉州電氣株式會社 最近業績頗る擧る

晉州電氣株式會社は其歷史に於いては長いものでは無い、即ち同社は大正七年五月九日資本金五萬圓を以て創立せられ、翌年一月三日五十七馬力吸入瓦斯エンジン發電設備を竣成し、電燈營業を開始したのに初まる、而して當時の電燈數は十燭換算にて約八百餘燈であつたのであるが產業の進展と共に從來の資本金にては不足を感ずるに至つたので大正十一年一月十五萬圓を增し總資本金を二十萬圓に增資し十二年五月更に百五十馬力吸入瓦斯エンジン百キロワット發電設備の增設を成へ、同月二十日から新機に依る送電を開始し、之と同時に電燈數既に一千餘燈を增加し創業以來の利益配當狀況を見る時爾來逐年增加して現今では既に四千餘燈に達して居る。而して同社に、其發達の道程が決して平々坦々たるもので無く、經營苦心慘憺の跡を十分に窺ふ事が出來る

第四期　第六期　第七期　第八期　右の內　當時にて無　配當最も　立ち

即ち大正九年七月大水害を蒙つた時で、殆ど完備無き迄の被害を受け、一步を誤てば會社の維持は到底困難であつたのである、此の間に處した當事者の苦心は實に想像に餘りあるものであり、苦戰に苦戰を以てし必死の努力は凝つて此の難關をよく突破し得たのであり、同社今日の隆運は實に此の時に胚胎したのである。斯くの如く幾度かの苦しき試錬を經て茲に鞏固なる社礎を確立し、逐年發展の趨勢を示しつゝあり、殊に電力の如きも余裕綽々として當分の間は晉州として電力不足の憂ひは無い模樣で所謂『雨降つて地固まる』の諺を同社に依つて如實に見る事が出來るのである

水原電氣株式會社

當社は大正二年水原內鮮有力者の發起に依り創立を企劃せられ同年七月會社設立し直に工事に着手し大正三年初頭より營業を開始したり、資本金六萬圓拂込金四萬五千圓にして株式の大部分が地元在住者にて引受られたるを見ても本事業の企劃が時代の要求と水原發展に適應したるかを察するに難からざるなり、當社は開業以來本事業が公共的にして營利に偏せず地方文化開發の先驅を使命とするものとし社會奉仕、需用家本位を社是として重役職員の不斷の努力に依り創立當時は經營困難なりしも漸次順調に發展し一割配當を持續する好況に達したり之れに依り當初の發電設備にては既に供給力不足を告ぐるに至りたるを以て昨年第二發電所を設置し發電力を百五十『キロ』に增加し尙電燈料の値下を斷行し需用家に便宜を與へ益々水原發展の爲めに貢獻しつゝあり現在の電燈數は十燭光換算五千燈に達し開業當時に比し約四倍の數を示すに至れり尙工業動力として晝間送電を爲すべく目下計畫中に付之が實現の曉は水原の發展に多大の促進を與ふる事は疑はざる所なり、試みに當社現在資產狀態を示せば拂込資本金四萬五千圓、借入金參萬五千圓に對し總資產額殆金十四萬餘圓に達し借入金償還の曉は拂込資本の三倍の資產を擁護する事となり如何に當社の基礎が確實なるかは此一事を以て知るを得べし、前途此確固たる資產狀態を基礎とし重役職員の奮闘に依り益々社運の隆昌を期すべく地方發展に多大の貢獻を爲すべきものと信ず

現在當社の重役は左の諸氏にして何れも當地の有力者なり

專務取締役　近藤虎之助
取締役　香山弘
同　洪健燮
同　坂手重三郞
同　梁聖寬
監査役　韓相鳳
同　野中末吉
同　酒井政之助

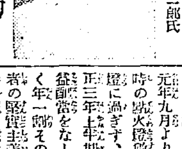
京城電氣株式會社

即ち初め三百萬圓を以て創立せられ四十四年全額拂込を了し越へて翌四十五年一躍倍額六百萬圓に增資し大正五年又之が全額拂込を了し更に翌六年三百萬圓を增資して資本金九百萬圓とし、大正十一年又之が全額を拂込更に一躍六百萬圓を增資し現在公稱資本金一千五百萬圓（拂込金額一千〇五十萬圓）とし、創立當時に比し實に五倍の膨脹である。而して最近（大正十二年下半期）に於ける同社營業の概況を述ぶれば先づ電燈に於いて各支店を通じ需要家數五萬三千五百八十四戶十燭換算燈數三十五萬八千四百七十四燈を算し、前期に比し戶數に於いて三千八百七十九戶、燈數二萬一千十九燈を增加して居る、此の趨勢に依り此期間中だけに於て電燈（動力を含む）申込に伴ひ新に電線路を延長したるもの、京城支店に於て二百三件延長三萬三千四百四十八間、仁川支店五件延長二千六十八間を示して居る、次に動力に付て見るに、同支店を通じ需要家數七百一戶、据付電動機數八百十八臺六千六百六十九馬力であつて前期末に比し戶數三十六戶、機數六十二臺、据付馬力數七百九馬力强の增加を示して居る、尙之を各營業區域別に見れば、京城支店に於て電燈需要戶數四萬七千八百九十六戶十燭換算三十一萬二百二十一燈であつて前期末に比し戶數三千六百一戶燈數一萬七千三百八十六燈增加、動力に於て電動機取付數七百三十六臺五千三百四十一馬力、前期末に比し五十三臺六百二十二馬力强の增加、仁川支店電燈需要戶數五千八百二十八戶十燭換算三萬三千五百五十六燈、前期末に比し戶數に於ては三十戶を減じたるも燈數に於ては一千九百六十二燈を增加して居る、電力に於ては電動機据付數八十二臺一千三百二十八馬力之を前期末に比し臺數九臺馬力八十七の增加である、馬山支店電燈需要戶數二千三百五十二戶十燭換算八千九百二十二燈前期末に比し戶數二百九十五戶燈數一千二百五燈の增加を示し、鎭海支店電燈需要戶數一千三百四十一戶十燭換算五千七百七十一燈、前期末に比し十三戶燈數四百六十六燈を增加して居る。次に電車に於ては此期に於ける營業日數百八十四日間に於ける總收入八十三萬四千七百三十七圓四十五錢一日平均收入四千五百三十六圓六十一錢六厘となり前期に比し一日平均收入額に三十五錢八厘を示して居る、而して期末に於ける營業哩數は一八哩八〇に及び期初に比し〇、七五の延長を示して居り、運轉車輛の如きも期末使用數二十四輛で期初に比し七十六輛を增加して居る。第三に瓦斯に於いては期末使用戶數八千三百三十七戶、內燈火用口數一萬一千七百二十二口、熱用口數二萬二千七百五十五口であつて其供給總量は六千百二十一萬八千五百立方呎の巨數に達し一日平均三十三萬四千五百二十七立方呎である。上述の如く同社事業の電燈、電車、瓦斯共に漸次順調的好況を示し電車運轉用電動力の如き之を金剛山電氣鐵道株式會社と特約して供給を受くる事とし現に之を使用しつゝある狀況で、積立金の如き既に一百四萬圓の巨額に達し、利益配當の如き營業開始以來今日迄常に一割二分の好成績を續けて居る。事業の膨脹發展は實に止まる所を知らないものがある。

論仁川馬山鎭海共に前途更に一大膨脹を來すべき必然的素質を有する都市のみであつて、其膨張發展と比例して更に府一層の發展を來すべく、特に前木本氏に代つて專務取締役の要職につける武者錬三氏は、一面に於て非凡なる計畫の才を有すると共に他面又卓拔なる實行的手腕を有する偉材である事業と人と同社の社礎は益々固く而も社運の前途又頗に洋々たるものがある。

平壤電氣株式會社

所在地　平壤府柳町



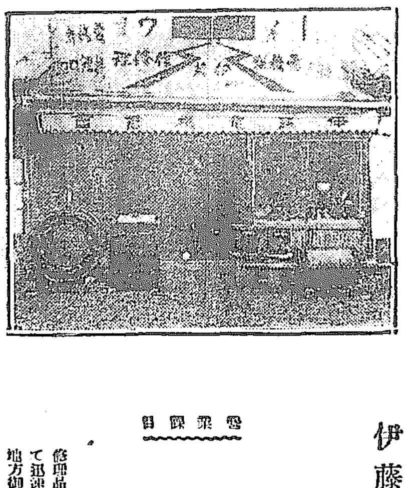
平壤電氣株式會社 社長 宮川五郎三郎氏

事業の目的

平壤電氣株式會社は平壤府柳町十二番地にあり、明治四十四年八月八日の創立にかかり當時資本金三十萬圓であつたがその後百萬圓に增資し現在の拂込資本金四十七萬五千圓にて毎期の配當も多額に上りその地盤益々鞏固となり社運は隆以て明治四十四年八月設立、大正元年九月より營業を開始した、當時の點火燈數十燭光換算二千四百燈に過ぎず、經營甚だ困難にて大正三年上半期末始めて年八朱の利益配當をなし同五年下半期から漸く年一割その後府勢の進展と當事者の堅實主義の經營と相俟つて社礎次第に鞏固となり七年下半期より年一割二分の配當を續ける事になつた、この間大正九年十二月資本金を一百萬圓に增加しなほ供給區域を大同郡の一部に擴張した、大正十二年中の營業概況は財界の不況に加ふるに傳染病の流行大洪水の被害並東亞大災の影響を蒙り一

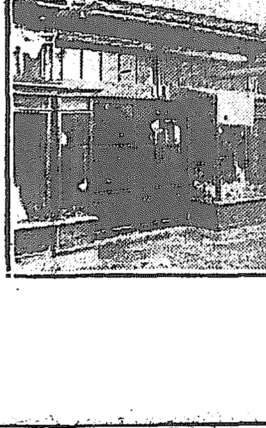
X線は骨折や骨の病氣や身體內部の異物や病巢の或種類等を直接として肉眼に見る事が出來ます。X線はむきがやるいれき助膜炎腹……癌と熟練さを以てせねば其大部分は病巢を通り拔けて仕舞つたり透せずに消えて仕舞つたりして何も効かぬ事に成ります。我京城日報社の代理部には毎日一般に實演し

內外線工事請負
電動機發電機變壓器修理一切
京城黃金町一丁目
森電氣商會
電話三二四八番



岡電氣商會
京城明治町二丁目
電話本局長一四九

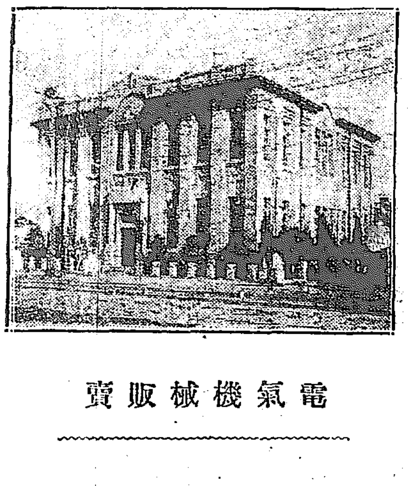
營業課目
發電機　電動機
變壓器　配電盤
電熱器　電燈
電話　電鈴
電線　其他材料
絕緣物　各種
保溫材　硅藻土
硅酸白土　火山灰
工事請負



伊藤電機商會
京城本町五丁目新町入口
電話本局三八五五

營業課目
自動車用蓄電池
發電機
モーター
マグネット
變壓器
醫療電氣機械
電氣機械一切
電氣器具販賣
電燈工事請負
臨時電氣裝飾請負
電鈴表示機取付工事
修理品に對しては絕對責任を持つて迅速叮寧に致します
地方御照會次第出張修理致します

イナツ電氣商會
稻津有隣
京城本町三丁目一〇二番地
電話本局一九七番地
電氣品輸入製作販賣
企業設計並工事請負
電信電話用器械材料供給
私設電話施設及保守



電氣機械販賣
鈴木商店京城支店
機械部
京城南大門通り

朝鮮電氣界紹介（其の二）

朝鮮電氣興業株式會社

所在地平壤府外船橋里

會社の使命

洋々として流るゝ大同江を挾んで平壤府の對岸船橋里を望めば殷賑たる一區劃內に絕えず白い煙りを吐いてゐる大煙突の聳えてゐるのが眼に入るであらう。高さ實に百八十尺、百尺の煙突を二本脚下に瞰すへて聳ゆる堂々たる姿は、實に朝鮮電氣會社の社運の隆々たるをシンボルするもので且つ不斷の活躍を示してゐるものである、朝鮮電氣興業株式會社は大正八年五月、船橋里に七萬坪の廣漠たる土地をトし、東洋拓殖株式會社を中心として朝鮮興業の大使命を帶び創立せられたもので、資本金一千萬圓、三百萬圓拂込みの大會社である、同社の業務を營む目的は實に左の通りである

一、電燈及電力の供給
二、電氣工業
三、北鮮工業品の製造及販賣
四、石炭鑛業並に石炭の販賣
五、練炭其他石炭加工品の製造及販賣
六、前各號に附帶する一切の業務

その後歐洲戰亂終熄當時財界の打擊を受けて一時萎靡時代に遭遇した、現專務取締役柴田虎太郎氏就任以來、經營、社業の復興と刷新に努力した結果、今や漸く途に曙光を認むるに至り、株主は何れも柴田專務の手腕に信賴して洋々たる前途を刮目して待つてゐる

完全燃燒機

現在同社の發電能力は實に六千五百キロを有してゐる、そして同社の私かに誇りとしてゐる所は米國ホッペット式微粉炭完全燃燒裝置工事を有してゐる事である。完全燃燒機は實に朝鮮にあつて同社のみ用ゐてゐるもので大正十年九月末を以て竣成した、燃料は自己の工場附近にある炭山より採炭した朝鮮無煙炭を使用するだけに、第一に燃料費が低廉である事である、第二に炭山が無盡藏であるから工場に使用するばかりでなく、殘餘の分は煉炭に加工し若くは其儘鮮內各地に移出してゐるが、販路益々擴張し到る處多大の好評を博し非常な盛況を擧げてゐる前述の如く完全燃燒機を以て自己炭山の無煙炭を以て發電するから、その發電費の低廉なる事は云ふまでもなく將來益々會社の能力を延ばす餘裕を殘つてゐる事を實際に示してゐる

電力需用狀況

大正九年十一月から大正十年九月迄[illegible]株式會社に電力供給を開始するに至る迄は煉炭工場自家用並に[illegible]自家用丈なるものにして電力需用家としては[illegible]會社のみに過ぎなかつたか大正十年九月より平壤府に於ける[illegible]株式會社に送電開始と共に、兵器製造所、滿鐵平壤分工場、平壤專賣支局、その他精米所、製瓦工場等の需用相繼ぎ、越えて十一年九月平壤府水道水源地、ゴム製造工場等の變化を見るに至り、電力供給の基礎漸く成り更に同年十二月以降鎭南浦電氣株式會社と平壤府營電車に送電し尙本年六月よりは小野田セメント工場へ送電する事となり電力事業の基礎確立するに至つたこれ實に柴田專務の眼熟努力の結晶である

電興の幹部

朝鮮電氣興業株式會社の現幹部は次ぎの通りである

專務取締役　柴田虎太郎
取締役　馬越恭平
同　島徳藏
同　山本唯三郎
同　中谷庄兵衛
同　山本悌二郎
監査役　大川平三郎
同　福川忠平

朝鮮電氣興業株式會社專務　柴田虎太郎氏

又柴田專務のもとに業務に從事してゐる幹部は何れも新進氣鋭の士にして[illegible]本平作、[illegible]努力一[illegible]興の使命を全うすべく努力してゐる。大正八年五月同社創立以來社長たりしは米山久彌氏、次に馬越恭平氏次に賀田金三郎氏の三氏にして賀田社長歿後柴田專務か一切の責を負て奮鬪努力してゐる、彼の歐洲大戰亂末期に際り財界不況となり、電興又少からぬ打擊を蒙り、會社興廢の岐路に立つた時、柴田現專務は大株主の懇請に依り入りて專務となり快刀亂麻の勇を振ひ會社を統一し從業員を擧げて一家族の如く和氣藹々裡に業務を精勵し、今日確乎たる信用を樹し、會社創立の使命を果すべく、それに向つて邁進しつゝある、現に柴田虎太郎氏の如きは受付の小使室にデスクを據へ、自ら外部との交涉に當つてゐる。從つて社內は團結に能率を上げ、綽々たる電力の餘裕に依り洋々たる前途を開拓すべく精進してゐる。會社が創立の目的たる使命を果すは近き將來にあり。

湖南電業界の偉
大田電氣株式會社
堅實なる營業　隆々たる社運

大田は湖南の要衝、京釜線屈指の名邑である、此の好天地を本據として更に忠北に手を伸ばし、名都淸州及鳥致院を勢範圍として半島電業界の一方に雄飛するものに大田電氣株式會社がある。明治四十五年の創立に係り大正十二年下半期にて二十二回の決算期を經過して居る、電氣事業界に於て手腕家として評ある神戶電氣商事株式會社の古谷虎雄氏を社長とし川島由三郎、管柳八百造の兩氏常務取締役として之を補佐し、經營の才を振つて經營の實務に當り其堅實なる營業振りは嘖々として鄕黨の信賴を示し、牢固拔くべからざる社礎を築いてゐる。

今最近（大正十二年下半期末）に於ける營業の一般を見るに、現在電燈需要家數二千六百八十六戶で其燈數十燭換算一萬三千九百十四燈である、之れを本支店別に見る時は大田本店に於て需要戶數一千五百八十一戶、燈數八千九百三十七、二燈前期に比し戶數十九戶を增し、燈數に於て百七十三、六燈を減じてゐる、淸州支店に於ては需要戶數七百二十五戶燈數十燭換算二千八百九十七燈であつて前期に比し戶數十七戶を增し燈數百三十二、三を增してゐる、鳥致院支店に於て需要戶數三百八十戶、燈數十燭換算二千七十九、八燈であつて前期末に比し戶數三十六戶、燈數二十七、六燈を減じ總計に於て需要戶數に增減無く燈數に於て六十八燈を減じて居る。然し此の燈數の減少は一時的變態現象であつて何等悲觀すべきものにあらず、實際の大勢は需要漸增の傾向を示し居り現に同期に於て大田本店及鳥致院支店に於いては何れも出力百五十キロワット二百馬力の火力發電機一臺の增設を決行し現に送電を實施しつゝある實狀である加之大田本店に於ては更に百馬力發電機一臺の增設を企劃し旣に其調査設計を終了し需要の增加傾向を見次第直に工事に着手すべく遠大の計畫が建てられてある。

斯くの如く漸進的社業の發展を遂げ來つた同社は、初め十萬圓の資本金を以つて創立せられたのであるが、間も無く倍額二十萬圓に增資し、更に一躍三十萬圓を增資して五十萬圓とし、現在拂込總資本金二十七萬五千圓を示し、各種積立金及準備金二萬四千九百十圓に達し社礎愈々鞏固を加へつゝある。

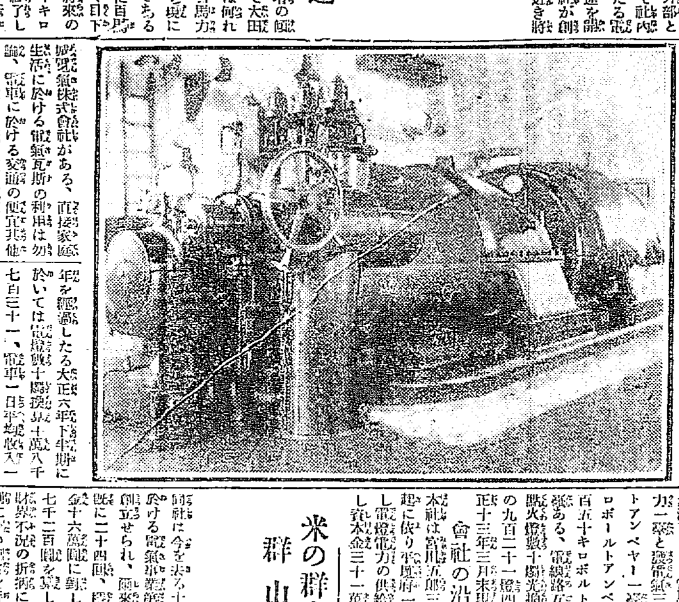
本店所在地たる大田は前述せる如く湖南線分岐の要衝に當り、鐵道の重要なる位置を占め近年急に發展せる土地であつて、四隣の環境は尙ほ益々發展すべき好運の下に在り、淸州は忠北道廳の所在地であつて之又將來の發展期して待つべく、特に鳥致院淸州間の鐵道開通し交通狀態一新せる今日更に將來に望みを囑すべく、鳥致院は元來京釜線中屈指の大邑であつて前述淸州線の分岐起點となし、交通上一要點をなし、更に將來忠南公州に向つての鐵道敷設の時運到來すべきやも計られず之又將來最も有望なる地點であつて更に一大發展を來すべきは論を俟たざる處であらう、斯の如く同社の營業振りを觀く三地點は何れも見たり難く樂たり難く將來の發展期して俟つべき土地のみで、從つて同社の前途又盛大なる發展に其多幸多福を祝せざるを得ない

半島電業界の雄
京城電氣株式會社
多岐廣汎なる諸施設と洋々たる社運磐石の如き社礎

京城は朝鮮統治の中樞であり、從つて經濟文化其他凡て半島の中心をなして居る。商工業の殷盛文化の發達、內地に於ける三四の大都市を除いては敢て遜色を見ず、特に此の數年間に於ける長足の發達は眞に驚歎に値するものがある。而して此殷盛なる商工業と、發達せる生活文化とに直接間接少からざる貢獻をなしつゝあるものに京城電氣株式會社がある、直接家庭生活に於ける電氣瓦斯の利用は勿論、產業に於ける交通の便宜其他吾人の享くる利便は蓋し尠少ではない、今其事業の概要を紹介するのも決して徒事ではあるまい。

同社の創設は實に去る明治四十一年日韓瓦斯株式會社として主とし瓦斯の供給を目的として創立せられたるに初まり社齡既に十七年を閱し、此間急進的に發達せる社會の大勢と要求とに順應して、施設の改善擴張に怠らず以て多彼殷盛なる今日の事業の盛運と社礎の確立とを招來して居る。即ち創立の翌明治四十二年には韓美電氣會社を買收して電氣事業を併營し社名を日韓瓦斯電氣會社と改稱し、明治四十四年には龍山に支店を開設し四十五年更に鎭海に工事を起して支店を開設し、更に仁川電氣株式會社を買收して仁川支店とし、大正四年社名を現在の京城電氣株式會社と改稱した。而して營業の開始は瓦斯電燈及動力並に電車共に明治四十二年下半期であつて、當時の營業狀態は開創營業に在り必ずしも大では無かつたのである、即ち電燈燈數十燭換算八千六百、電車一日平均收入三百九十三圓、瓦斯一日平均供給量三萬四千五百三十二立方尺を計示して居るに過ぎなかつたのである。而して其後飛躍的に發展せる市街の膨脹と、生活文化の向上とは電氣は瓦斯に交通に益々として要求して休まず、會社又之が要求に順應すべく汲々として施設に努め發電機械の增設、瓦斯發生所の擴張增設、電車線路の延長敷設等着々年にして面目を一新し、創立後十年を經過したる大正六年下半期に於いては電燈燈數十燭換算十萬八千七百三十一、電車一日平均收入一千九百三十八圓、瓦斯一日平均供給量二十三萬八千三百〇七立方尺を示し、營業開始當時に比し電燈十倍強、電車收入約六倍、瓦斯供給量約七倍強の急發展を示して居る驚嘆ありと言はざるを得ないではあるまいか。

而して更に社齡十六年を經たる昨大正十二年下半期に於ける狀態は更に驚くべき膨脹を示し、電燈燈數十燭換算三十五萬八千四百七十、電車一日平均收入四千五百三十六圓、瓦斯一日平均供給量三十三萬四千五百二十七立方尺と言ふ巨大なる數字を示し、開始當時に比し實に電燈燈數約四十倍強、電車收入約十一倍、瓦斯供給量約十倍弱と言ふ驚くべき膨脹發展である、其の營業狀態に於ては如上の急進的大發展を爲した同社に於ては之が資本金の如き又創立當時の狀態を許さず事業の膨脹に連れ幾度か增資を決行し其都度同社の堅實なる發展を現識し將來に囑目したる大小資本家は競ふてこれか出資を希望し、每度常に締切前殺到の盛況を呈して居る。之實に同社の價値を最も雄辯に物語るものではあるまいか。



京城電氣株式會社　麻浦發電所增設（三千二百キロタービン發電機）

……として揚がり牢として拔くべからざる信用がある。事業の目的は次の四種類である

一、電燈電力及電力の供給
二、電氣に關する機械器具の販賣及び貸付
三、電氣に關する設計並に工事の請負ひ
四、前各號の事業に付帶する業務

而して最近三箇年の電氣發生數量及價格は次の通りである、大正十年（七九三、九一九キロワット時、二〇五、八四六圓）大正十一年（一、九〇五、六二九キロワット時、二八三、二八三圓）大正十二年（二、二一七、〇七七キロワット時、二九六、四六〇圓）

供給區域は平壤府一圓及大同郡の一部で從業者は重役九人使用人五十七人で設備の概要は水管式汽罐受熱面積千九十八平方呎のもの三臺同二千四百三十七平方呎のもの二臺蒸汽機關實馬力三百馬力一臺に同四百四十馬力が一臺にて蒸汽タービン實馬力千八百五十馬力一臺と發電機三百三十キロボルトアンペヤー一臺に三百七十五キロボルトアンペヤー一臺と千二百五十キロボルトアンペヤーが二臺ある、電線路延長四十五哩電燈點火燈數十燭光換算で三萬五千燈の九百二十一燈四百七十馬力（大正十三年三月末現在）である

會社の沿革

本社は宮川五郎三郎氏その他の諸氏の發起に依り平壤府一圓を供給區域として電燈電力の供給を主たる目的とし資本金三十一萬圓の株式組織を

……、火の消えた如く從つて電燈動力共に增加無く從來稀な不況であつたが他の會社の相次いで消耗する中にあつて電燈會社のみは微動だにせず愈々堅實な經營によつて鋭意事業の爲に勉強努力して平壤の商工業界に一大功勲をしてゐる。平壤電氣が創業時代の困難に打克つて財界の不況時をよく切拔けて今日の盛大を致したに就ては社長宮川五郎三郎氏の功績を沒却してはならない、電氣會社の今日あるは實に宮川社長の努力と苦心の結晶であると斷じて過言でない

宮川社長

平壤電氣株式會社々長宮川五郎三郎氏は福岡縣の出身で壯時操觚界に入り錚々の名を馳せ日清戰役には從軍記者としてその報道の敏速を以て知られたが後實業界に轉じ平壤市街牡丹臺下の一角に宮川味噌醬油釀造所を設立して成功し確實に平南地方の商權を握り平壤電氣會社の社長として實業界に重きを爲し道評議員として政治方面に於ても又平壤の元老として朝鮮の宮川を以て知られてゐる。此の宮川社長をしてこれだけの大事業を完成せしめたその一面には女房役として宮川氏をして常時保佐して來た平壤電氣株式會社の支配人藤田辰之助氏を忘れてはならぬ。即ち宮川五郎三郎氏は同じく福岡縣の出身で[illegible]社に經營を統き[illegible]手腕に卓越した藤田氏を得た事に於て氏の成功を見出す事が出來る今や平電の前途は大平壤の前途と共に洋々たる[illegible]の如きものがある」

米の群山發展の先驅
群山電氣株式會社
穩健着實なる發展を遂げ　社礎固く牢として動かず

同社は今を去る十三年前、朝鮮に於ける電氣事業第二期勃興時代に創立せられ、爾來決算期を重ぬる既に二十四回、穩健にして拂込資本金十六萬圓に對し、諸積立金二萬七千二百圓を算し、而も最近一般財界不況の折柄にも拘らず年一割二分の配當を持續しつゝあり、社業の隆昌推して知るべきである元來同社の[illegible]たる群山港は往年蘆荻徒らに繁茂せる一寒村に過ぎざりしに湖南平野の要衝をなし、絕好の地理的環境は何時とはなしに急進的膨脹を來して、今や百萬石の移出三千萬圓の貿易額を示す米の群山として鮮內屈指の良港と化し、尙ほ益々平として發展の大勢を示して居る。此の發達たる興隆の機運と溌溂たる生氣とは直に以て同社の運命であつて群山港の發展はやがて又同社の發展であり、社礎の堅固牢として動かず。而も尙は益々電氣設備の改善を謀り群山發展の前驅たらむとの意氣を以て活動しつゝあり、重役として同社の衝に任じつゝあるは、專務取締役樋口虎三、取締役阿部慈太郎、中柴萬吉、下田吉太郎、松浦充美、近藤喜藏、右近權次郎、監査役勝井龍太郎、金澤玄三、相談役右近權右衛門の諸氏で何れも實業界知名の士のみ、事業と人と同社前途の發展は眞に期して待つべきである。」

創立明治四十五年七月

新義州電氣株式會社

社長　神保信吉氏

支配人　足立秋生氏

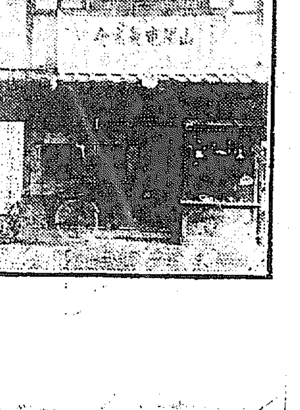
三井物產會社京城支店
電機部

京城黃金町一丁目
電話　長本局六〇〇七　本局四五七　本局六七八

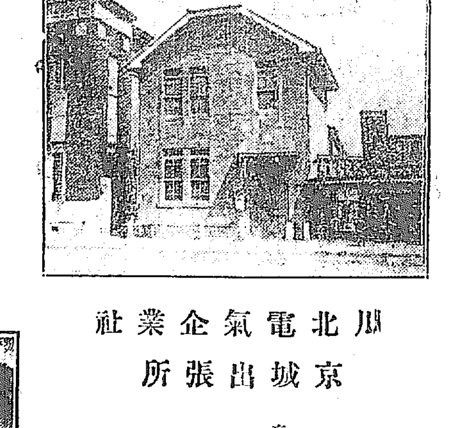
朝鮮總代理店
株式會社ヒークング商會
共立電機電線株式會社
桑野電機製作所
株式會社安中電機製作所

營業課目
電氣、蒸氣、瓦斯、諸機械
電信、電話、交換機
無線通信機並裝置
高級試驗器並測定器

山陽電氣商會
京城黃金町三丁目
電話本局一四二五番
振替京城四五二八番



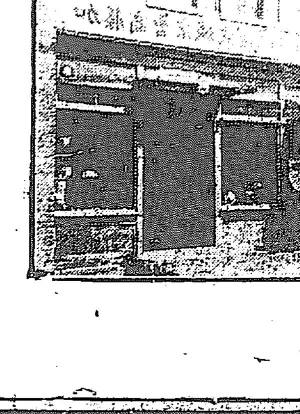
川北電氣企業社
京城出張所

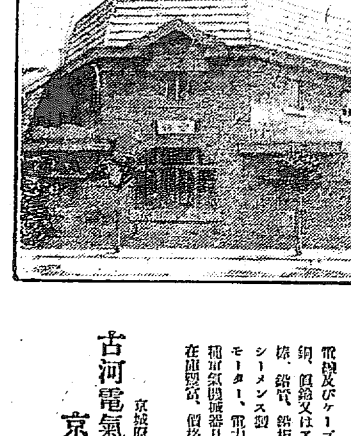


京城黃金町二ノ五六
電話　長本局六〇八　本局三九九番

電氣諸器械
材料販賣
電機工事設計

加藤商會
京城黃金町二ノ二〇〇番地
電長本一四七二

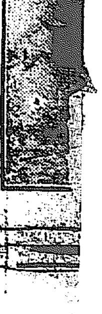




營業品目
電線及びケーブル各種
銅、眞鍮又はアルミニウム製線、板條、棒、鉛管、鉛板
シーメンス製
モーター、電力計、發電機及其他電氣機械器具
在庫豐富、價格低廉

古河電氣工業株式會社
京城出張所
京城府長谷川町八十四番地
電話本局長五八九番

……れまあざや皮膚病に驚くべき效力を持つて居ります此の偉力あるX線も眼に見えないのと其の透視力が刻々變化する爲に周到なる注……て好成績を擧げて居ります。



文明が生む新現象
近頃多い變態女性
傷ましい其生活を如何に救濟する？

一

「男女關係といふものは、その見方によつて一種の爭鬪といふことが出來る。何かの原因によつて其配偶を失つた女性が、自分より初心な年若な異性に對して心を動かしてゆくのは極めて自然的な現象である。若しかゝる女性の前には自分と同年輩、或はそれより年若き二人の結婚すべき異性を與へたならば、彼の女は必ず年若き異性に向つてゆくのであらう。これは生理的にも心理的にも當然の傾向であり、近代の物質的文明はいよいよこの傾向を深めてゆきつゝある

二

經濟的獨立を得て居る獨身婦人の多くは、自分がもし相手の異性より收入の多かつた場合は、相手を扶養する立場となり、そしてそれを自分の支配下に置かうといふ如き希望を持つ。私は斯うした戀愛生活を營んだ或る一女性より『相手の收入が相當にあつた場合には、初一念通りに其人格性情にも相當の敬意を拂ひ、愛情もよせることが出來たが、一旦それが破れてしまふと今迄とは相反した心持になり淺い不滿を感ずるに至る』といふ告白を耳にしたことがあるが、斯うした心理狀態は如何なる階級の女性にも通有のものであつて經濟的勢力をもつところの女性には特にこれが顯著である。

三

かうした心理狀態は女性の教育が相當に徹底しても跡をたつことの出來ない永久的性を帶びてゐる。それは大に考慮を拂ふべき問題である。換言すれば配偶を失し、女性が若き異性に對して心を動かすことは一種の爭鬪的、征服の心理であつて、決して讃美すべきものではない、人間至上の愛の生活を營まうといふに、かうした不健全な末梢的なる感情でもつて滿ると言ふは、寧ろ恐るべく卑しむべき人間生活の墮落であると言はなくて何であらう。

四

未婚の女教員教師などが、自己の教へ子に對して烈しい嫉妬を持つて居り、その結果問題が惹き起されることは屢々聞くことである。自分より年若くして大きな幸福と明かなる希望との前途を持つ同性に對し、それはたとひ愛すべき教へ子であるにせよ、一つの敵意を持つと言ふことは、その人格問題を云々するよりもまづ、本能的に避け難き人間の心理生活を考へねばならぬ。

時代は進轉し、人間の經濟的生活は今後尙しばらく混亂を極めるであらう。そこに女性のみにあらず人間一切の傷ましい生活が現はれるであらう不自然なる生活は男性をも女性をも共に墮落せしめる運命を忘却するところ、變態の男女は必ず續り出される。いかに文明を、いかに外的條件を云々してもその傷ましい男女は救はれはしない。子女をもつ家庭は特に此點の考察に顧劒でありたい。

名言集

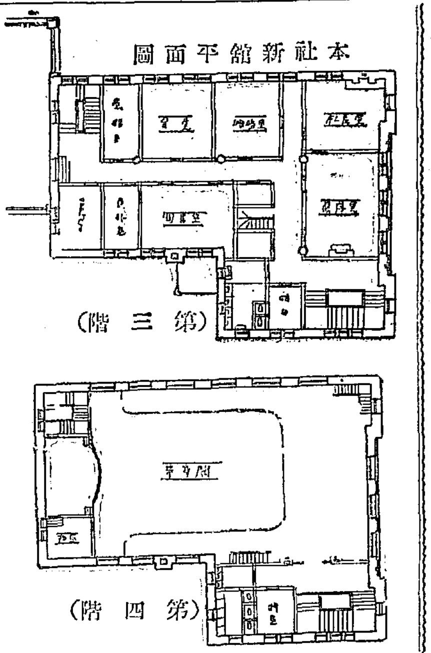
◇何等の天分もなしに、永年の間物を書いてゐる作家、その勿體ぶつた樣子は人をして高僧を想はせる（チエホフ）

◇數へる事の出來るのは、藝術の一部に過ぎない。藝術家は數へられるものと、數へることの出來ないものとの全部を必要とする（ゲーテ）

◇人間は矛盾に外ならない、而して吐の事實を識ること愈々少きものは、愈愚者だ（アミール）

◇上手な飜譯家となれ（カーライル）

本社新館平面圖



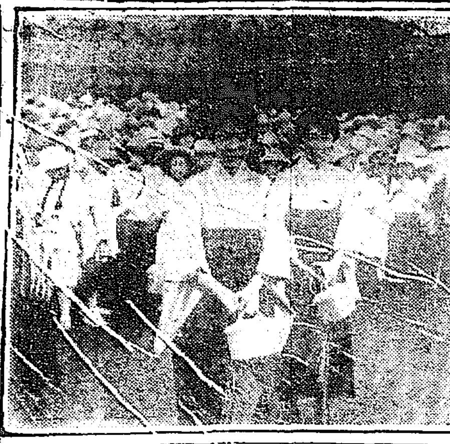
結核患者に航海は絕對禁物
海岸療養と航海は違ふ

航海が結核者に良い結果を與へると考へられてゐる傾きがあるが夫れは單に海岸で行はれる海氣療法と航海とを

海氣と いふものに結びつけた素人考へであつた航海は結核患者に非常に良くないよく歐洲航路の船に乘客の醫師や醫學生などが結核患者を發見して船から下船を申出ると猛烈な反對を受けることがあるそんな工合であるから勿論素人の間に海氣療法と同樣に考へて居る人があるのは當然であらうでは

何故に 惡いかといへば先づ歐洲航路では氣候が激變する紅海から地中海へ入る時などは華氏で二十度も氣溫が低下するその變化と空氣の濕度の差から受ける影響などが直接に惡い關係を及ぼし又船內の生活は船の動搖で安靜を保つ事が出來ない上に郷愁の強い患者を惱むのと故郷を離れた心細さ 等が神經衰弱を引起し此間接に及ぼす影響は可成り激しいもので特に小兒が一番強くおかされる次に婦人であるが一體に感受性の鋭敏なものほど激しい影響を受ける譯である長い航海は結核に絕對に惡いといふ事は事實であり斷然に航土を續行するのだから

航海は、 良いなどといふ醫師もあるそうだが實に危險な事であるまづ航海してたほら病症は花柳病（梅毒性）のもの位……だらう殘もこれは腸胃を餘儀なくされるからである（完）



兩姬宮の修學旅行

伏見宮の姬君お二方は學習院女生徒に加つて廿九日霞ヶ浦へ飛行機見學に旅行された（寫眞右御姉宮知子女王、左御妹宮敦子女王）

乳兒の消化不良
これからが危險時 罹つたらこの手當

これから暑期へかけての小兒の病氣中では消化不良が一番多いがなかゝ油斷の出來ない病氣です、消化不良といつても呼吸器病や熱の副作用として起る消化不良はこれとは別に消化障碍たる

◇腸自身の失態から 起る消化不良で一般未滿の乳期の兒童に多いのです、消化不良になる原因としては細菌殊に氣溫の關係から來るのと人工營養の失敗から來るのとあります、人工營養のまちがひから來るのといふのは牛乳の薄め方を過つて濃すぎたり、分量を多すぎたりまたはコンデンスミルクの稀すぎるのや

◇砂糖を牛乳の中へ 入れすぎたために起るのを指すので、母乳で育つてゐるのでは消化不良になるのは非常に少いのです、親らしがつたり齒作がつたりして母親が自分の乳を與へず、牛乳で育てゝゐる兒童は一體に發育がよくないようです消化不良の症狀は最初まづ下痢しますが惡いのは水瀉といつて水ばかりを放射する樣に下痢するのがあります

◇下痢は一寸 ◇大腸カタルに 似てゐる樣ですが糞便中に粘液、血液、ノウ等を混入してゐないから少し注意すれば區別がわかります、次に吐く樣になりますが甚だしいのになるとコーヒに似た樣なものを吐いて來るが、これは血液の酸化したもので、消化不良では最も恐ろしい症狀です、かうなると熱も三十九度位までにはなることがあります

◇また體質の ◇よくない子供 などになるとひきつけて來ることがあります、消化不良によつて左の樣な症狀になつたならば一日位は乳を呑ませずにごく薄い番茶で水氣を補つておき、その後は乳の無い母親ならもらひ乳でもして、最初は一回に五瓦位づゝ日に十回位與へ二日位はこれを續けます、普通の場合小兒は三百グラム位の水分を必要としますからその不足分を番茶か湯冷ましで補ひ、一五〇グラムから一八〇グラム位の食鹽注射をしますがこれを普通の人には出來ないことですから

◇醫者に見て ◇もらふのがよい です、それから漸次五グラム位づゝ增して行く樣にし、あせらずに我慢の恢復を待たねばなりません

傳書鳩

…投稿歡迎…◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明のの投稿は採らず◇字數は明瞭に十五字詰十五行以內

天滿宮の句碑に就て
湖南生に答ふ 燕風生

大田湖南生貴下 貴下が、山幹某の句碑に對して俳人として時も痛快なる批判を下されたるを多謝す 京城には幾多の宗匠と先覺あり、然れども、之れに向つて堂々攻擊の先鋒たらんとする勇氣ある俳人なきを遺憾とす。同氏は四五年前より俳句界の人となり、一昨年花本聰秋翁を十數日間、自宅に宿泊せしめ而して宗匠に列せられたる人なり、然るを直ちに大家の域に達せる如く、傍若無人の態度に對しては、京城俳人は一般冷笑を以て迎へ居れることを貴下に告白す

湖南生貴下 貴下がこの句碑を建立せしめたるは、京城俳壇の恥辱なりと論斷せられたるに對し余は俳壇の一人として、何等辯解の餘地なきを認む、聞く處に由れば、同氏は先年東海道に於て汽車顚覆の際『余は幾何でもやるから助けてくれ』と叫んだ神戶內田某に彷彿たる、余力に由りて何事にても押し通さんとする、男なり 余は、京城俳界の諸先覺が、幸に句界に忠實にして、將來朝鮮の俳界を覺醒せんとせば、速かに同氏に警告して、其句碑の撤回を迫るは、所謂先覺として後進を指導する義務なりと思ふ

湖南生貴下 余は貴下の、京城俳壇に對する忠實なる警告を謝て、最近諸先覺と謀り、之れが撤退に努力せんとす若し幸に、同氏が反省して自ら撤去するの賢明なる行動に出でたるに於ては、余は更らに貴下に通告を喜ふ、乞ふ其日を待たれよ（燕）

食後の睡眠は
良いか惡いか

日が長くなるにつれてお晝寢もしたくなる樣になつて來たが、食後直に睡眠するのは、果して當を得て居るか否かの問題に就いては、直に速斷する事は出來ない、或る學者の如きは寧ろ食後の睡眠を奬勵して居るものもあるし、又消化不良の患者に於ては必ず散策せねばならぬと主張する學者もある。禁ずべきか奬勵すべきかに就てはたしかな標準としてはないのである。要するにその人の習慣年齢、もしくはその體質に照らして之を定めるのがよいと思ふ、神經性消化不良のもの、例へば

食後 直に就眠して二三時間睡眠し、眼が醒めたり後に寢醒したり、頭が重かつたり、又は日中食後の疲れを感じたりするものは、食後直ちに就眠するとはいけない、又胃腸の障害、假へば胃の中に潰瘍があるとか又は炎症があるとかいふ際な場合は發熱營養障碍を併ふものであつて食後の安靜は消化の機能をして其作用を圓滑ならしめるものである、又たとひ

健康 の人も食後一時間乃至二時間位は安靜の狀態にあるが必要である、故に食後は靜かに横になるか又は散歩等は極めてよい事である、學校などの午食後分諦りの休憩は決して責むべき仕方ではなく、寧ろ非常に生理的であると思ふ

期日 六月六、七兩日（毎日二回）（午前九時から正午迄＝午後一時から四時迄）
會場 南山町二丁目美術俱樂部

和洋（家庭）支那 料理講習會

會費（會費五十錢 實習三十錢）一回八十錢
申込期日 六月五日迄に本社庶務部へ
主催 日本割烹講習會本部
後援 京城日報社

流行界の新現象
流行の起因は需要者から

近來衣服類は依然として著しい變遷と同時に其流行には激しい流行が續いてゐる、即ち社會的大量生產と相俟つて、需要者の嗜好、趣向等に從來見出せなかつた新傾向が現はれて來た、近代の流行は昔の風潮界の流行と同樣でミリタリズムが盛つてウォルセイキズムが盛になり然ち、ニヒリズムに轉化すると言ふやうに、性格的傾向から宗教的色彩へと目醒ましい變化をするやうに變化してゐる、從來は統治的一般的流行の傾向が一部生產者の頭腦から創出され、それが擴つてこの斯に近代流行の起潮となつて衛上に現はれてゐたが近代では全くその反逆になつた、即ち需要者の趣味嗜好の變化に從つて、如何に生產者が專門家を集め技工を凝らめて苦心した新色柄、新模樣と一度消費者側の嗜好趣味に投せぬと一つも賣れない、即ち最近の流行の起源は需要者自らから創造されてゐる傾向がある即ち生產者は最近では一般需要者の思想的傾向が如何なる方面に向つて動きつゝあるか、この動か需要者の購買心の要素を構成するのであるから、非常にこうした點に周到な注意をしてゐる

森永の新株
プレミアム附募集

絶好の資產株

增資の目的及公募の理由

當會社は大方各位の甚大なる御眷顧に依り營業日に月に發展し常に製造額は需要の增加率に伴はず加之印度南洋に對する輸出額着々增進しつゝあるを以て益々工場の新設及增設を行ひ製造能力を增大して大量生產をなすの必要を痛感せるを以て今回資本金壹千貳百萬圓を增加し豫定の擴張を實行し大正十五年度中に於て生產額一ケ年六千萬圓に達せしめん事を期す依つて增資新株式貳拾四萬株の內貳萬株を割いて一般より公募し當會社事業の翼賛を期待せんとす冀くは大方各位奮つて應募あらん事を。

當會社は現社長森永太一郎個人經營事業を明治四十三年二月株式會社組織と爲し爾來六回の增資を重ね現在の資本金參百萬圓にして創業以來茲に二十六年の閱歷を有す

會社の概要

◇本店 東京市麴町區永樂町丸ノ內ビルヂング內
◇支店及出張所 大阪、香港、ジャバ
◇製菓工場 第一工場 東京市芝區田町 第二工場 東京府北品川町 第三工場 大阪府鷺洲町 第四工場 兵庫縣塚口驛前 第五工場 靜岡縣沼津市 第六工場 靜岡縣田方郡錦田村 第七工場 兵庫縣神崎郡福崎村 第八工場 佐賀縣伊萬里町 第九工場 神奈川縣鶴見町（製菓工場）
◇乳製品工場 第十工場 北海道空知砂川町 第十一工場 北海道野付牛町 第十二工場 神奈川縣平塚町（以上乳製品工場）
◇計畫中のもの 以上の工場敷地總坪數貳拾壹萬六千餘坪、牧場豫定地百四拾貳萬餘坪、建物總坪數壹萬九千餘坪

營業の狀況

當會社最近三ケ年の製品賣上高並に利益率左の如し

▽製品賣上高▲

大正十年度	大正十一年度	大正十二年度
七、九六〇、八五二・〇八一	一一、二四六、三八〇・一五一	一五、二八五、九六〇・一〇

▽利益金及利益率▲（大正十二年度下半期利益金及配當の減少は大震災の爲）

	大正十年度 利益金	利益率	大正十一年度 利益金	利益率	大正十二年度 利益金	利益率
上半期	二四〇、二五六・四六	二割四分	三五〇、二七〇・六〇	三割五分	三六七、五一六・三九	三割五分
下半期	三二〇、九五〇・七〇	三割四分	三九七、〇〇三・二九	三割四分	六二、八一〇・四九	一割四分

▽株主配當率▲

	大正八年度	大正九年度	大正十年度	大正十一年度	大正十二年度
上半期	二割	二割	二割	二割	二割
下半期	二割五分	二割五分	二割	二割	一割五分

當會社の金融機關と販賣機關

當會社は金融機關として資本金五百萬圓の森永相互保證株式會社を有し販賣機關として各地に亘り十六の森永製品販賣株式會社を設け其資本金總計六百五十二萬圓なり共に當會社獨特の施設にして優秀の効果を收めつゝあり

當會社の資產狀態

當會社大正十三年三月三十一日現在總資產額は壹千五萬八千貳百七拾四圓八錢にして負債勘定五百六拾七萬壹千八拾八圓八拾八錢を控除すれば四百參拾八萬七千百八拾五圓貳拾錢の正味資產を有し更に固定資產の評價益は所有土地のみにても約參百八拾五萬餘圓に及び合計八百貳拾參萬七千餘圓を算す而して增資後の業績豫想は生產能力の增進につれ生產費の遞減と賣上高の增加を伴ふべきを以て其配當率は二割を下る事なく事業の性質極めて安全なるを以て資產株として好適のものなりと確信す

募集要項

增加資本金	壹千貳百萬圓
壹株の金額	五拾圓
株式第一回拂込金額	壹株に付金拾貳圓五拾錢
公募株式數	貳萬株
發行價格	額面以上超過額壹株に付金拾貳圓五拾錢以上とす（但拾錢以下の端數は附せざること）
申込證據金	壹株に付金貳圓五拾錢
申込期間	自大正十三年六月十一日 至大正十三年六月十五日 但滿株に達したる時は何時にても締切るものとす
株金拂込期日	大正十三年七月一日
募入決定方法	額面以上超過額引受金の多額のものより順次募入決定す

株式申込取扱場所

所在地	取扱場所
東京市麴町區永樂町	森永製品販賣株式會社本店
同丸ノ內ビルヂング內	三菱銀行本店
同丸ノ內ビルヂング六〇三	第一銀行本店
同麴町區八重洲町一ノ一（古河銀行內）	第百銀行丸ノ內支店
同麴町區永樂町（郵船ビルヂング內）	川崎銀行丸ノ內支店
同麴町區內幸町（東洋保險株式會社內）	森永相互保證株式會社
橫濱市	第一銀行橫濱支店
同	第百銀行橫濱支店
千葉縣千葉町	川崎銀行千葉支店
千葉縣木更津町	森永製品千葉縣販賣株式會社
宇都宮市石町	森永製品關東販賣株式會社
甲府市紅梅町	森永製品山梨販賣株式會社
松本市開智町	森永製品信濃販賣株式會社
靜岡縣沼津市	沼津銀行
名古屋市	三菱銀行名古屋支店
同	第一銀行名古屋支店
四日市市	第一銀行四日市支店
京都市下京區三條烏丸東入	森永製品關西販賣株式會社京都支店
大阪市	三菱銀行大阪支店
同	第一銀行大阪支店
同	第百銀行大阪支店
同	川崎銀行大阪支店
同北區堂島ビルヂング內二三	森永製品關西販賣株式會社
神戶市	三菱銀行神戶支店
同	第一銀行神戶支店
同	川崎銀行神戶支店
岡山市	森永製品山陽販賣株式會社岡山支店
姬路市	森永製品山陽販賣株式會社
廣島市	第一銀行廣島支店
同	森永製品山陽販賣株式會社廣島支店
下關市	第一銀行下關支店
福岡市	第二銀行福岡支店
同博多上小山町	森永製品九州販賣株式會社
佐賀縣伊萬里町	伊萬里銀行
久留米市	第一銀行久留米支店
熊本市	第一銀行熊本支店
鳥取市	第百銀行鳥取支店
松江市末次本町	森永製品山陰販賣株式會社
金澤市尾張町	森永製品北陸販賣株式會社
新潟市上大川前通六番町	森永製品新潟販賣株式會社
仙臺市東三番丁	森永製品東北販賣株式會社
函館市	第一銀行函館支店
同	森永製品函館販賣株式會社
札幌市大通西二丁目	第一銀行札幌支店
同	森永製品北海道販賣株式會社
小樽市	第一銀行小樽支店
臺灣臺北市	森永製品臺灣販賣所內村商會
朝鮮京城府	第一銀行京城支店
同釜山府	第一銀行釜山支店
樺太豐原大通	森永製品樺太販賣所庄司商店

無二の機會

森永製菓株式會社

取引所法の制定には 商慣習を尊重せよ

仁川米豆取引所仲買人組合 委員 新田義民氏談

取引所と云ひ市場と云ふも之を其目的に區分せんとするは困難であつて、單に法律上の區分を認むるより外に無いが、取引所は市場の發達したものであることは、其沿革に徴して明かである、即ち多數の業者相集まつて賣買取引をなすに至つて市場の發生を見、取引の圓滑迅速正確を期せんが爲に一定の慣習規則が成立し、此の慣習規則に從つて秩序的に取引が行はるゝに至つて取引所となるのである◇而して取引所の慣行なるものは實地の經驗より生じ實際の必要に迫られて成立せられたものであつて、机上で法律を作る樣に一朝一夕に成立したもので無い、然るに法律家は往々にして法理論に拘つて多年慣行せられた行爲も一朝にして之を禁止せんとすることがある、一例を擧ぐれば大正七年の小口落し禁止、バイカイ附出の無効判決等其の例に乏しく無いのである◇勿論取引の慣行悉くが公の秩序善良の風俗に反せざる行爲なりといふことは出來ないが、盡く法律は社會の必要より生じ、取引所法律は經濟社會の圓滑なる發達を企圖せんが爲に制定せらるゝものなることは敢て言を俟たない所であつて、取引所法ありて而して後に取引所の取引が行はるゝものではないのである◇取引の方法は商慣習に依りて其實情に應じて、弊害を少からしめ圓滑に取引が行はるゝ樣に、勅令の規定に譲つて時勢に順應せしむるの策を採りたるが如き、法律の改正に伴ひ取引所の改善を圖らんとするの趣旨なることは之を諒知するに難くないが◇微妙なる取引所改善策の一助として取引所の直轄監督所内に取引所取引慣行調査會を常設し、一時的規範手段たらしめず法律と實際の調和を圖り不斷の改善方法を講ずるが如きは、其施設の前にして尤も有効なる手段ではあるまいか

延べ、[illegible]窮しく米穀[illegible]所と趣き[illegible]否に就て[illegible]所と想はる[illegible]に於て之[illegible]やは過般[illegible]つて、賣[illegible]

輸移入出の現勢から見た 本年の朝鮮貿易豫想 結局は昨年同樣平衡か

朝鮮今年の對內地外國貿易の消長は直に一般經濟界にも影響する所が甚大であるだけに其推移に對しては相當注意の眼が注がれて居るやうであるが果して如何なる數字を示すであらうか昨年は對外貿易の入超七千七百餘萬圓であつたに對し米の豐作と及綿織棉花の騰貴高價であつた結果は內地移出が七千三百萬圓に達し結局

眞の入超 は四百萬圓程度に止まつたが今年に於ける趨勢として未だ確定的な豫想は困難であるが併し目先綿布類毛織物類の內地移出も行はれて居るが國の上に於ては到底其消費を許さない程度に現在は達して居るやうである然しながら一面

見越輸入 の結果は今後に於ける輸入を當然減少せしむるものとは思はるゝも更に滿洲粟及支那麻布の輸入は今後相當の增加さるものと豫想され殊に麻布の如きは從來の經驗に徴する時は際立に增減を示し來りたる關係上同年は相當參額に達すべく豫測され之に對して輸移出に於ては米が昨年に比して四月末現在に於て二千九百七十七萬四千四百九十三圓の增加を示して居るも四月末迄に於ける

輸移出入 中昨年に比し入超は實に百一萬九百四十五圓の增加であつて粟のみでも前年に比較すると四百四十一萬一千百五十三圓の激增で此の他爺市四百二十九萬二千四百五十七圓外米二百十一萬六千圓の增加等此の騰勢から豫想すると今年の米作如何が重大な關係を有して居るが之を普通と見て今後に於ける需要品粟麻布等の輸入增に對し結局は昨年同樣差引四百萬圓程度の入超となるが麻布の如き入荷依然として旺盛であるといふに比し米作豐穰とあれば或は本年の貿易は平衡を保たれるであらうと豫想されて居る

天日氏の辭退で 京取社長愈物色難 鬼が出るか蛇が出るか

京取重役の總辭職に依り去就を考慮中であつた京取社長天日氏は二日午後同取引所を訪ひ、周圍の事情は到底此際起つことを許さず且つ自分としても其器にあらずとの理由の下に確く就任方を拒絕したので京取側では三日重役會を開き其後策につき凝議する筈であるが天日氏の辭退は後繼重役の網羅で到底謝すべくもないらしく後任は他に之を求める外はあるまいと觀測されて居る

獸肉輸入解禁

浦鹽地方に於て牛羊の傳染病流行せし爲め關東州に於ては防疫の爲め其移入を禁止されて居たが其[illegible]

東拓貸出高

東拓京城支店五月中の貸出は十三口二十九萬二千圓回收二十口九萬八千百八十九圓二十三錢にして差引七口十九萬四千八百十圓七十七錢の增加で月末殘高は次の通り

定期	一〇	三、三四四、五六七、六二
年賦	一、三八八	二一、一〇一、三七一、六九六
代理	一	三〇〇、〇〇〇、〇〇
引受價券	三	一四、一三〇、六六九、〇四
計	[illegible]	[illegible]

京鐵在貨激減

本鐵末鐵道在貨は上り四、四八〇噸下り一、三二四噸計五、十九四噸にして前月末に比し三、五〇六噸の減少を示し更に之を前年同期に比するときは前掲の如く一〇、一五八噸約六噸餘の激減を示した

手形交換漸增

京城手形交換所に於ける五月中の交換高は合計十一萬六千五百七十五枚金四千六百四十一萬九千八百六十八圓三十三錢にして內譯は左の如くである、尚一月以降の累計は四十九萬九千五百三十九枚二億二千三百五十五萬五百十一圓八十二錢に達した

小切手	二四、九七〇、七七〇圓
送金爲替手形	三、〇八七、七七七
約束手形	三、三四〇、七〇三
政府預金小切手	四、九五三、七七九
郵便爲替證書	五、五〇一、五六〇
公債々券及利札	一〇三、二二、五六四
雜證票	四、四四八、六七二
合計	四六、四一九、八六八
前月	四五、三三四、四四二

京鐵荷動狀況 (五月)

京城鐵道北部を除きたる五月下旬分の荷動は依然相當の好況に數的に活況を呈し其他多少の增加を示したが前年同期に比し一般的に減少の數字を示して居る他線との聯絡關係に於ては滿洲線よりの輸入は依然粟及雜穀が相當の成績を收めて來たが內地關係も減少の傾向を辿り臨時關東州に入つた木材は昨年比界及滿洲取引不振の影響を受け甚しき衰退を見なかつた

財界見聞

據込徵收の補給料に關聯して出した、私鐵の補給增加論も、政府の緊縮案じにドウやらフラ付き始め、當局利屋の思惑外れで越紙の底だ▲所が今更第二新株の手續遲延で大枚五十五圓の科料を仰付けられ、異議を申立るかと思ひきや、ヘイ承知致しましたとスグに服從と來た▲私鐵社長ともあらう身がと、色々探つて見ると、臨臨らんやソレは訴訟費用と科料とを、天秤に掛けての經濟的からだとは、何ぞマデ利に鋭いコトサンかな▲所謂政黨委員會は敵々袞且つ難しい、間に挾つた岩崎殿始め、サゾかしお骨が折れマッセウ

下旬入超響く 株式崩落

前場低落 一昨日來寒祝的分に人氣的に硬調を呈した氣先合朝は下旬貿易千五百萬圓の入超が響いて大阪大新七十六圓十錢と寄四圓七十圓と崩落新安値を入れたので人氣再びダレ氣味となり大新を首め諸株一齊に低落を告げた(短期前日止値比較)

▲京取四十錢安▲仁取保合▲仁新二十錢

▲大新一圓七十錢安

後場崩落 後場は大阪大新七十三圓九十錢の暴落を入れ諸株一齊に崩落した(短期前場止値比較)

△京取二圓十錢安△仁取一圓十錢安△十新五十錢安

大新崩落 下旬入超響く

政局の推移と下旬貿易の入超懸念とに鈍況を持續せる市場も値頃關係から底意何となく硬調含みの振合があり殊に一昨三十一日は寒祝日に相當せる等の事情もあつて至極底堅き商情を呈したのであるが今朝は下旬貿易の大入超と相俟ち大新の新値崩落は著しく人氣を存じ常市場の大新は七十五圓八十錢と寄り付いた跡遂に七十四圓六十錢と崩れ目先尚一段の下値は到底免れぬだらうとの人氣を呈し其他も小市手ら一齊安を告げたが後場には更に大阪三圓九十錢の下放れを入れて二圓八十錢と續落し不味の成行を示した

諸株慘落

京取は 今朝配當落となり二十六圓五十錢の寄止めで僅かに四十錢方下げたのみで京取今期の配當八朱と見る六十錢の配當額に比し二十錢方小高かつた譯で案外鞘りの商情と見られたのであるが後場は大阪大新三圓九十錢の崩れを入れ薬組悲觀と見る賣り物續出して寄り付二十五圓七十錢と八十錢安に始めヂリ安歩調を續けて遂に二十四圓八十錢と昨ヶ震災當時の安値を下廻り更に五十錢四十錢と新安値に崩れ二圓十錢方慘落し 益々不味の形勢であつた

仁新 は定期筋の賣り物依然絕へず今朝も纏つた賣り物が同筋から現はれて三十圓五十錢とヂリ安を告げた定期筋からの賣り物は免がれぬらしいが其一面三十圓關門關には相當有力者の買物が落在して居るから三十圓𥷊崩れを見ずる事はあるまいと唱へられて居たが後場は大阪大新七十三圓九十錢[illegible]

短期喰合尻

十錢と慘落した 二日前場現在

▲京取二、四〇〇代引一、二五〇
▲大新四、三四〇代引三五〇
▲仁新三、〇七〇代引二六八〇
▲安取一、九一〇代引一、四〇〇

京取買方追證

京取買方は後場同株の嵐落に依り三日前場立會迄に追證を徵された

算定 京取二十六圓 仁取九十二圓 同新三十圓大新七十五圓

日歩 京取十二錢、仁取三十五錢、仁新二十錢、拓仁新十錢、安取十錢、大新四十錢

出來高 ▲長期二十枚▲短期二千三百八十枚

前場手振 ▲大新吉見四百五十、岡二百、新田、市川賣り、有田一〇、趙百、白井、田中李實、成淸、南、白樂賈出來高千五百五十枚▲京取金秀百マバラ賣り、新中二百マバラ買二百七十枚

後場手振 京取戶九二百成瀰三百、定岡四百賣り、洪桂四百高千四百枚▲仁新、新田百五十五十、李實百五十、岡二百五十出定岡二百賣り、洪百、南三百、白新定岡三百二十、マバラ賣り、市川百五十買、七百枚▲大新洪柱百五十田中五十三百八十枚百、岡百、市川百五十賣り、吉見百、成淸百五十、南百買出來高八百枚

後場歩み ▲大新七四、三〇 一〇 四、〇〇 三、九〇 八〇 四、〇〇 一〇(大引) ▲京取二五、七〇 五〇 三〇 五、〇〇 四、九〇 五〇 六〇 五〇 四〇 八〇 六〇 五〇四〇 〇〇 四〇 大引)▲仁新三〇、二〇 五〇 六〇 三〇、〇〇 二九、九〇 一〇 八〇 五〇 三〇 〇〇 二〇 一〇 四〇 〇〇(大引)

大阪長期取引

銘柄	二日 前場寄付	二日 前場大引
大株	九一・九〇	九一・六〇
同新	七六・八〇	七五・六〇
郵船	七一・〇〇	七〇・五〇
同新	三二・八〇	‥‥
商船	三六・〇〇	‥‥
同新	八・八〇	‥‥
鐘紡	一七七・五〇	一七七・五〇
東紡	一一四・五〇	一一四・二〇
日糖	一〇二・六〇	一〇一・六〇

銘柄	二日 後場寄付	二日 後場大引
大株	九〇・三〇	九〇・二〇
同新	七五・〇〇	七五・一〇
郵船	七〇・二〇	七〇・〇〇
同新	二二・一〇	二二・二〇
商船	三五・二〇	‥‥
同新	‥‥	‥‥
鐘紡	一七六・一〇	一七六・一〇
東紡	一一四・二〇	一一四・四〇
日糖	九九・六〇	九七・九〇

現株中値出來値 (二日)

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	‥	‥	‥	‥
	引	‥	‥	‥	‥
仁取	寄	二〇・〇〇	‥	‥	‥
	引	‥	‥	‥	‥
同新	寄	三・〇〇	‥	‥	‥
	引	‥	‥	‥	‥
[illegible]		‥	‥	‥	‥

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	二六・四〇	二六・三〇	‥	‥
	後	二五・七〇	二四・八〇	二五・七〇	二四・八〇
仁取	前	九二・〇〇	九二・〇〇	‥	‥
	後	‥	‥	‥	‥
同新	前	三〇・五〇	三〇・三〇	‥	‥
	後	三〇・一〇	二九・九〇	三〇・三〇	二九・九〇
大新	前	七五・八〇	七四・六〇	七五・八〇	七四・六〇
	後	七四・三〇	七四・一〇	七四・三〇	七四・〇〇

後場下湛る

[illegible]困の遑物に三十圓四十錢と叩かれ[illegible]新甫三十二圓[illegible]際大阪止め八十一錢の氣直りを入れて㊂困㊁等より克く買進み五十七錢と縮り軟派の乘替へ的に結局五十五錢と持合ひに大引

人氣買附く

大阪後寄三十六圓六十二錢と十九錢先三十二圓四十五錢と始め丁高を移し當出來ず中三十二圓節更に四十錢と押したるが跡ヂリに引締り五十錢と下げり大引

新甫早々の事とて未だ之れと目立ちたる取引なく只小口筋の中先乘替への商內に過ぎないが然し當所は阪地に比して新甫鞘生れの關係上中限を留つて先限を買ひ鞘取り商內行はるゝより先限には多少買氣を進むる觀ありて阪地安の關係を增加せんか結局買過ぎの反動に免かれ難からう

結局鞘擴大乎

今朝の新甫八限發會は中先三十丁の薄鞘に生れだが賣方も之れは聊か意外であつたらしい然し從來の百丁近くの鞘を以つて生れて好い乘替へには此の上もなき好餌[illegible]

大阪短期取引

銘柄		二日前場 寄付	大引
大新		七六・一〇	七四・七〇
大取		一八四・九〇	一八四・三〇

銘柄		二日後場 寄付	大引
大新		七四・〇〇	七四・〇〇
大取		一八三・八〇	一八三・〇〇

安東株式

	寄付	大引
〇三十一日後場 安取 當	‥	‥
先	‥	‥

鎭平銀

	寄付	大引
〇二日前場 當限	一四・〇〇	一四・三〇
先限	一四・一〇	‥

	寄付	大引
〇三十一日後場 當限	‥	‥
先限	‥	‥
〇二日前場 當限	一・六九〇	一・六七一
先限	一・六七八	一・六六六

仁川期米 (二日)

新甫頭重し

今朝は大阪中限三十六圓〇二錢と月末當日の高値より十八丁安に寄付新甫八限は三十六圓九十二錢と豫定通り九十丁の上鞘發會を移した當所は乘替へ急ぐと賣方の警戒に當限二十圓九十錢中三十二圓十六錢と案外下鑢り新甫は三十二圓十錢と四十一丁の薄鞘に生れ一時跡五圓九十九錢六節六十五錢と高値に當の商の移りを受けて買氣を殺がれ困の遑物に三十圓四十錢と叩かれ

金太節乘替へ

當限に一萬餘石の買建てを有する先物は今朝頻りに賣物を發して乘替への模樣であつたが某消息通の話に依ると同の當限は京城の淺野筋と異なり大阪の朝先や釜山筋にして同手筋は今新甫八限の發會と共に師節高限の買玉を新甫に乘替へる事になつて居ると

でもあつたが今回の如き謹程では買方の乘替へに有利であるから中限の買方が先限に乘替を急ぐ向多く其の爲め多少鞘擴大を見るやも知れないが新甫早々の乘替へ至內出人總なく只中先のみで大手筋としても然かも小口筋の乘替へ商內として形勢傍觀の姿なれば目先大した變動はありさうにない

强氣の皮肉觀

愈々一六勝負の八限が生れたとは云へ見渡す處此の邊の値頃を喰入れ局の不安や米國排日米買施の惡影響の還來(?)氣分にめげられて買方も兹乘出し買行難と云ふ形であるか然し先高見越しに買過つて來た市場がいくらか焦つて不安氣分に伸びたのと前記の安全を主張する向の多くなつた丈一般に買方も一番でもある無論大勢の上には一時の小氣作用等は餘り當てにはならないが一月以來買方が失敗を繰返しているのが勢い盛り人氣の咎めだとすると今度は賣方に衝通れの多い事かの豫測を裏切つて從來と反對の現象を迫るや知れないと皮肉な觀測を下して居る もあつた

米界餘聞

今朝は本來天災期の八限が生れるといふので市場はいつもにない盛況であつたが▲其の賣氣は豫報通りに中先九十丁の鞘開きを見ると阪地は中先九十丁高所は三十錢と入れたにも拘はらず市場は三十一圓六十一錢と案外上鞘に生れた▲る譯だが中に賣はない處に强氣の附け所がありと見れた薄鞘に生れた▲にしても阪地の中限が又先の高限に於いても賣はないと云ふ向もある▲何んた薄鞘にしても立派に考へもせずに賣乘りたけの立つた[illegible]薄鞘に惚れて買ふのもは考へものだが前月の新甫早々の暴落たる暴落を驟想して人氣が警戒気味であるかどうか▲殊に買方の主力筋は問題ならず目待ちに買ふて御座る等今後の薄鞘に當分の限が振けて發返しら此の秋に人は大變動の翌が鞍いから結局新甫に當分の問持合ひを繰返しか全く波瀾は一と賀り取組んでから知れない▲仲買組合は今般の鬼から取引所の大阪電報を掲示する事になつたか他の早電より遲い早いに驚いた時々ダホ電で市場を攪亂されると憂ひもなくなるので公衆も誠に結構である

在米益減少

五月末日現在の仁川在庫米は合格十七萬〇九百六十二叺地搗玄米一萬四千六百三十五叺粳一萬〇九百十八俵にして前週に比し玄米三千八石四斗俵の減少を示し其の他大豆四斗俵入四萬八千三百五十七叺五斗入六百九十三叺白米四斗入二千四百三十四叺五斗入二十七叺で何れも前週より漸減模樣である

在來高	[illegible]	四五五、二八〇〇石
取組高	當限	一三萬八千石
	中限	一二千八百石
	先限	四五千九百石

大阪期米

	二日前場	二日後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戸期米

[illegible]	[illegible]	[illegible]

下關期米

	二日前場	二日後場
寄付	三七・〇八	三六・七〇
止め	三六・六二	三六・七七

桑名期米

	二日前場	二日後場
當限	‥	‥
中限	‥	‥
先限	三五・〇五	三五・〇五

大阪三品

	二日前場	二日後場
寄付	三六・一〇	三五・六〇
止め	三五・五六	三五・三〇

月限	二日前場寄付	二日後場大引
六月限	三〇・〇〇	三〇・七〇
七月限	三〇・三〇	三〇・三〇
八月限	三〇・二〇	三〇・一〇
九月限	三〇・〇〇	三〇・二〇
十月限	三〇・四〇	三〇・〇〇
十一月限	三〇・〇〇	三〇・四〇
十二月限	三〇・〇〇	三〇・〇〇

京城穀物

正米現物

[illegible]

大豆

[illegible]

仁川正米

[illegible]

釜山正米

[illegible]

群山正米

[illegible]

大邱正米

[illegible]

不動產競賣公告

京城地方法院

左ノ不動產ヲ大正十三年六月十日午前十時競賣ニ附ス入札保證金ハ申出額ノ十分ノ一トス

京畿道始興郡北面道林里壹八番地、畓六百五拾六坪 最低競賣價額金三十圓 [illegible]

[illegible]

株式會社 山口銀行 京城支店
京城府黃金町二丁目
電話本局八五八・六
資本金 五千萬圓
本店 大阪

流經新藥 月經 レスノリン
閉止四五ヶ月以內に確實の經流作用を以て容易く安全に應用の目的を達する殊の効力を有す
藥價 一瓶 貳圓五拾錢
送料 朝鮮 四拾五錢
說明書三錢切手添申越進呈
大阪北區曾根崎上二丁目
常盤藥院

淸涼 天然タンサン水 天然サイダー
總督府御用
李王職御用
京城ホテル

通俗太閤記
四百八十七回
松林伯知講演
加藤由太郎速記

秀吉の一言に満座を取鎮いた蒙小姓の人々は膝を打ち乍ら『ハヽア是は愉快なこと、今日こそは充分に彼奴を治さんと心に期し傍に控へ腹が據ひに成るとは此羽手勢、斯様な懐疑者は到底も吾々の政治には斷へられまい』と口々に笑ひ罵りながら其處を退散いたしました其内に鐘も鳴って最早、滯りなく今日の評議事も相濟みましたから一同此處を退散に及んだ。柴田修理の同勝は今日はもう全然濡れ鼠同様の有様、這々の體にて此處を退散致し何れも旅館に立歸りました、秀吉に於ては其翌日になると京都の人民に對して故右大臣家の遺

ワイシャツ カラー 洗衣シャツ バンカル 別注文専門 キリンヤ 京城明治町二丁目 電本二四六二（實化病院前）

して筑前守と合戦させ、其間に乗じて三七郎信孝に天下を握らせ、自分は後見をして天下を纂はうといふ策が一番好い』と斯う考へました然し此の勝家と云ふ男は元老の位に在りながら、有名無實にして何の考へも今の處ではない、所謂桑山十同様な有様、また北畠信雄は性懐病にして愚鈍なり、斯様なる者は天下を握ることは出來ぬ神戸信孝は天晴勇ありと雖も短氣にして是とても何うも長く保つ譯には行かないが差當り神戸に託して天下を握らせるが當然である、夫れには勝家をもう少し怒らせなければ不可ないと、腹中に

名菓 松の壽 母牛堂製菓 發賣元 明治屋

京染物 なべ京染物店 京染物の御用命申し付けをお待ち致します自信ある當店の京染は必ず皆様の御滿足お目にかける事と存じます 電一一七五番

品と釀し来または鑑賞を與へ、斯様にどうも行屆いた致し方であります、イヤ何うも秀吉の評判の好いこと甲『何うだつす、秀吉様は……』乙『イヱもう酷いお方んやな。北野天滿宮はんが御利益があると云ふてやが、秀吉はんの方が御利益がおまつせ』天神様と一緒にされるやうな譯、何うも上方の人は物を貰ひさへすれば喜ぶといふ卑しい處がある、尤も上方の方でも皆様識識の識者には斯んな方は一人もございません……何しろ秀吉の評判が好い、サアどうも此處を見るに付け聞くに付け柴田修理は歯を喰ひ縛つて居ります、分けても一番は狡猾な人間であるから『アヽどうも秀吉といふ奴は怪しい男ぢや、先づ今天下の樣子を眺め窺へるに秀吉がこの儘にして置くことを許すべき者ではない、必ずや大なる事を謀るに相違ない、こりやア柴田修理家を蹴倒

企みがありますから瀧川一益、翌日になると勝家の旅館へやつて参りました、すると勝家は火のやうになつて怒つて居る、何で怒つて居るかと云ふに、前日評會の席に於て甚だしき恥辱を受け、旅館に立歸つて見れば義端旅籠守の差圖に出りまする處故、如何にも夫れが殘念至極で堪らない、少しも早く此處を引拂ひたいと心得、家來を呼びまして勝『早々此處を引拂ふから相當の宿所を見立てゝ参るやうに、宿屋が可けなければ寺院でも苦しからぬ、未だ越前に立歸ることは出來ぬに由つて寺院でも見立てゝ來て呉れよ』甲『畏りましてございます』と家來が四方に手を分けて宿屋寺院を問ひ合はして見ましたが、何うしてもございません、稍々として立歸つて來て甲『エイ殘れながら申上げます』勝『宿は好い處があつた

皮膚科 （診察夜九時迄） 皮膚病 花柳病 入院 隨意 京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一〇八八

か』甲『處がございません、憎くい奴は秀吉でございます隅から隅まで充分に手を廻して他に御飯がお泊りになれぬ様にと斷らせますものと相見えます、洛中洛外何れの寺院旅館屋に参りましてもお斷りで……三十人を措いて三人の人も泊める事は出來ませぬ、誠にハヤ殘念の次第で……』勝家は顔を嘲いて益々怒り、何だ三人の泊まる處もないと、鉞鐵を以て威をする處に旅館がないと云ふことはあるまい、汝等が探し方が行き屆かんのであらう、此上は勝家自身に参り宿を取り極めるであらう、』勝家と云ふ人も恐ろしく頑固な人ですから、供を連れてまた京都の洛中洛外を歩きましたが、何うして屆を措子木のやうにして歩いたかない。」

官舎一部落成
鎮海で平北道廳の傍らに建設中であつた義州より持ち運んだ官舎が愈々四軒だけ竣成したので二十八日石田地方課長、福田實務課長、村澤會計課長、森岡秘書課長とは新官舎に轉住した（新義州）

職工慰安會
大邱専賣支局職工教育所の新築落成を記念する爲め三十一日午前十時より同所大講堂に於て道社會課の活動寫眞を映寫し一般職工に觀覧せしめ午後一時より構内に於て運動會を開き各種の競技あり非常の盛會であつた（大邱）

群山の夏期衛生
群山警察署では既報の通り過般來各町友會と謀り保健衛生施設として一日二石宛の石油乳剤の撒布を繼續施行して居るが尚各戸に對する施設としては不充分なる嫌あるを以て進んで家庭的に石油乳剤使用を獎勵の爲め多量の石油乳劑を豫め備へ付け實費を以て分與する事とし二十七日から開始したが分與代價は石油乳劑一斗十五錢、一升二錢ビール瓶一本一錢にて賣く各家庭の使用を奬勵して居る（群山）

視察團一束
山口縣都濃郡の町村長二十三名の鮮滿視察團は二十九日午前六時十分著列車にて北方より來り市内各所を觀察して同日夜行にて釜山に向つて出發した▲福岡縣田川郡伊田町々會議員一行の鮮滿視察團は二十九日午前十一時三十分著列車にて來邱市内視察の上北行せり（大邱）

六月四日
舊暦五月三日 ▲九紫▲暗劍南方▲水曜 ▲甲寅▲先勝▲收▲畢宿

▽九紫▲迂闊に手を出して失敗し易い日慎みを第一艮と西と巽が吉
▽一白▲身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉
▽二黒▲何事もすら〳〵とはかどる好運勢大阪引有利巽と坤が吉
▽三碧▲氣分多くすべて好都合に運ぶ但旅行見合せ乾と壬と癸が吉
▽四緑▲漸く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉
▽五黄▲進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉
▽六白▲物事が喰違ひ易い日新計畫は見合せて利西と巽と乾が吉
▽七赤▲勞多く利少き日慎しけば凶少く巽と坤が吉
▽八白▲元氣旺盛天に敵を招く進んで吉但し商事は東と西が吉

ブカレスト大混亂
……損害は約二十億リラ（一リラは約四十錢）に上る見込みである、この大擾亂起るや多數の家屋は倒壞し全市大混亂の裡に……

鮮支人三十五名
五名の支那人を拉去し五月二十三日早朝……に拉去した……

京取引手數料
六月五日から實施か……

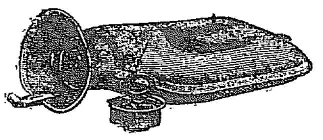
五月米豆市價
……同期に比較すれば玄米四十八錢六……

新案特許第五〇八二七號 實用新案第五五二八八號 第三〇〇〇三號 護謨製 宗田商店謹製

○ミツワ水枕 改良特製 定價 金参圓半 内地以外は郵税實費を加ふ

栓口は新案特許の完全なるもの故に絶對永久に水の漏る憂のないこと

如何なる家庭でも、水枕は必要ですが、殊に兒童のある家庭には、救急の場合に必要であります、從來の水枕の多くは破損し易く、鉸金の所から水が洩つたりする缺點がありまして完全なものを選ぶに甚だ困難であつたのです、所がミツワ水枕殊に改良特製のミツワ水枕は全く理想的のもので、左の特徴を有してゐます。


ミツワ水枕の特徴（實物寫眞）

一、總ゴム製で中央部に仕切がある故氷水が片寄ることがない
一、口が大きくて割氷が入れ易い
一、口栓が完全で絶對に水が漏らない。
一、口栓は新案特許を得たもので、金屬を包んだ護謨の栓で、極めて簡單に出來てゐるので、持ちがよく、破損の憂がない

斯く優良な特徴を具備した、完全な水枕は、この改良特製のミツワ水枕にのみ限つてゐるので、水枕を選ぶのは本品に限るのです。

口が廣いから割氷が入れ易く而も永く用ひて破損せぬが本品の特徴

賣捌 全國到る處の藥舗・洋品店・雜貨店 最寄に取次店なくば本舗より直送す（郵券代用不苦）

○ミツワ石鹼本舗 東京橋町四 ○丸見屋商店 假營業所 東京市下谷區二長町

良い匂ひ

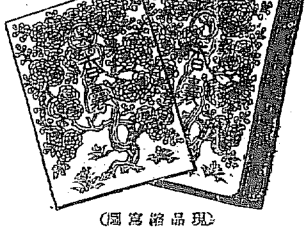
香水はつけた時ばかり！ ○香嚢は何時迄も永く佳香を保ち、頗る經濟！

書籍用、簞笥用、懐中用 書畫、骨董、其他貴重品蟲除用匂ひ袋

○香囊 みつわ・にほひぶくろ 定價 十二袋入 一箱

○香嚢の香料は黴菌と濕氣とを嫌ふ ○香嚢の在所には決して黴菌が生へぬ

ミツワ香嚢は從來の匂ひ袋を科學的に改善せるものにして、香氣の濃稠にして馥郁たること及其香氣の永く保つ等の特徴を有し、衣類を簞笥に仕舞ふ時、其の袂に一袋づゝを入れ置き、又は簞笥長持及小箪笥の抽斗に二三袋宛を入れ置けば、衣服其他に移香して、除虫の特効あり。常に紙入財布に入れ置けば少しも惡臭らず、馥郁たる香氣は頗る床しく。香水に優り。書畫骨董其他貴重品の保存にも亦本品は缺くべからざるものにして、其香氣を永く保ち、蟲害を防ぐことを得べき逸品なり。


（現品縮寫圖）

賣捌 化粧品店・藥舗・小間物店 近所に取次店なくば本舗より直送す（郵券代用不苦）

○ミツワ石鹼本舗 東京橋町四 丸見屋商店 假營業所 東京市下谷區二長町

5.1

驚クベキ特効藥 酸素丸

子宮病、血の道、月經不調、神經衰弱、ヒステリー、腎臓病、心臓病、糖尿病、卵巣の病、睾丸の病、慢性淋病、慢性消渇、尿道狭窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセドー氏病

酸素丸本舗 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四五三番

資本金 五千萬圓 積立金 四千萬圓

京城府南大門通二丁目九番地 電話本局 二六一 二八一〇 二八五 振替貯金京城

株式會社 第一銀行京城支店 支配人 永井 啓

中將湯

CHUJOTO

健康の目標は

貴女の艶なる姿
貴女の健かな体
貴女の爽かな心
いづれも…………
貴女の怠たらざる
連續的中將湯の愛用から

今日現在……
美化せる
貴女の誇りは

中將湯の……
怠たらざる
常用から──
貴女の体に……
酬ひらるる
時が來たのです
忘れてならぬ
中將湯の常用

定價
一日分 廿錢
二日分 四十錢
六日分 壹圓
十三日分 二圓
廿五日分 三圓
卅日分 五圓
七十五日分 拾圓

主効 子宮病、血の道、こしけ、腹足冷込み、ヒステリー、逆上、頭痛、肩凝、下腹痛み、不眠症……

本舗 津村順天堂 東京 支店 大阪

▲春が來た 樂しい〳〵 春が來た

なれど虚弱な人々や病になやむ人々は 今召せ次亞燐を

春に木の葉の出る様に日一日とメキメキと肥つて丈夫になれる

滋養大關 人體肥料 次亞燐を召せ

本劑の効果は一般醫界に認識せられ病院諸大醫に賞用せられ其推奬盛んなり

醫治効能
肺病、肋膜、喘息
胃弱、神經衰弱
老衰、病後、産後
虚弱、貧血、其他
一般補血強壯元氣を望む人は召せ

本舗 大阪道修町二丁目 藥劑師 小西久兵衛

藥價
徳用 四圓三十錢
大 貳圓五拾錢
中 壹圓七拾錢
小 壹圓
◎賣捌各藥店

京城日報

(朝刊夕刊合せて十二頁)

發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目
發行所 合資會社京城日報社
電話光化門 振替京城三〇〇番

米國の排日眞相

大使館參事官 佐分利貞男

亞米利加に於ける排日問題は其原因の見方も色々あるであらうが自分が四個年間以上も彼地に在住して居て其間見聞した處を根據として私見を述べるならば先づ之を政治的に言へば米國が此の問題を全然內政問題として取扱ふ事と而して米國は一般に內政に重きを置き外政を幾分輕視する點から殊に我國にとつて不利である事となる又更に中央政府が地方州治に關して是を左右する權能の微力な事、行政立法、司法の府が徹底的に各州々に權能の行はれる事、又米國の總體たる統一せる國民に非ざる事等が當排日問題のみならず一般移民問題に對して他に不利を與へる大なる原因をなすものであるをも信じる

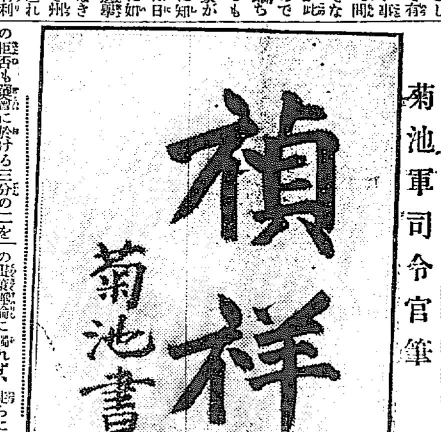
先づ此排日が重大なる問題として彼が遂行に努力する者は決して有識階級、高級なる政治家でない事は勿論で米國の有識者が夙から此問題を好んで唱導してゐるものでない事となると共に又中央政府が此問題の扱ひに當惑してゐるものである事も明かであると思ふ。即ち排日を目的として是が提唱するものは地方々々の低級なる政治家が主となり一つは自分をして人に知らしむるに便利なる事、一つは日本人と選擧權を有せざる爲めに如何に之を讒謗攻擊するも己の選擧に際して利するとも害ざる事なき事殊に加州の如く勞働者の多き州に於て投票を集むるには最も之れを問題とする事に依つて己が有利なる立場を得ん事等の即ち低級政治家自身の都合上より是の問題は提唱されたるもので是が次第に効果を得るを見るに及んで益々職業的に問題なく唱導されたるにより當初は加州一州の地方問題たりしものが次第に勢ひを得て十州に及び亞米利加の國政としての重大問題とされてしまつたのである。

而して此の排日に反對する人々は多く有識高級なる人士であるが其反對は常に此問題の高唱され問題視された時のみに於て反對されるに止まるので長い時日と漸進的に及んだ各州の力とにより遂に中央立法府も法律として敢て之を決定するに至つたものと言ふ事が出來る。而も行政府は立法府に向つて何等之に干涉關與するとか阻止抑壓するの權能がない即ち徹底的に各府が其權能の行はれる爲に如何に行政部にある識者や親日の人士も之を如何ともする事が出來ないのである。

又各州が其州の地方問題として扱ふに際し中央政府は之を抑壓する事の不可能なる事が又次第に此の問題を州各々が其州地方問題として漸次に傳染普及されたのである斯かる際又中央政府に在る者之を如何する事を得ないのである、唯中央行政の頭首大統領の權限も拒否と自署せざるとの二樣はあるが是の拒否も議會に於ける三分の二を得るに及んでは効力あるものに非ず又自署せざるものも十日間を經過すれば自ら法律の効力を生ずるものである、殊に排日の最も熱心なる加州は大統領選擧に際し此州の投票は之が當落を左右するの多數を擁してゐる事が又離る我に不利なのである。

又米國は又何故に內政に重きを置かざるかは經濟上米國は自給自足の國であつて我國の如く外交なければ經濟的にも政治的にも逼迫さる事がないので自然に外政を疎んずるのである。また移民問題を絶然たる國內問題として扱ふに更に疑義を存せざる亞米利加人が之の內政問題に對して他國の抗議干涉は感情上よりも快よしとする事態はず從つて好結果を與へざる所となるものではないか、其他米國民を構成する民族の狀態より今は他國人の入國を制限して自國民の整理的方面に意を向けんとしてゐる傾向のある時代此の問題の斯かる結果に立ち到るは洵に遺憾ながら自然の數であつて我々は更に在米本邦人を忍へなければならぬ感を懷かしめらるゝのである。

菊池軍司令官筆



自由港問題(上)

法學博士 左右田喜一郎

現時行はるゝ自由港問題に關する調査論說は概ね港灣問題としての[illegible]に觸れず、徒らに仲繼貿易の一點に囚はれて居る事は問題の要點を誤認するものであると思ふ。吾々は此の見地よりして自由港區設置の企圖に對して其重大視せらるゝ仲繼貿易並に其保稅制度に對する關係を仔細に吟味しようと思ふが自由港論に吾國現行假置場、保稅倉庫乃至上屋、臨時揚場等の保稅制度は共に保稅關稅政策下に於ける關稅制度に對する例外的施設であつて兩者共に稅關手續を行ふ必要上設けらるゝ保稅設備即ち稅關上屋の如きものとは其性質を異にし稅關手續を行はざる事を目的とする一定の關稅線外地域である。一般に關稅線外地域は一內地引取、二連續仲繼、三內地引取の仲繼貨物に又は仲繼貨物を內地に引取らんとするが如き場合四、加工仲繼の場合に於ける貨物の集散に錯綜して甚だ利便な制度である、從つて關稅線外地域が全くない場合には不必要又は不適時なる稅關手續を強要せらるゝ結果となるは明かである我國現行保稅制度存在の理由も專ら此點にある事は疑ひない。即ち外國五、船舶が港區に出入して積荷の揚卸を爲す時六、船舶が修理其他の目的で寄港する時の二の場合を考へる必要がある、此場合に稅關手續の拘束を受けざる事は極めて重大な利益である、而して茲に揭げた一乃至四の場合は現行制度を以てして必ずしも不足するものでない、然し船舶に關する五六の場合は全く趣を異にするのである、即ち現行保稅制度を以て貨物の場合と異り出入船舶を關稅線外に置き得ないのである從つて茲に港區其ものを關稅線外區域とする要求が生れるが一般に自由港論者の主張するが如くに中繼貨物本位に考ふるを以て足るならば現行制度以上に港區を總括的に保稅狀態に置かなければならないと言ふ理由が薄弱である。別言すれば自由港區設置の要求の最も重大なる意味は港區としての自由を確立し得て出入船舶は一々に必要ならざる稅關の監視拘束を受けないで濟むと言ふ點にある。此點は其性質構造上其結果に於て現行保稅制度に勝る事は當然であるが港區問題を等閑に附して自由港區と保稅制度の比較をなす事は本末を誤れるものと言はなければならない。

社會教育と義務教育延長問題(四)

文部省教育課長 乘杉嘉壽

米國に於ては國民一般が其基礎教育に於て自己の職業趣味生活に適應する向上發展を期する所の研究的態度を作る爲に巧妙なる教育法を施す結果彼等が學校を了へたる後も常に修養の一路を邁つて職業技能の研究熱心に必要なる修養を怠らない勇猛心を持つてゐる之は現代獨逸の義務教育の內容改善に大なる參考となろう。

國民の讀書力及其趣味に於て義務教育に就ては教科書參考書の公給主義をとり多讀主義をとつて小學校に於ても中等學校に於ても之を研究家として其研究を自由ならしめたる結果は米國今日の圖書館の發展となり其數は全國の學級數よりも尚大となり、國民一般が有効に利用するまでに進んでゐる之れ等も一般圖書館其他の社會教育施設が完備してゐる事にも依るが其結果は學校教育の施設の進で彼此因果の關係を爲して今日の進展を見る有樣で又近來は國民の職業指導に關する施設の如き之を學校の內部に設して家庭並に社會教育施設に依つて其進行を滑かならしむる計畫が實施されつゝあるが如き又趣味に關する教育に力を注ぐが如き、或は公民として必要なる施設を爲しつゝあるが如き、常に社會の進展に連れ國民能力の向上發展に必要なる社會教育施設の完備を期する事に於て學校教育其ものゝ內容の充實改善に力を注ぎ、其源泉より系統的な組織を學校外に於ても完備せしめ周到なる用意の下に全般の施設を進めつゝある現狀に鑑みて吾人は其學校其ものゝ完備と普及徹底に大なる努力を用ふる要するに余は我國義務教育年限の延長に對しては獨茲に數年の準備機運促進に努め度いと思ふ。時期があらねばならぬ同時に一日も速かに現在學校教育の諸方面に現れつゝある缺陷補充に資すべき我社會教育の一大發展を期する事が其要件であらねばならぬ事を斷言して憚らぬものである而して又此の意味に於て余は堅き決心と熱心の努力とを惜まないものである(完)

府屋の籠

限汀生

花の傳說(二)

忘れな草は、英名フォルゲット、ミー、ノット(我を忘るなの意)を直譯したる名で、和名『ひめむらさき』である。紫草科に屬する多年草にて、花は小さけれども美しく、淡青色の五瓣より成り、中央は黄色を帶び、數條の白線四方に放散して、更に其美しさを增す。莖の高さ六寸より一尺六七寸に至り、濕地、小川邊り、又は沼澤に多い。我國には野生のものなけれど、近來多く庭園に栽ゑて其の花を賞する。西洋の俗謡た之を愛し、人の許に贈りて『忘れないで』といふ意を通はす。さて、此の花は、如何にして斯ゝる名を得たるかといふに、今は昔、獨逸で相思ひ相戀うて婚約せる武士と淑女とありて、結婚の前の夕、相伴うてドナウ(ダニューブ)の河堤を逍遙し、互に切なる語を交しつゝありしが、淑女は其の堤の水際に一株の愛らしい蒼空色の花の咲笑むのが、あはれ激しき流れの爲めに洗はれて散り果てんとするのを認め、其花の美しさを愛づると共に花の果敢ない運命に心を傷め、如何にもして之を救はんものをと望み、此の事を武士に謀つた。愛する人の切なる願、など之をあだにせらるべき、武士はおのゝく岸根を傳ひ下り、危險を冒して、はや彼の花を手にせんとする刹那足の踏み處や失ひけん、かばとばかり激流に陷つた。彼は幾度となく蹴きに蹴きたれど、悲しや水勢滔々として力及ばず、唯徒らに押し流さるゝのみであつた今は是迄なりと彼は最後の力を盡し、やうやく波間に頭をあらはし、聲もおろ〳〵に『余を忘れないで』と叫ぶと共に、堤を目がけて其花を投げたるに、憐れ花は淑女の脚下に落ちたれども、彼は見る〳〵逆巻く浪の穗に隱れた。彼女の悲嘆は如何であつたらうか。斯かることのありしより、世の人此の花を呼んで『勿忘草』といふのださう

金融組合には課稅せぬ

府當局の談

預金課稅に引續いて同じく金融機關である府內各金融組合に對する課稅問題も財界に於て目下頻りに論議されてゐるが金融組合課稅につき府當局は語る

預金課稅は銀行界でも豫期しなかつたものと見せ此の問題を中心に甲論乙駁の有樣で又それだけ預金課稅には將來兩者共に研究するに價値あるものと思ふ故に社會も愼重に研究して貰ひたく當局は多年の懸案であつた問題を以て之を行つたまでゝ同じく金融機關である組合の預金に對して課稅するが如き事は自から其出發點を異にする者である銀行が一般營利會社であるに反し金融組合は恒產なき者を相手とした公共的金融機關で其金融方針の性質は全然異つたもので此金融機關に對しては特別條令に因り銀行同樣の取扱は爲さないことになつてゐるので今年度より預金課稅を實施するからとて特別機關たる金融組合に課稅するのは當局の同機關を獎勵する方針と全く相反することになるから組合課稅は絕對にやらないし又課稅すべきものでないと思つてゐる

種の話

◇ヂフテリヤの新療法 維也納市のエッチ、エル、ライナー博士の發明に係る小型酸素吸入ポンプはヂフテリヤを治療する科學的の器具である事が發見され、之を始めて使用した紐育ブルークリンのキングストン、アベニュー病院ではヂフテリヤに因る死亡率を三割三分減少したと云はれてゐる。茲に一例を擧げんにブルークリンのミユーリエル、カールソンといふ本年五歲の幼女はヂフテリヤの爲め咽喉を冒し殆ど閉塞し呼吸は殆ど認め得る位危急に瀕つてゐる際、此酸素吸入ポンプを使用して咽喉の喉頭を擴め二三分にして劇變の呼吸管を挿入し得て命を取り留めたのであつたが、此發見の爲め今後數十萬のヂフテリヤ患者を救ふのであらうと稱讃されてゐる

最新刊

末松克博著 勞働組合運動 一、〇〇
田中榮三譯 女性を譯へよ 一、七〇
中山昌樹著 基督に徴して 二、七〇
板垣鷹穗著 西洋美術史要 一、四〇
敎育勅語研究會 公民敎育大綱 二、四〇
横田千元著 穴居民族の話 一、六〇
澤田謙著 勞働內閣まで 一、七〇
栗栖赳夫著 日本經濟史要 三、七〇
日本體育協會 レコード年鑑 一、五〇
桝山錦著 記憶力增進法 六〇
菊池幽芳著 彼女の運命 後 一、八〇

京城本町 大阪屋號書店

セーラー

內外各種萬年筆百六十餘種(目錄呈)

京城本町二丁目 眞継政次郎商店

織衣捜產募集

貳拾五圓の資金で 優良有利な副業が出來ます 希望者は案內書進呈

栃木縣足利市南町 共立織物會社

眞崎麵機 麵類專門 創立明治三十年

專賣特許ウドンソバ機械

製作發賣元 東京淺草雷門東仲町二〇 眞崎麵機店 電話淺草長後二八〇四

時計と寫眞機

貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器 活動寫眞機 幻燈機 各種材料

京城本町壹丁目 株式會社大澤商會京城支店 電話本局二六二番

五月二十六日より六月十日まで 郵便局にて公債賣出し

大正八年郵便局にて賣出しの臨時國庫證券(へ號、と號、ち號)は六月一日元金償還

賣出値段 百圓に付 九十一圓の割
利廻 六分九厘餘
元金 大正二十年六月一日支拂
利子 四圓拂
元利金支拂場所 日本銀行本支店、代理店、郵便局
所得稅はかゝりません

勉強第一主義

夏物仕入時期爛熟せり

小倉服・エプロン加工品
夏向メリヤス製品
縮シャツ・加工品
海水衣 海水帽 全部品揃

製造問屋(卸カタログ送呈)

大阪市京町堀通三丁目 大谷商店

電話 長土一二九四六番 長土一九九八番 振替 大阪六七一七一番

第一期刊行 豫約募集

ゲーテ全集

家庭と學校と圖書館に於て必ず備ふべき唯一無二の、ゲーテ全集!

ゲーテの偉大さは、眞に自然のそれに比すべく、一木一石の中に永遠を藏し、然も一度之に接すれば其の深さと魅力は遂に人をして、絕大なる美に迷はしむべく、嘗て古今に其の比を見ざる尨大なる著作は誠に世界文壇の誇り也。即ち此の世界的大文豪ゲーテに就て、ナポレオンは「此處に一人の人あり」と呼び、トルストイは「戰爭と平和」を書くにファウストをイリアツドと共に愛讀し、バイロンはそのケエンを獻じ、カアライルはその「英雄及英雄崇拜」中の一人に數へ、ツルゲネフはゴンクウル、ドオデ、ゾラ等に「ファウスト」の口譯をして聞かせしと傳ふ。本全集は我が文壇に於ける定譯本たらしむべく、現下文壇の最高位にある名家翻譯者の責任ある獨逸語の全譯に成り、各卷寫眞を挿入し、高貴の裝幀と、良好の紙質と、校正の嚴密とは、飽くまでも藝術的出版の名に反かざる代表的全集なり。

譯者(イロハ順) 生田長江 秦豐吉 小野澤百八 中島清 內田貢 倉田潮 山本有三 木下杢太郎(醫學博士) 關口次郎

全拾貳卷 菊版革布裝天金 九ポイント組 約八千頁

第一 詩集
第二 エルテルの悲み、ヘルマンとドロテア、ライネケフツクス
第三 ゲッツ、クラギオ、ステラ、エグモンド
第四 パンドーラ、イフイゲニエ、タツソー他二篇
第五 ヰルヘルム、マイステル修業時代
第六 右續篇
第七 親和力、短篇小說
第八 わが生活より(作爲と眞實)
第九 右續篇
第十 伊太利紀行
第十一 ファウスト
第十二 ヰルヘルム、マイステル遍歷時代

募集略規
■豫約者にのみ頒つ
■每月一回發行 全十二册第一期完結
■會費 一時拂金五十圓 每月拂四圓五十錢 但シ申込金四圓五十錢(最終會費に充つ)
申込期限 六月三十日
內容及規定 申込次第進呈

東京牛込區横寺町 聚英閣 振替東京四七八六九

あやめ會と皐月會

なんでい隱胸しい天氣であるか

◇政友會の一部があやめ會をつくり、政友本黨の一部が皐月會を作つて政本合同または提携の花を咲かせようといふよりくのはなし。

◇ところが政友會の幹部は、合同や提携は出來ぬと補にしたまではいゝが、但しこに復歸するなら敢て拒絕せないといふことになつたソウだ。

これで合同論者や提携論者の主張がオジヤンになつたと思ふなら大間違ひで、コレでソノ目的は達する段になつたとも見られる。

◇ソレは、合同や提携の問題を云爲し主張した見地からは、合同であらうと、提携であらうと、または復歸であらうと締めからソレは問題ではないんだから。

◇總選擧がすんだばかりで、すぐ合同だ復歸だヤレ提携だとは、いかにも選擧民を馬鹿にしたやうではあるが、現在日本の狀態はコノ通りにあるんだから止むを得ぬ。

一方加藤政友會總裁は、協調は大事ではあるが政治は協調のみでは出來ないと演說をして居る、實際に於て政治は協調のみでは出來ない。

◇政局のこの頃は、この頃の天氣みたやうだ、何だかからりと晴れそうでもあり、また何だか雷鳴で土砂降りでもありそうである。

◇三派提携は固いくと大砲が鳴り響くかと思ふと、こんどは政治は協調のみでは出來ぬとの聲もあるかと思ふとあやめ會や皐月會といふものが出來た、ほんとに鬱陶しい天氣でござる。

六日に辭表を捧呈したいと 首相閣僚に決意を宣す

水野鈴木兩相の反對說に耳を覆ふ

【東京電報】一日の臨時閣議に於て清浦首相は最後の宣告として猶て議會を開催し嫌く御撰宴も滯りなく終了さるゝ事となつたので來る六日には辭表を捧呈したい各位も其の心組を含まれたい併し成る可く現職く可き事務を失れまでに整理されたしと閣僚に述べたが既に豫期されたる事であつた爲め何人も意外とはしなかつたが唯二名の閣僚より左の意見があつたと云はれてゐる即ち六日の事は六日となりてからで數日前よりかゝる事を傳へては事務の渋滯を來し又二十五日までは此の儘居ても差支へなしとの意見がある假なれば何も取り急ぎ總辭職の必要なしと述べた右の意見者は水野鈴木兩相なる事は疑ひない模樣であるが清浦首相は右二大臣の有機な意見は此際に聞かせて下さるなと兩手にて耳を覆ふたので閣議は其儘散會したと

陛下に謁見有り親しき御言葉を拜して退下した

排日法案を痛擊

華盛頓ポスト紙の主筆となつた前駐英米大使

【華盛頓一日發電】最近駐英米國大使を辭任したジョージ、ハーヴエー氏は華盛頓ポストの主筆に就任し今一日から排日移民法に係る社說を揭載し始めたが今朝は全頁に亘る論說にて擴大の筆を揮び排日移民法を痛擊して完膚なからしめた同氏の論文は全米國人より多大の注意を惹いた

鮮人壯丁 浦鹽で募集

【哈爾賓電報】浦鹽政府では今回朝鮮人二十一歲から二十三歲までの男子を募集すべく鹿島、以來、香山洞、中瑚、寧東秋、ボセット、スラヴャンカバラバシ、スノフカの各地に公文を以て之れを表示したので各地壯丁は近々浦鹽へ向つて出發すべく準備を整へて居る、以上の壯丁は浦鹽で教育した上中頭溝、ノウギフコエ、ボセット、スラヴャンカ、バラバシに駐在せるケペウ隊と交代せしめる目的であるらしく新兵に對しては軍馬若干を備へ付急速の場合乘馬兵を以て連絡する如く協定してあると

に於て評議員會を開き總裁宮殿下御臨席の上理事及び幹事の改選を行ひ同四時半散會した

調査研究はしてゐるが 東拓移管問題は 左迄進んではゐない

…大藏當局談…

【東京電報】東拓は資金の不足から之が整理を爲す爲め大藏省に移管する必要ありとは從來屢々唱へられた處であるが昨今漸く具體化した移管說が傳はつてゐるに就し大藏當局は左の如く語つた東拓の移管問題に付いては當般の金融機關改善調査會に於て議題となつた事があつた大藏省當局としては調査研究はなしてゐるが未だ具體的の成案を得るまでには進んで居らないが之を移管するとしても敢て東拓の組織變更を爲すに及ばず金融機關を本務とし拓殖事業は一の附帶事業と見做されば假令會社であるとも大藏省の所管に移す事には差支へない併し移管と決するまでには尙相當の時日を要し至急には行くものではなく現在は移管其のものが可能性をもつてゐる位の程度であるが東拓は資金融通等の關係から移管を切望して止まないのも無理はない云々

支那と朝鮮との交通

鮮支間通商の發達に伴ひ 考慮を要する事項が多い

現行日支聯絡運輸は京奉鐵道其他支那本部と內鮮滿鐵道との聯絡運輸で滿洲に於ける支那國有鐵道は京奉線を除き吉長線や四洮線は之れに含まれない又茲に記するところは支那本部と朝鮮との間に於ける交通についてゞある

鮮支間の鐵道聯絡施設は總て日支聯絡運輸に含まれてあつて日支聯絡運輸の中の朝鮮鐵道と支那鐵道との間の聯絡組織を述ぶれば足るのであるから之を摘示すると日支聯絡中には片道乘車の往復乘車周遊乘車及國際乘車の五種あるが此中巡遊團體に對しては朝鮮は經由線として關係があるのみで其の他の聯絡とは經由線となる外發着地として運用關係がある

一、朝鮮線に於ける日支聯絡旅客運輸の取扱驛は釜山、京城、平壤、仁川、鎭南浦の五驛で此等の驛に於て片道乘車券、往復乘車券、周遊乘車券、巡遊乘車券、團體乘車券の發賣が取扱はれる此の聯絡徑路としては片道及往復乘車の徑路は奉天を接續地とする鮮滿鐵道線及民國鐵道間の鐵道のみの聯絡のものである、周遊には發地から先づ北に向ふ徑路として鐵道聯絡に依つて奉天北京を經て漢口に至り揚子江を汽船で下り上海に出で汽船によつて下關に至り發地に歸著するもの(第二)鐵道聯絡に依り奉天北京を經て浦口に至り上海に出で航路下關に至り發地に歸著するもの(第三)鐵道聯絡によつて漢口に至り汽を下り上海に出で航路大連に至り發地に歸著するもの(第五)鐵道聯絡に依つて北京に至り浦口を經て上海に出で航路大連に至り發地に歸著するもの及各その反徑路を採るもの(第二、第四、第五、第六、第八)がある此の中第七、第八徑路は鐵道省線には關係のないもので、もと鮮滿支周遊として別に規定されたが現行では特に其の名稱を附せず單に一般の周遊と共に一所に規定せられて居る

二、小荷物聯絡の朝鮮線に於ける取扱驛は京城、仁川、平壤の三驛で之に對する民國鐵道の取扱驛は新民、天津、北京、張家口、漢口、濟南府、南京、上海の八驛である而して鮮支間を往來の旅客並に其の手小荷物の數量を見るに聯絡開始當時に比して勿論進步はしたが未だ多額を算するに至らない。

三、鮮支間の定期汽船航路は本年六月六日より開始さるゝ上海航路の外從來行はれて居る朝鮮郵船會社の仁川北支那線と阿波國共同汽船會社の大連芝罘仁川線及利通輪船公司の芝罘仁川線とがある

この中阿波國共同汽船と朝鮮鐵道との間には聯絡旅客並手荷物及貨物の聯絡運輸契約があつて旅客並手荷物及貨物を取扱つてゐる其の取扱驛は朝鮮線主要驛(旅客手小荷物は釜山外十二驛、貨物は釜山外三十六驛)及大連港と朝鮮線元山仁川間經由の貨客について豐基、淸津、城津(並浦項)と芝罘及大連港である

以上の鮮支間航路と日支國際聯絡の鮮支間周遊とを併せて考へると現行鮮支間周遊は南方下の關の經由を要し北方大連經路の場合は朝鮮及安奉線を往復兩路兼用車を要する若し前記の鮮支間航路を周遊經路中に入れ得ば鮮支周遊は現在の如き迂回經路の不利を免れ理想的の經路を形成し得らるゝのである、併しながら現在の如き使用船舶及交通客では國際聯絡中に入れ難く尙姑く時機の來るを待たねばならぬことであらうが漸く鮮支間の通商の發達に從ひ考慮を要する事項と認めらるゝのである

東支鐵道運賃 換算率改正さる

東支鐵道運賃徵收の方法は從來留布紙幣換算率を固定的のものとして居たが之を今回改正し一週間の物價を以て月一回か或は非常なる變動ある場合に於ては一ヶ月二回を超えざる限度に於て臨時變更する事とし右の變更は東支線より接續線へ移出さるゝ貨物に對しては一週間の豫告を以て實施し換算率は決定の都度之を官報に發表する事とし此豫告は協議終了次第に正式に發表し出來得べくんば移入荷物に對しては七月一日より實施し得る樣準備を進行中であるらしい

客月振替貯金

四月中府內各郵便局所取扱に係る振替貯金受入口數は七千七百八十五口此金額四十一萬九千三百四十八圓にして又拂戾は口數四千八百三十一口金額四百五十三萬七千四百四十七圓であるが之を前年同期に比すれば受入金額一割一分七厘の減少を示し拂出は四割六分六厘の增加であると

保管電報扱數

五月中京城郵便局取扱に係る保管電報總數は發信五十八通着信九十二通なるが此內保管の結果還付せるもの十五通であると

兩大會に出席勸誘

六月上旬小樽市に於て開催せられる大日本穀物大會出席者一千名及び札幌市に於ける全國畜產業大會出席者七百名に出席方を小樽商業會議所より京城商業會議所に勸誘して來た

日露國交恢復の聲に 蘇る朝鮮及び南滿線

再び世界の大動脈となる

北京に於ける日露交涉が最近又復一頓挫を來した模樣で折角の行き惱みの觀があるけれども兩者の見解が著しく接近して來た事は爭はれぬ事實で必ずや近き將來に於て國交再び回復するものと見られて居る扨て愈々國交が恢復活してシベリヤ方面は歐洲方面との通商交通の途が開けたとなれば我朝鮮線及び南滿洲線は世界交通の大動脈となり昔日の如く國際的中樞交通線となるのである。國交斷絕前即ち大正七年頃の狀態を回顧すればモスコー經由十七日、獨、佛、英方面へ僅か十日を以て達し當時は船舶に依りて國際列車を運行する等に極盛であつたそれでも旅客列車運轉は採算上から云へば寧ろ國際的犧牲を敢の前でかゝらねばならぬ關係にあつた京城貨物列車にありては當時日內地より朝鮮線を通じて、北滿西伯利亞方面は歐洲まで輸送せらるゝ鐵道其他鐵道貨物多きは日四五車少くとも十七八車にして一ヶ日三百噸を下らず一ヶ年を通ずれば實に十萬噸に達する狀態で偏に謳歌と云ふべき盛況にあつたが露國革命後日露國交上に暗雲の風吹荒び

西比利亞出兵 尼港の慘劇と呪はしい暗影さへ相次いで投げられた夫れ以來と云ふものは露領關係の貨物は木切れ一本通らなくなり鮮滿鐵道の盛況があつたが居留五週年間國交は頓挫して昔日の繁榮を呈せんとする曙光に接した事は朝鮮線としては實に堪へない事である

祝電

全南警察部長 土師盛貞

貴社の新築落成を祝し將來の御發展を祈る

益々濃厚となつた 政本提携運動

首相に辭職延期慫慂 然し首相は耳を藉すまい

【東京電報】政友會及び政友本黨の有志が兩派の合同若くは提攜を實現せしめやうと頻りに焦慮してあるか、これは總選擧直後に於いて政府黨の或者と本黨の二三が相謀つたものが漸次實現したもので即ち下の方から合同の機運を作り一面に成功せんとしたものである然し一日と兩派の接近が濃厚となりつゝあるを見て內閣投出しを遲くすれば日に有利となるやも知れぬと云ふので六日の閣議で總辭職をなすと云ふプログラムを打破り其辭職を遲延せしむべく一日の閣議で二三閣僚から清浦首相に建言した由であるが首相が果してその肚裡を變更してこれに耳を藉すとも思はれず殊に近時閣議を開いて殘務整理を急いでゐる位だから到底辭職を延期することはあるまじく然し政本兩黨の提攜運動は益々深入りするものと觀られてゐる

憲派院外團決議

【東京電報】憲政會院外團は二日左の如く決議した

特權內閣を倒すは吾人目的の第一歩に過ぎず吾人は護憲三派に聯立內閣を成立せしめ以て護憲最後の目的を達成せん事を期す

赤軍國境增兵は噓

【哈爾賓電報】露領赤軍の國境配備として鮮人兵約六百名を增派するとの報が近來各地に傳へられて居るが最近調査された處に依ると何等其形跡なきのみならず却て鹿島駐在の赤兵二十名は燃秋に引揚げた之れは何等か爲めにする爲めの宣傳らしい現在國境地帶の警備の狀態は左の通りである

以鮮檢疫所騎兵十五名機關銃一挺

香山洞騎兵二十名機關銃三挺

鹿島騎兵十名機關銃一挺である

松黑兩江航行 汽船取締

【奉天二日發電】支那官憲は松花江及び黑龍江航行の汽船に對し一齊に檢査を勵行する事となつたが航行の汽船が軍需品類を搭載し若しくは乘客がこの種の物件を攜帶せる場合は總て沒收することゝし船長は嚴に處罰する旨發表したと

露支の公使交換

勞農側はカラハン氏 外交團が承認するかは問題

【北京一日發電】露支正式會議は一ケ月以內に開會せらるべく今日カラハン氏は自分が右會議の勞農政府の總代表たる旨を支那外交部に通告した更に一方露支兩國は公使の交換を爲しカラハン氏は勞農露國の公使となり在モスコーの李家鰲氏を支那公使に登用する事となつた尤も勞農公使館は舊露國公使館に移轉する筈であるが北京外交團が之を承認するか問題である

日米親善のため 盡力する決心

一日の夜、送別會席上 ウッヅ大使の感謝の辭

【東京電報】一日夜帝國ホテルに於ける貴衆兩院議員並に都下新聞通信社の發起に係るウッヅ大使の送別會に於てウッヅ大使の感謝の辭は左の如きものであつた

日米兩國が太平洋を挾んで常に變らざる親善の關係を持續しなければならぬといふ事は今更諦ふまでもない私は如何なる努力も厭はないが其力の及ばざる事を遺憾とするものである最近に起つた出來事は日米兩國にとり甚だ遺憾むべき事柄で此際合に際し日本國民が隨分の自制的態度を發揮して冷靜に之が解決に努力せられつゝある事は實に感激に堪へない我米國民が日本に多大の同情と友誼を抱懷して居る事は彼の震災當時に現れた事實で明かである余は歸國に依つて米國民の飽らざる心情に訴へ日米親善關係の持續に微力を竭す決心である

ウ大使參內

【東京電報】本邦駐剳米國大使ウッヅ氏夫妻は來る六日歸國に付き二日午後三時參內桐間に於て拜謁

御饗宴御召範圍擴張

【東京電報】御聽政御饗宴御召範圍は旣報の外更に特別の御思召しに依り各種事業代表數十名を召さるゝに決したが御召しの光榮に浴する者左の如し

一、六大都市の市長

一、六大都市商業會議所會頭

一、日銀、興銀、勸銀、正金、鮮銀、台銀、滿鐵、東拓等の各總裁、頭取、社長、實業家、宗教家、教育家、代表新聞通信社長其他等である

御饗宴を賜はる

【東京電報】宮中大饗宴に際し是き迄りでは左の新聞通信社長を御召になり御饗宴を賜はつた

二日 日本電報通信社長 光永星郎

▲三日 大阪朝日新聞社長 村山龍平　大阪每日新聞社長 本山彥一　ヘラルド社長 頭本元貞

▲四日 時事新報社長 福澤捨次郎

慶福會評議會

【東京電報】慶福財團評議會では二日午後二時から永田町首相官邸

英露交涉再び停頓

【倫敦一日發電】英露交涉は英國側で帝政時代の公債の金額支拂を要求した爲め再び停頓を見るに至つた

京城府特別市制問題意見(二) 眞に互に理解せよ

府制改善の根本義も茲にある

方奎煥氏談

私も特別市制問題に對しては至極贊成である許りでなく平素からの持論である、殊に京城在住の內地人諸君に對しては實に氣の毒であると同情して居る、と云ふのは內地人諸君は內地に於て既に自治制下の訓練を經て居ながら朝鮮に於ては あればこそ諸制度下の統治に甘んじて居らなければならぬと云ふ譯である、世間では內地延長であるとか朝鮮議會であるとか大きな問題を高調して居るが私は斯る大問題には觸れぬ分解れぬ事として其局部的に我京城府の事に就いて考へを進めて行きたいと思ふ、私は內地人を誤解して居る朝鮮人と云ふ立場から少しく所感を述べて本問題の實現に最も必要なる

根本的の解決を要求したい、夫れは勝ち內鮮人相互の諒解である、此問題が不充分である間は例へ立派な行政組織が出來ても只又政治的訓練が出來て居ても立派なる結果を生む事は望み得られない私は內地人諸君に對し少し雅量をもつて朝鮮人に接したいと云ふ事を要望する諸鮮人と云へば直に軽侮の念を以て之を遇へ其の述ぶる所に對し耳を傾けると云ふ事が誠に多いにない

故に心と心とが觸れ合ふ事が出來ず一心同體となつて融和提攜すると云ふ事はし難い人情の發露が望まれぬ、之れでは融和も出來たものではないから先づ緊急問題として相互の理解と云ふ事を期せねばならぬ、內地人の內には或る解策を弄して朝鮮人を遇するものがあるが甚だ好ましい事でない

排鮮內地人に對しては的等の差別がない、僅かに內地人の中には排鮮的思想の人があると思ふ、斯う云ふ氣分を一掃し共に提に手を攜へて進むと云ふ心持になつて欲しいと思ふ徒らに兒童的感情などして居て如何して重大問題の解決が與へらるゝであらうか、夫れと同時に今一つは經濟的方面に於て朝鮮人を顧みて貰ひたい、朝鮮では朝鮮人を本位にした施策を興すべく

且つ朝鮮人を非常に勸みて貰ひたいのである、次に教育の發達も誠に緊要であるが一方に於て人材登用の途を講じ共存共榮の實を舉げたいものだ、斯うして吾々は共に進步した行政組織の許に統治さるゝ幸福の實現を希望して止まぬものである。

我等の一 進むべき道(二)

守屋榮夫

國民生活の安定とは戰時に於て吾人の生活が脅かされない樣にするの戰ひである即ち國民の衣食住を自給自足し得る地位に立たなければならない。現代の戰爭に際しては斷乎計畫より寧ろ國民の生活の安定を策することが緊急問題である。若し平時此の點に留意がなければ、戰爭中の缺陷は容易ならざる程度に達しやう、從つて戰爭の起らざる時代に於いて豫め考慮を加へ適當なる準備を講ずる所かなければならぬ。此の點は戰爭が長くなればなる程益々重大なる關係を惹起し來るものと信ずる。從つて國際關聯としては國民は兵器兵數の卓越を期すると同時に先づ國民の衣食住の問題を解決するに努めねばならない。

更に經濟力の充實であるが、御承知の通り戰爭は非常に多額の經費を要する、此の度の歐洲大戰には四千億萬圓の金が費消して了つた。今後世界何處にも安價な戰爭はないものと覺悟せねばならぬ。其上多數の人命を損し、經濟的活動に非常な變化を與ふるに至るのである。從つて怎うしても一國の經濟力を充實し戰爭に依つて動搖を感ぜしめない措置を豫め講じなければならない。即ち國民の經濟的國防の樹立に努めねばならぬ斯の點から考へてみましても、我々が國を保ち護るの上から、國民的國防の見地に立たなければならないことが一層明かでありませう。夫れには兵器兵數の充實以外に經濟的の國防、文化的の國防の樹立を企圖せねばならない。換言すれば一國產業の隆盛であり一國文化の進展である而して一旦緩急あつた場合には國民が皆悉く起つといふ精神を社會全般に徹底せしめなければならないのであります。今後に於ける國防は吾々國民の國防であつて軍人のみの國防であつてはいけない。又軍閥の軍人の活動にのみ依賴して國民は傍觀するやうな不埒な考へを抱すべきではない。國防は軍部の保障である。決して兵力的の軍備ではない。國民の國防である

公會私會

◇京畿道警務主任會議 京畿道管內各警察署警務主任は二日招集され道會議室に於て一週間警務主任會議を開催した

人事消息

▲中村高等法院檢事長 三日午前十時發東京方面へ出張

▲境同檢事 同上

▲湯村土地改良課長 成興北青花子洞水利組合視察中の處一日歸任

ミシアシ

◇米國では婦人迄も軍事教育に熱中し鐵砲のうち方を習ふとは褒し、他國の軍備を制限して自國の軍備を擴ふ、又何とか言はん。

◇新內閣組織につき、獨立と混合の名目論者は結局混合と決したものゝ如し、混合內閣は何うやら語呂が惡いナ。

◇尾崎咢堂、革新クラブは政黨二大政黨の間を縫く鶴だといふ、鶴は小さいが自分や木堂の如き鑿い人物が居り獨自に存在だといふ意味か。

◇內閣更迭を機とし、滿鐵社長の椅子を覗ふ者あり、滿鐵社長は地方官に非ず、內閣更迭毎に社長の更迭するは斷じて不可。

◇京城學校組合會議員選擧資格擴張さるとせば大贊成、五圓以上も二圓以上も選擧人の人物資格に於ては何等變りのあらう筈なし。

呆れた視察團員 數島四十本を盜む

大邱某實業家工場で

で偽裝せる數島四十本を一□失敬してポケットに忍ばせた應接工の方では數が足らぬので大騒ぎとなつたが結局視察團員の一團が失敬した

兒童の頭に 無線電話

得(大阪)

聞まつてきて素人聞にさへラヂオが持て囃されるやうになつた、これは文明社會に當然現れる傾向で今後は益々一般人はラヂオの知識する新らしい記事を飛入するため應用者と協議して設置の要望に…て居るのは讀本の十二卷(六年用)等、…讀本、それに…とであるが、少し記事を載せを認めたいと思つてゐる」

撫順の三人殺 被害者は鮮書記

後十一時撫順炭礦中四五名の不逞鮮人の爲めモーゼル拳銃にて射殺され撫順炭礦の三歲になる子供も頭部を擊たれて瀕死の重傷…

…り翌一万被害者は直に撫順に收容した(撫順特電)

懸賞

ポスター用

消防標語及事實話

右募集ス、詳細規定、選者、賞金其他ハ御申込ニ依リ送付ス

京畿道警察部後援

主催 株式會社 熊平商店消防部 【京城本町】

大阪南郊土地原價分讓

五年五倍の彈力は確實

本地の特色と將來

一、本地は位置、交通、眺望、環境共に申分のない高燥地である。

二、現在では大阪から阪堺、南海、高野の諸電鐵が本地の東西兩側を通過してゐるが近く阪和、南急、阪奈の三線が新設され四通八達の域に化せんとしてゐる。

三、此附近は自然の風色と歷史的名蹟に富み、日本の公園ともいふべき所である。

四、斯かる絕好の土地が一坪五圓九十錢の賤價を以つて他日再び得られない事は云ふ迄もない事である。

◇說明書、圖面は御一報次第送呈致します。

(分讓地附近圖)

東京會員制の雄

東京土地住宅株式會社

電話青山二七四一・二七四七番

出張所 大阪 北區曾根崎上二ノ一〇(電北五三六〇) 京都 (電下三二六一) 名古屋 (電東三八二四)

原價賣と協力經營

趣味と實益と健實と

一、「大土地の原價賣と協力經營」は本社が多年の考究調査と体驗に依り始めて創案した一大發見である。

二、世間に土地は多い、土地賣買業者も多いが何れも宏闊な宣傳を爲す今日に於て獨り本社のみ縱横闊步し其計畫の成功を得て非常的歡迎を受ける所以はそも何か

三、本社は大土地の購入に當り先づ精密なる調査と將來の土地發展を算定し之を最低廉價に限り區劃めたる後、原價に僅少の手數料を加へて分讓するのである。

四、而して多數の土地購入者と本社と協力して經營しその土地の漸進的發展を計る合理的新經營法である。

小室畫伯歡迎會

一日時 六月三日午後七時

一場所 京城ホテル

一會費 金四圓(當日持參)

一申込場所 京城永樂町二ノ八四橋本 電話本局二八二七

群馬縣人會 發起人 高橋章之助 高久敏男 橋本茂雄 林菅吉 大島勝太郎

東華染素

家庭用染料 絹性(絹毛用) 直接(木綿麻用) ハイドロ(色拔漂白) ウシオル デイクロ 青黛(粉末三瓶分) 準インキ用 三十錢 二十五錢 四十錢 二十五錢 十錢 二錢 各送料(時約店ノ外前金ノ事)

發賣元 東華洋行 京城花園町九七 電話本局三九九二 振替京城二〇四〇番

稻葉醫院

平壤木町 電話七〇九番

佐々木胃腸病院

京城明治町一丁目 電話本局一六五九番

保險金受領廣告

一金貳千圓也

右は大橋作次郞殿萬壽生命保險會社と保險契約中今般死亡致候處同社代理店荻谷籌夫氏の手を經て保險金全額の支拂を受け申候同社の確實なる事及保險金支拂の敏速なる事を茲に廣告候也

仁川海岸町 保險金受領者 大橋ヨシ子

專賣特許 別府湯の花

自宅溫泉

主効 僂麻質斯、痛風、神經痛、胃病、子宮、血の道、疳瘡、淋病特に皮膚病は二三回の入湯にて全治す其他足腰の冷へる方に是非御奨め致します

價格一袋(一個人入)五圓 五百匁入四日分 三圓

京城府觀智洞八十八番地 別府湯の花株式會社朝鮮出張所 電話光化門二三九番

瓢館

學者 讀者優待券

三日より五日迄 夜間興行に限り有効

京城日報

東宮、同妃 奥日光森林を御踏破
世界でも稀れな噴泉塔にお成り

攝政宮殿下にはこの夏妃殿下御同伴乗馬の御遊覧をあそばされた栃木縣下西那須野松方公の別莊に再び御來遊日光の御滯在を御計畫に申され關係國立公園候補地たる奥日光の森林地を極はめさせられ殊に世界に二つしかない噴泉塔にまで分け入らせらるゝ御內意あるやにてそれがため山脇知事一行はこの程同地に出張實地檢分を行つたが同じろ人跡未到の地とて風雨のため前路の破壞がはなはだしいのでこゝに行啓を仰ぐのは餘りにおそれおほいといつてゐるこの噴泉塔は明治四十一年帝大教授の渡邊博士によつて發見されその後齋藤式の際博士が右について御前講演を試みたので御來宮中で特に上つてゐたもので天然記念物に指定されてゐる（宇都宮電報）

墺太利首相 兇漢に狙撃さる
二彈肺部を貫通した 犯人は勞働者で捕はる

【維也納一日發】一日午後七時墺地利首相でオーストリア國務總理サイペル博士の暗殺を企てたものがある暗殺者の放射した彈丸二個は同博士の肺部を貫ぬき直に病院に運ばれたサイペル氏は快復するであらうと病院側では言つてゐるが犯人は直に捕縛された

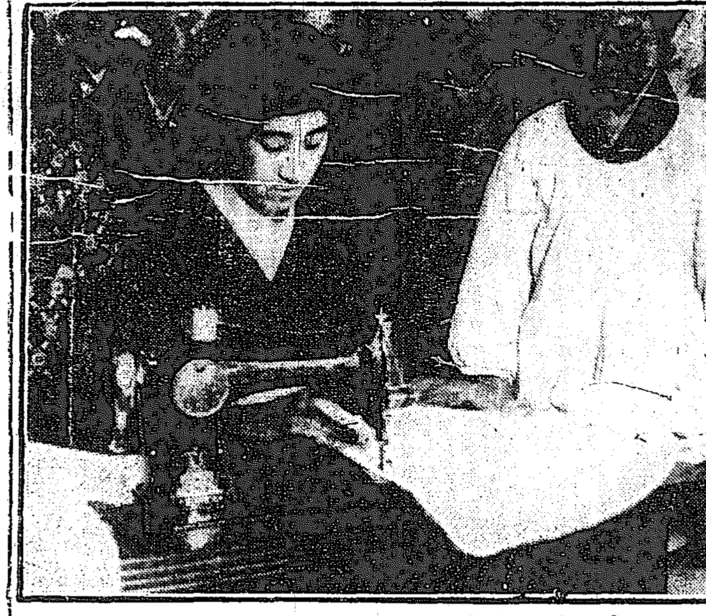
【別報】別項墺國總理を暗殺せんとして重傷を負はせた犯人は一勞働者であると傳へらる同犯人は兇行後直に自殺を圖つたが遂に果さず捕縛された

旅順の奉祝 市中大に賑ふ

旅順市では三十一日から四日まで五日間御成婚奉祝として市民は一般に國旗の外提灯を掲揚して奉祝を表し特に三十一日は學校生徒の旗行列、夜は官民聯合の提灯行列を催し頗る大盛況であつた（旅順電報）

憤死した無名の國士
小學校教員らしいが未だ身許が判らぬ

排日問題で憤死した無名の國士の身許に就ては今尙判明しないが足袋の小鉤の商標が關西方面で造られたものであるのと學校の教員ではないかとの二點に付いて家出人等に付いて搜査してゐること〻に府下杉並村五八三〇大沼寄院（牧師・窓成所）の宣教師で米國の非人道的態度に憤激の餘り辭表を提出すると同時に基督教徒たる事を斷つて都下新聞に『吾君が代を高唱す』の一文を廣告して飄然教會を去つた小出永生氏が憤死者に酷似してゐる點があるので所轄中野署に命じて小出氏の行動を調査せしめた處神戸方面に行つたと云ふ話である小出氏の性格からあんな事をしないとも限らぬが遺留の鉛筆や人相は大分違ひ小出氏は五尺の身長であるが憤死者は五尺二寸あつてどうも小出氏らしくない處もあると云ふ


九條武子夫人がミシンの先生（西本願寺の婦人補導會で）

小出氏でない

米國大使館前の憤死者は東京府下杉並村の牧師小出永生（三）でないかと傳へられたが取調の結果全く同氏ではなく同氏は近所神經衰弱で療養中であると判明し自殺者の身許は再び不明となつた（東京電報）

タゴール翁 各地講演旅行

昨日午後二時入港の郵船上海丸で來航の豫であつた印度の詩聖ラビンドラナート、タゴール翁一行は急に豫定を變更して長崎に上陸滯在し鳥羽社に於て豫後陸路神戸に來る事となつたが今後に於けるタゴール翁の講演旅行其他は四日朝神の上發表になる事と當地アブドーラ氏は語れり（神戸電報）

今夏の上水道は 斷水などあるまい
市民の公德心向上と 計量制で緩和する

追々暑氣に入るので府內の水道の使用量は俄に激增して來た、冬期中四十七、八萬立方尺位で濟んでゐたのが最近では七十萬立方尺前後の水を使用してゐる、府水道課では例年の斷水騷ぎに鑑み本年から計量制を實施することになり目下その準備中だが右に就て水道課では語る『例年盛夏時になると斷水騷ぎで市民に迷惑を掛けねばならぬ、これも市民の公德心が向上して節約する樣になれば多少は緩和し得ると思ふが水の使用高は文化の發展と正比例して增加するもので大都市になればなる程一人當りの使用量が殖える、計量制度は一番公平な徵收法で自然何程かの節水は出來るから今年の夏は斷水などすることはないだらう』

雷昌洞の小火

二日午後四時半頃雷昌洞六九林鳳鉉方に於て煙突より出火したるも直に各消防隊の出動ありて鎭火せり損害は約十圓餘であると

物凄いほど 米國の軍事熱
少女に射擊演習や 夜間教練までやる

一萬や二萬の在郷軍人が、九段にあつまつたといふのを聞いて吃驚仰天、東京の米國大使館ではその夜の豫定を變へ遽かに秘密會議を開いたといふ大あわて方をやつてゐるがその本國のアメリカでは表面こそ軍縮を大にして軍備制限を呼號してゐるけれども、國內に於ける軍事教育と來ては實に物凄い程で、それは單に青年少年男子に對して行はればかりで無く、將來國防の第一線に立つべき健兒の母たり、家庭に於ける子孫の訓育者たるべき女子に對しても、徹底的に行はれて居る、少年保護に對して少女保護があり、女子の軍事教育としても生やさしい事では無い、射擊の教育やら野營演習、糧秣部勤務練習までもやつて居るのは實に驚くばかりであると最近歸朝した某氏は語つた（東京電報）

生活難の自殺

三十一日午後四時府內鍾路五の四〇六番地居住考察方の雇人安基一（三）は之れが雇人の顏を貌い『猫イラズ』を多量に嚥下して自殺した原因は生活難のため

生活の第一線から（1）

京城二千の 職業婦人の實生活
眞面目な分子と 享樂思想の流れ

現在京城府內に職業婦人として社會の生活の第一線に立つて活動してゐる若い婦人は約二千餘名を越へてゐる、數に於いて一番多數を占めてゐるのが、遞信局の女事務員二百九十名、中央電話局の電話事務員二百、遞信局貯金管理所の百七十餘名、總督府病院を始め、私設病院に勤務する看護婦たち、が四百餘名、總督府、朝鮮銀行、殖銀、その他の銀行會社の女事務員、タイピスト、などあらゆる職業に亘つてゐる」

◇今年の三つの女學校の卒業生の卒業後の希望を調べて見ると、職業婦人として、銀行會社に勤務したいと言ふ希望者が七十幾人あつた從來は兎もすると、職業婦人に對し一種の侮蔑を浴せられるのが職業婦人として勤務することが決定してゐても『銀行に出るわ』などとはおくびにも出さなかつたものである、然していよ〳〵出勤するやうになると自分がその會社銀行で働いてゐることを同窓生に知らし度くない樣な風に見えた夫れは恰も、機嫌が決まり惡さが濟んでも一種の羞恥性から校友會への通知を怠つてゐる人があるやうに………

◇現在は將に職業婦人の黃金時代である、この現象を考察して見ると自ら判然二つの理由が發見される

××

朝鮮に於ける職業婦人の歷史を調べて見ると、その試驗的採用時代から未だ十年に充たない、大正四五年は歐洲大戰亂の影響で我國の財界は好況の絕頂でその道の人達の所謂『會社濫造時代』で各方面で多數の人を要求するが人は少いのが此處に始めて、婦人の事務員としての智能的試驗時代が來た、試用の結果は、女性の共鳴的な性格、緻密、周到なる注意、指頭の鋭敏なことなどが發見されて社會の主をして婦人に對する注意を喚起した、尙更に職業婦人の採用が今日のやうに短日月の間に一般に普遍するに就ては彼女等に支拂はれる給料が男性事務員の約三分の一で事足ることが一つの原因である

◇いま二千名のこれら職業婦人の思潮を研究して見ると明かに二つの流れがある、最近記者が各方面から求めた七十餘の職業婦人に對する訪問の中、その就職の動機の中から二つを選んで見る。その一つは殖產銀行の本年二十歲の婦人で

中流生活者で資產三千圓位あり父は官吏、別に就職せずとも生計に支障なし、然し結婚までには若干の日子がある、家にゐても仕方がないから多少でも働いて家計の補助をする』と言ふので更に一つはこれも某會社に就務してゐる二十五歲の婦人である

◇早く結婚して世帶苦に心を惱ましたくはない、父は職父で非常な亂酒家で兄が非常に放蕩であつた、彼女は非常な美貌が仇となつて女學校在學中に數人の男子を弄つた、一家の生計は父の亂酒の爲めに、兄の放蕩の爲めに可なりにひどかつた、然も本人は男子の弱點をよく知つてゐる―で萬遍なく愛嬌を振りまいて行けば自分の生活は虛榮も滿たされると言ふ非常に爛熟した享樂思想に出發してゐる

らか今の處では藥劑師の滯が少い、昨年の今頃は既に百七十七人もあつて六月に三百四卅人七月に五十四人で皆で五百七十四人であつたが本年は八十六人願出であるに過ぎない、之に對する稅金も昨年中は一千八百圓の徵收成績であつたが本年はそんなに上るまい』と語つてゐた

いよ〳〵今三日午後 佛國機平壤着陸か
三日午前四時 奉天出發の豫定

佛國飛行機は二日午前十一時二十分新民迄出迎へた張作霖氏の二飛行機に案內されて無事着陸した張作霖氏子息の張學良氏は夫人同伴で其他の大官と共にドアヂー大尉を迎へフド大尉及ヴエーザン軍曹の胸に支那の國旗を彫つた銀製の記念メタルをさし挾み其成功を祝し飛行場附近は一間置きに附館の兵士が警戒し多數の日支兩國民は盛大に歡迎し殊に佛國人等は熱狂せずド大尉をキッスしたド大尉は今夜一泊張永祥氏の飛行機を返して張作霖氏から適當の一機を借入れ三日朝四時か或は五時頃出發朝鮮へ向ふ豫定である（奉天電報）

安東縣へも着陸せん 平壤以南は着陸地未定

奉天局より平壤局に達した情報に依れば佛機は三日朝五時奉天離陸平壤に直行の筈なるも氣流の關係上或は安東縣に着陸するやも知れず平壤以南は平壤飛行隊と打合せの上決定すべし（平壤特電）

教育博覽會 引續大盛況

朝鮮教育普及の博覽會の第二日目は府內各小學校兒童の教師に引率されて續々と入場し正門から會場に至る間は堵をなして入場を待つの教育者千名の入場者あり係員は此の大混雜に忙殺されてゐる。各專門學校、中學校の生徒は孰れも初等部中等部に見物し尙兒童生徒の觀覽を取り方木工手藝品等には興趣に傾くもの多く初等部には日の出學校側面の陳列と教育者とが特に熱心に見學され初等部中等部參考館は其の入場者の爲め見學されてゐる

米機串本發 鹿兒島へ

米三機は天候恢復風速も衰へたので二日午後零時五十五分第二號機を先頭に離行して鹿兒島に向け出發した（串本電報）

鹿兒島着水

午後零時五十五分串本を發した米國飛行機三機は土佐沖を一直線に午後七時無事鹿兒島に着水した（鹿兒島電報）

鮮展の所感（その一）

鮮展の觀も三度と云ふ、鮮展も最早や珍らしくなくして二回を過ごし今度第三回の開催を見て人々は何等かの期待を感じ得たであらうと信ずる。第一に東洋畫部の鑑選は旅行と自己過信とに眠つてゐた畫家達にとつての清涼なる刺戟であるに相違ないが、これでも未だ過信の心の靈醉に陷ひしれて知らなければならず見なければならぬものを知らず見ないでゐる者は遂に救はれない不治の病に身を染めてゐるやうなものである。

◇第二は洋畫部に於ける傾向及傾向に對する審查員長原孝太郎氏の宣言である。長原先生は畫壇と云ふ事を主張として個性と云ふ事を他に主張した、此の主張に對して余は畫家論議の上からは相等の異議を申立てられる事であるが然し長原先生は審查と云ふ事實の上からは此の主張に徹したかつた點を認めなければならぬ又認めらるゝ者も無いのである。此の意味に於て長原先生の主張を洋畫家達は考者の資料として一つの考察を起さなければならぬと思ふ。

◇出品者の畫が今日までの畫家の生活（私は何時も言葉を藝術的と云ふ意味から發足してゐるから生活と云へば心の生活、豐かさと云へば心の豐さとして汲んで貰はねばなりません）は此の展覽の表現を支配する力を持たなかつた事を認める。此の意に於て長原先生の意志表示としての鑛十の味とでも云ふ言葉が幾分でも畫家の生活に影響して自覺ある表現に向ふ日が近づけられたとするならば如何に鮮展と云ふ樣的な展覽會が價値付けられる事であらうかと思ふものである。

◇次いで第三には鮮展の規定の變更の中に出品點數の增加（それは單に一點の增加ではあるか）と云ふ一項が含まれた事である、此點は今回の鮮展の鑑查に直面しては左程效果が見えてはゐないやうである（それは未だ洋畫部では作品本位で無く鮮展と云ふ特殊な使命に依つた人の方が多く勝づけられて鑑別の上に影響してゐるからではあるが）が將來必ず無難に作品を受けなければならぬ日が來るであらうと私は信じてゐる但又此の點にレベルが幾分でも高められた效果を認めないではゐられないのである。

◇次に考へられることは官設展覽會と云ふものゝ持つ一種の權威が徐々此の鮮展を傷付けて來はしないかと云ふ問題で甚等の懸俗は美術鑑識の大衆には支障を來すものではは無い樣に考へられるかも知れないが鑑識された結果には大きな影響があるのであるから此點に就て私は英斷的な當局の改革進步を望んで私はく〴〵と園慶を擧げて其れを語る事を止める。又當局は案んだものからは意見し難いものであることを考へねばならぬと思ふ（多田黎三）

今年は氷屋が尠い
きのふ迄の願出が まだ八十六人しかない

まう市中には氣の早い氷屋が涼しいそうな暖簾がボッ〳〵散見されるが然し例年に比べると其の數が少ない樣な感じがする、之に就き京城府衞生課は『今年は例年よりも涼しいのか或は値段が高い關係か

榮養と經濟を主眼にした 家庭料理の講習會
七、八の兩日美術俱樂部で 申込は直ぐ本社庶務部へ

本社後援日本料理講習會は七、八の兩日京城府南山町二丁目美術俱樂部にて午前午後の二回開催し職業婦人の爲めに午後一時から三坂通り京城公立第二高等女學校で開催することになつた、本講習會の主眼とする處は一般食餌を經濟的に最も營養に富むやうに、美術的にするかと言ふことで實習に入る前に、小供の喰べ物、產前產後の食物、食物の選擇と保存、ミソの料理法、夏季料理に何が一番必要かを講演し實習に移り京城在籍の日常の手輕な日常生活に心得て置いて應用に役に立つ料理法を始め十八種に亘り婦人が早速明日から間に合ふ突き出料理、會社に勤めの主人を持つ婦人の心得て置かなければならぬ非常料理、日本人向きの支那料理、西洋一品料理などを詳細に講述する筈で講師は日本割烹講習會の辻德光、井田清治外數師が教授されることになつてゐる講習會費は材料一切を含んで金八十錢で講習希望者は本社庶務部又は京城各部へ申込まれたい

御成婚奉祝 尺八演奏
佐藤令山師演奏 二日夜の大盛況

京城の奉祝音樂演奏會は二つに分れ一つは二日夜七時からパゴダ公園で京城音樂隊の洋樂演奏があり妙なる奏樂に堀を續る數千の聽衆を魅了したが一つは旭町尺八指南佐藤令山師の指揮する四十名より成る尺八大合奏で二日夜八時半から太平通り大漢門前の假設で開催され聽衆は定刻前より詰かけ十重二十重に周圍を取卷きやがて定刻吹奏は『君が代』から始まり『本曲八千代』次ぎに『六段調べ』『松上の鶴』など相次いで演奏され聽衆はその妙なる節の音に魅了されかくて午後十時大盛況裡に散會した尙、四日も同時刻に同場所で大演奏會が催される筈である

郊外で 戀の囁き
身分ある男女

三十一日よりの季節の陽氣に誘はれて山手淋しくなつたを幸ひと流連川洗十里の綠の木の蔭で戀の囁きに醉ふ男女を見た、一日は日曜日であつたので若い初戀の男女や中年の婦に身分も顧みない男女の戀組が東大門の警官に誰何せられて木の間に逃げ去つたが相當地位ある家族の人妻令孃もあつたと

死を急ぐ 男女二人
男は廓の雇人 女は年增娼妓

府內新町榮月樓雇人金光玉（二〇）は二日午前十時頃新町病院裏山で猫入らずを嚥み更新地一週前に來て打倒れ苦しみ出たのを附近の者が新町病院に擔ぎ込んで手當を加へたが一命は覺束ないと、原因は不明だが失戀の結果かと府內並木町八一番地萬方抱娼妓金蘭鏡（二〇）は去る四月十六日苛性ソーダを呷り自殺を企てたのが因で一日午後三時三十分遂に死亡し本町署で檢視

殺鼠劑で自殺

府內忠信洞一四四番地無職金應永（三〇）は一日午後九時半頃自宅で『猫イラズ』を嚥み自殺を企てたのを家人が發見し東大門署に屆出でたので同署より係官驅け付け總督府醫院に擔ぎ込み應急手當を加へたが遂に二日午前八時頃絕命した自殺の原因は貧困の爲らしい

棄兒

東大門署管內崇仁面頭里儲附近桑畑に嬰兒の死體が遺棄しあるを一日午後六時頃發見し檢視の結果死後五六日間を經過し頭部左に左手は全く腐爛し居り男女の別すらも判明せぬが多分流產して遺棄したものらしい

讀本で吹込む

を知らねばならなくなつた、文字……省ではこの有機に鑑みて來年度から使用する國定教科書に『ラヂオに』……

……傷を負ひたる據事があつた急報に依り直に總監部では非常召集をなし犯人搜索中なるもまだ手が……

演藝案內

黃金館 帝キネ共營 每日晝夜 當る三十一日より寫眞替り
西大劇 パラマウント映畫 ◎活劇 熱海に鳴る腕 全七卷 鮮明優美なる映畫
ユニバーサル會社 ◎文藝映畫 危險なる處女時代 全六卷 ジユーエル特作映畫
大パラマウンド傑作 ◎人情劇 青春の血潮 全八卷 ドナルド、クリスプ氏主演
特別大餘興 伊太利美人舞踊團來る 出演
是れは寫眞ではありません實物美人が現れて實に面白いダンスと日本の踊を演じます
エレナ・エルニツク夫人 ナタ・エルニツク孃 リツパ・エルニツク孃
◎コサックダンス、ガランスキーダンス、アメリカントダンス、アクルバーテータンス、米山甚句踊、深川踊、かつぽれ踊、奴さん、安來節踊、神田兒其他いろ〳〵
美しき娘の演ずる技藝の種類
入場料一等八十錢二等六十錢 從來發行の招待券は御遠慮下さい

大正館 松竹共營 每日晝夜 當る卅一日より提供の映畫を見よ
▲實寫 震災の孤兒 長尺
▲松竹キネマ特作映畫 時代劇 汀の櫻 全三卷
市川荒太郎 東京大阪朝日新聞延賞 ……
◎米國アロー社大映畫 海洋冒險大連續大活劇 第一回 絕海の狼 三十卷
◎松竹キネマ社問題の大映畫 フランシスフオード主演 第一編 ペドロの海賊 第二編 第三編 海魔の跳梁
現代悲劇 無花果 全卷

喜樂館 京城本町二丁目 電話五九七番 日活直營
▲滑稽 不眠症
▲實寫 ……
◎大阪毎日新聞連載講談 倍の上松之助外三百餘名出演 尾上松之助 花の春遠山櫻
▲活劇連續 南米の一孤島 ハッチ主演
▲映畫劇 其日の心 五卷
中央館 風の孤兒 全十二卷

京龍館 電話龍山三一一番 當三十日より特別大興行
ドロシーギッシュ姉妹、リリアンギッシュ大競演
ルイ十四世時代に起つた大事變の時へンリエッタとルイズと云ふ二人の孤兒姉妹……
マキノキネマ特作新劇部員第二回 時代映畫劇 桐の雨 全六卷
サンフイルム特作 喜劇 飛込み學生 全二卷
時代劇 霧の雨 全五卷
米國ヴアイタグラフ映畫 大活劇 鐵拳王 全五卷
世界唯一の名馬 學者馬來る

浪花館 一東齊玉山一行

國際式謄寫機 特命御用品 カタログ贈呈
合資會社 京城日報社代理部 京城太平通り壹丁目

工事請負入札 遞信局

佛・英・米 の各地…… 石橋生

女中 入用

支部

貸家

採用 仁川 佐藤病院

京日案內

範模 全乳 東亞牧場

小供に一番ヨクキク 昔から名高い 樋屋の奇應丸 樋屋合資會社

一の馬 料金六十錢 特別八十錢（一枚二人通用） 京城日報社

災後の戀 四十六回

上司小劍

挿畫 伊東深水筆

海濱の村(九)

「それは何を仰しやるんですか」と、光多は窘めるやうに言つたが、鶴子の態度に十分の同情は出來た。自分とて、さういふことにはずゐぶん腕が鳴いつもりだし玉さんの氣持をよく汲み込んでゐる上、もと〳〵花枝の身を思ふ純な親切からしてくれることだと思つてゐるので、感謝こそすれ、非難なんぞは起さないつもりでゐるのだけれど、しかし、胸の裡のどこかで『面白くない』といふ感情が、小さく蟠まつてゐないでもなかつた。

『わたしを連れて逃げて下さいよ』と、鶴子は一生懸命になつて光多の膝に取り付いた。無邪氣な彼女は、もう其戀人を花枝に取られたと信じ切つて、其復讐に花枝の戀人を奪つて花枝と玉さんとに鼻をあかしてやりたいと考へてゐるらしかつた。戀愛をばさう單純に品物のとりやりか、子供が手遊品を爭ふかぐらゐに取扱はうとしてゐるところに、光多はだいぶ面白味を感じないでもなかつたが、しかしそこまで遊戲化した戀愛が光多には眞似ても出來なかつた。

『よう、わたしを連れて、こゝを逃げて下さいよ』と、鶴子は小娘が甘へるやうに光多の膝を搖ぶつて云つた。もう涙がなくなつて、何となく晴々しい顏になつてゐた。光多は默つてさし俯向いてゐた。

『よう、二人の歸つて來ないうちに早くよ』と、鶴子はまるで、ちよッと隠れん坊でもするぐらゐにしか、二人の墮落ちに就て考へてゐないらしい無邪氣を、たまらなく可愛らしいと思ふ心が、光多の胸のどこかに湧き出でた。花枝の愛の理智的な鋭い刃物のやうなのにくらべて、鶴子はスッカリ感情で固められた麗しい玉のやうな愛であるのを考へずにはゐられなかつた。

『よう早く逃げて頂戴し……わたしだつて、お金持つてゝよ。すぐ困るやうなことはしやしないわ』と、鶴子はまたも光多の膝を搖ぶつた。光多が鶴子の白い手……花枝の手よりも少し太いのを面くと握つて、

『二人で逃げてどうするの』と漸くて微笑ながら訊くと、鶴子は眞ツ赤に、耳朶まで赤くして俯向いた。

そこへ、大阪の宿屋の番頭が、花枝の病氣見舞ひを兼ねて、鶴子を見にやつて來たので、二人はハッと兩方へ立ち別れて、鶴子は縁側に、光多は座敷で番頭と話をしてゐた。鶴子がこの不意のお客のために茶や菓子を運んで來る樣子には、もう何の屈託もなささうであつた。

番頭が歸りかけてゐるところへ玉さんは花枝を連れて歸つて來た大きな笑ひ聲が門のところあたりから聞えて『歸つて來たな』と些か光多の心を暗くさせたのであつた。

『X光線といふものを初めて見たが、大變なものだね』と、玉さんは玄關から怒鳴るやうに云つて入つて來た。

病院での診察の結果は、肺尖カタルに肋膜炎といふことであつたがX光線にかけると、肺尖も黑くなつて映つたさうな。肋膜炎は二三年前にやつたのが、癒り切らないでゐるのだらうで、なほ怪しいことは血液と喀痰との檢査をしてから、一週間後に發表すると、醫者は言つたさうである。

『花枝さん、何でもこれは、暫く注射をしなければいけませんよ』と、玉さん獨りで騒いでゐた。

京日文苑 投稿募集

短歌 四『夏雜詠』尾上柴舟選
俳句 題『夏の草』内藤鳴雪選
川柳 題『水』井上劍花坊選
締切 六月十五日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他 各地會報歡迎

俳句 内藤鳴雪選

選『蛙』―(四)―

○岡山 撫川
田の水に渦り濁ごる蛙哉
○京城 泉水
石投ぐる人に鳴き止む蛙かな
○瓊州 俳島
掘り出されてそろ〳〵歩む蛙哉
○熙川 浩倉
池水に手足伸ばせる蛙かな
○仁川 蛙村
夕月の頃く小田や鳴く蛙
○京城 紅水
雨晴れて又一しきり蛙哉
○京城 千波
饒飛野來て蛙の聲に暮れにけり
○京城 麗堂
飛び廻ちて早三ッ四ッ朝蛙
○京城 舟山
書に倦みて更け行く窓や雨蛙
○龍山 蓮水
風なきに小波廻てゝ蛙の子
○宣川 鐵舟
草踏めば蛙飛び出る野道哉
○京城 九年母
空中や蛙の面に日の弧き
○京城 宙郎
爲すれば田面に光る蛙の眼
○釜山 幹陽
フト開けば蛙鳴き居りおぼろ月
○通山 紫外
土堀りて蠢めき出でし蛙哉
○京城 一知
人もなく暮るゝ山田や蛙鳴く

新しい出版物

▲鮮滿體育界(五月)鮮滿唯一の體育機關誌である本誌は逐號内容も益々充實しスポーツマンの見逃すことの出來ない良誌である(二十五錢京城御成町三一鮮滿體育社)

▲青年(六月)本號は目下重大な問題たる日米問題を中心としてそれに郷土の思ひ出並にこれに關聯した諸大家の稿を配したもので讀者の期待に添ふ事であらう(三十錢東京四谷霞ケ丘明治神宮外苑内日本青年館)

▲受驗之語(六月)二十五錢東京麹谷富益町一八、一莖社▲音樂倶樂部(六月)三十五錢東京牛込區市ケ谷本村町三三東京演藝通信社

▲現時の農村問題(農學博士中島九郎氏述)現時に於ける農村の狀態は内外の壓迫を受け精神上經濟上多大の脅威を感じ總ての點に關連する重大問題である本書は農政經濟の專門家である同博士が昨夏北海道帝大夏期講習會に聘し講演されたものを今回公刊したもので農村青年の一讀を要するものである(六十錢東京京橋區日吉町民友社)

▲對支國是=海外投資論(大谷光瑞氏著)對支問題に就て卓識ある著者は徒らに對支意見を述べて以來半歲の間に支那の現狀は百轉千轉休止することなく匪徒の橫行と政令の行はれないことは昔日と少しも變らない狀態である本書は支那の政情、列國の關係等に就き最も詳密に記述され其眞相をなるに絶好の良書である(一圓二十錢東京京橋區日吉町民友社)

▲雄辯の新研究(加藤咄堂氏著)雄辯の基礎は人間心理の秘奧の上に築かれ其表現人間の力によつて能く他の琴線に觸るゝことによつてのみ貫徹され言語啓音態度身振等の技巧に重きを置きたる時代は既に去つて純眞なる心の發露によつて其の目的は達せらるゝ時代となつたのである本書は雄辯研究の大家である著者が前後幾多の經驗と研鑽との結晶とも云ふべきもので新方向を指示した近來の快著である(一圓八十錢東京本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會)

▲重大なる結果(岡本四郎氏編)國民新聞社主催の對米問題講演大會に於ける諸名士の講演速記を基とし之れに日米關係の資料を加へたもので移民問題の對策等研究者に對し寄與する處多き最も機宜に適つた刊行書である(一圓五十錢東京京橋區日吉町民友社)

▲教育時論(五月二十五日)北米合衆國は果して如何なる國柄であるか(長瀬鳳輔)日米問題と教育(陶山生介)童謠の鑑賞と其一例(宮澤次郎)其他(十八錢東京市外上落合四七二開發社)

▲文化生活(六月)三十錢東京青山穏田四〇文化普及會▲京城藥報(五月)一ケ年二圓京城本町二の七一京城藥報社

▲白い花(第九號)同人雜誌としては珍しい堅牢な文藝研究の機關誌で若き女流歌人の詩歌を以て全頁を埋めてゐる作品は幼いが眞摯味がある(價十五錢奈良市林小路町八其社)

▲資本金六百萬圓と云ふ大舞臺れ込みで釜山に乘り込んだ一行に心もない人達は良い金穴ござんなれと許り大口を開いて居るが裏面に潜む醜態を知つたら二度吃驚だらうが夫れを種に百圓也をせしめた卑劣漢もあるとの事だ何時も問題の起る毎に斯様な忌しき事を耳にするは吾人の大に恥辱とする處だ警察はうんと腕を入れてビシ〳〵改善に努力して貰ひたいものだ然して會社も愛で鯛を釣る様な事をせずに堂々と此の事業をするのだと名乘り公然と運動したら良からう(知照生)

▲近く竣功する龍山防水堤工事に從事した人夫小屋文平山施及鐵道工場附近に散在するむさ苦しい假小屋は工事の完成と同時に撤去する事を以て竣功を認むる樣請負人へ嚴達さゝる樣關係なる龍山署長にお願ひ申します(愛龍山生)▲職業婦人に理解を持たれる御家庭にて朝晩のお手傳ひしたし新龍山を好む(卅三才の女)

▲大原氏蒐集現代フランス名畫家作品集(第一輯)二十七枚及び小說ナナ美號の友、死線を越えて(上卷中卷)安價にて京日愛讀者に讓る(平北寧城郡東山面車輦洞米村文吉)▲内地で機械鍛冶工として五ケ年間從事せし二十歲の男市内鐵工所旋盤又はシカル職に雇はれたし(若草町本職者)▲下宿に御困りの方二人丈け家族的に御世話致します(旭町三ノ一溫習所前日高)▲二十六日夜黑皮製錢入(四圓四十二錢在中)落した方は御申出で下さい保管して居ります(銀松亭)▲二十五日午後九時頃南大門五丁目電車軌道附近にてお金を紛失せられし方は從業中の運轉手が拾得しました御心當りのお方は電車課へ(外證)▲古切手御格表御持ちの御方御手紙有難く御座いました御住所御通知下さい(大石政夫)▲香川縣人會事務所はどこにありますか(一縣人)▲子供さんなどによく出來る(タムシ)御困りの方は何時でもまじないでなをして上ます御金はいりません(龍本二一一七小池)▲朝鮮總督府判檢事辯護士登用試驗科目御存じの方は(S男)▲簿記に經驗ある專門學校生徒を住込み無報酬にて午後四時より御使用下さい(永樂町二〇二一九志度官一方高松)

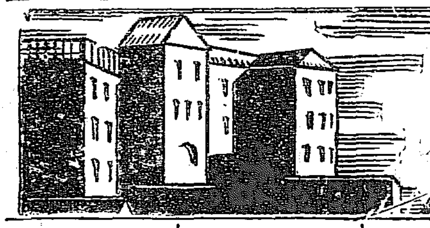
俳句大會開催

投稿歡迎

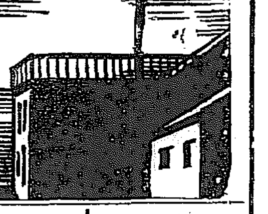
期日 六月八日午後一時より開始
會場 不老閣(本町三越裏通)
宿題 浴衣、金魚、牡丹(通題五句出)
席題 互選の上更に巖谷小波先生選半紙半折一句宛揮毫
賞品 武田紫燕先生、松澤雪松先生特選 ▲本賞 鳴雪、小波兩先生の半折並に雪松、紫燕、都章諸先生の短冊並に在城諸名士の半折短冊等▲副賞 宿題席題共京日賞牌其他寄贈品を呈する外に出席者の三分の一を限り大家短冊一葉宛抽籤にて呈上
注意 宿題は今時に投稿を募る。締切六月七日(投稿のみの場合は郵券二十錢封入し京城櫻井町二ノ一八九吉澤帝史宛の事)
會費 金七拾錢(但し茶菓を呈す)

出席隨意

主催 南柯吟社京城支社
後援 京城日報社



祝新築落成



營林廠食堂員一同

株式會社 鴨綠江輪船公司 新義州

新義州(イロハ順)
林栂岡加横多中中中白増古河阿秋足三志神神
山本 藤井 田 村 村 込 井 田 川 野 部 尾 立 宅 水 保 宮
成嘉 鋏三 半治 三榮之 勉 精 水 光 悳 國 満 秋 富 壽次 信 興太
三六茂郎郎吉助三一城平優治造見生治郎吉郎

多田林業合資會社 新義州

新義州電氣株式會社

新義州 多田商會本店 機械部 自動車部 貿易部 作業部

新義州米穀商組合

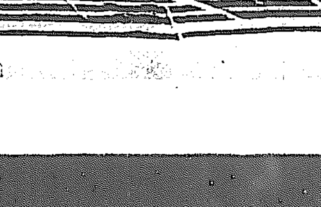
朝鮮材木株式會社 新義州 電話二六七・一四番

ラーヂ 紳士用
ケントン 實用車
ホドソン 實用車
鬼號 特價品

聲名の高い品は乾度安心で丈夫で徳用である

兎タイヤ 富士チエン 富士リム 富士ペタル

發賣元 株式會社 日米商店 東京・大阪・名古屋 福岡・京城・臺北



祝新築落成
齋藤合名會社
貿易商 ビルヂング 齋藤久太郎
京城南大門通り四丁目 電話長本局 七一・九九・〇〇番

祝新築落成
株式會社 仁川米豆取引所

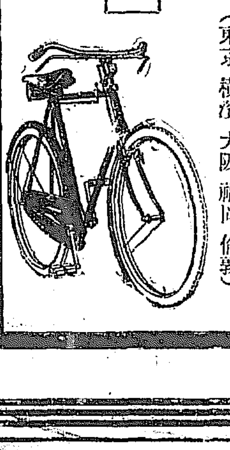
祝新築紀念號

プリミヤ

遞信局御用車

完全無缺 改良サレタル十三年型ハ完全無缺ニ近シ堅牢ト輕快トヲ併有スルハ本車ノミノ誇ナリ

型錄進呈

アイリス自轉車 ダンロツプタイヤ 發賣元
京城府黃金町一丁目 株式會社 丸石商會京城支店
本支店所在地(東京、橫濱、大阪、福岡、倫敦)

全國各地有名自轉車店ニテ販賣セリ